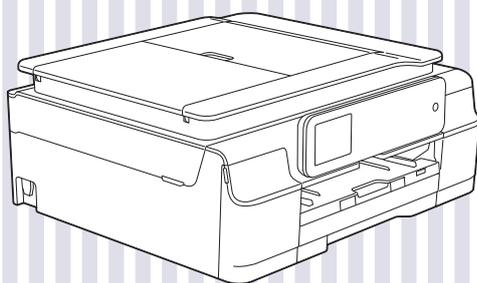


PRIVIO DCP-J557N DCP-J757N DCP-J957N-B/W ユーザーズガイド －基本編－



本書「ユーザーズガイド 基本編」は、製品に関する全ての情報を含んでいません。
本書にない情報の詳細は、「マニュアルの構成」をご確認の上、それぞれのマニュアルをご覧ください。

2ページ

ブラザーのサポートサイトにアクセスして 最新の情報を調べる

<http://support.brother.co.jp/>

サポート ブラザー

検索



オンラインユーザー登録をお勧めします。

Brother Online ▶ <https://online.brother.co.jp/>

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

第1章

ご使用の前に

第2章

コピー

第3章

デジカメプリント

第4章

こんなときは

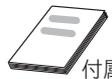
第5章

付録 (索引)

マニュアルの構成

本製品には次のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■はじめにお読みください

<p>1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。</p>	 付属
<p>2. かんたん設置ガイド 本製品の設置・接続に関する手順を説明しています。</p>	 付属

■用途に応じてお読みください

<p>3. ユーザーズガイド 基本編（冊子） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。</p>	 付属
<p>4. ユーザーズガイド 応用編（PDF 形式） 基本編で使いかたを説明していない機能について詳しく説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。</p>	<p>Windows®</p>  付属
<p>5. ユーザーズガイド パソコン活用編（PDF 形式） 本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。</p>	<p>Macintosh</p> 
<p>6. ユーザーズガイド ネットワーク編（PDF 形式） 本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。</p>	 http://support.brother.co.jp/j/d/b4m2/

■サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください

<p>クラウド接続ガイド（PDF 形式） パソコンを介さずに、本製品でスキャンしたデータを直接ウェブサービスにアップロードする方法や、ウェブサービス上のデータを本製品で直接印刷する方法を説明しています。</p>	 http://support.brother.co.jp/j/d/b4m2/
<p>AirPrint ガイド（PDF 形式） iOS を搭載した携帯端末や、OS X v10.7.5 以降の Macintosh からデータを直接印刷する方法を説明しています。</p>	
<p>Google クラウドプリントガイド（PDF 形式） 本製品に Google アカウント情報を登録し、Google クラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。</p>	
<p>Wi-Fi Direct ガイド（PDF 形式） Wi-Fi Direct® 対応の携帯端末と本製品を無線 LAN アクセスポイントなしで接続する方法を説明しています。</p>	
<p>モバイルプリント&スキャンガイド（PDF 形式） Android™ や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送する方法を説明しています。</p>	

最新版のマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
<http://support.brother.co.jp/j/d/b4m2/>

ユーザーズガイドを見るときは

Windows® の場合

付属の CD-ROM からプリンタードライバーをパソコンにインストールすると、PDF 形式のユーザーズガイドも自動的にダウンロードされます。

スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Brother] - [DCP-XXXX*¹] - [ユーザーズガイド] の順にクリックして、見たいユーザーズガイドを選んでください。

Windows® 8 をお使いの方は下記をご覧ください。

⇒ 4 ページ「Windows® 8 または Windows® 8.1 をお使いの方へ」

*1 「XXXX」はモデル名です。

プリンタードライバーをインストールしない場合は、次の手順で CD-ROM から直接、PDF 形式のユーザーズガイドを見ることができます。

1 付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

トップメニューが表示されます。

📁 トップメニューの画面が表示されないときは、[マイ コンピュータ (コンピューター)] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックしてください。

2 [ユーザーズガイド] をクリックする



3 [画面で見るユーザーズガイド] をクリックする



収録されているユーザーズガイドの目次が表示されます。

4 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする



ユーザーズガイドが表示されます。

Windows® 8 または Windows® 8.1 をお使いの方へ

パソコンに本製品のプリンタードライバーをインストールすると [Brother Utilities] アイコンが表示されます。Windows® 8 をご使用の場合は、スタート画面およびデスクトップ画面に表示されます。Windows® 8.1 をご使用の場合は、アプリ画面に表示されます。[Brother Utilities] は、本製品のユーザズガイドを見たり、さまざまな機能を実行したりできるソフトウェアです。

(1) Brother Utilities を選ぶ

- Windows® 8 の場合
スタート画面またはデスクトップ上の  (Brother Utilities) をクリックまたはタップします。
- Windows® 8.1 の場合
スタート画面の左下の  をクリックします。(タッチパネルをご使用の場合は、下から上へスワイプしても、アプリ画面が表示されます。)
アプリ画面が表示されたら  (Brother Utilities) をクリックまたはタップします。
◆ [Brother Utilities] ダイアログボックスが表示されます。

(2) モデル名を選択する



- (3) ナビゲーションバーのメニューから [サポート] をクリックする
◆ナビゲーションバーのメニューからは、他のさまざまな機能がお使いになれます。
- (4) [ユーザズガイド] をクリックする
- (5) 見たいユーザズガイドのタイトルをクリックする

Macintosh の場合

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/j/d/b4m2/>) からダウンロードしてご覧ください。

目次

マニュアルの構成	2
ユーザーズガイドを見るときは	3
目次	5
本書の見かた	8
編集ならびに出版における通告	8
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをお勧めします	8

使ってみよう <基本編> 9

コピーする	9
写真や動画をプリントする	10
プリンターとして使う	12
Windows® の場合	12
Macintosh の場合	13
はがき（年賀状）に印刷する	14
記録ディスクに印刷する（レーベルプリント）（DCP-J957N のみ）	16
スキャンする	17
スキャンしたデータをパソコンに保存する	17
付属のアプリケーションソフト ControlCenter を使ってスキャンする	18
NFC 機能を使って印刷 / スキャンする（DCP-J957N のみ）	20
NFC（近距離無線通信）で印刷する	20
NFC（近距離無線通信）でスキャンする	20
こんなこともできます	21

第 1 章 ご使用の前に23

必ずお読みください

各部の名称とはたらき	24
外觀図	24
操作パネル	26
待ち受け画面	27
画面の操作方法	28
電源ボタンについて	29
はじめに設定する	30
日付と時刻を設定する	30
音量を設定する	31
スリープモードに入る時間を設定する	32
お気に入り登録する	33
お気に入り機能や設定条件を登録する	33
登録したお気に入り呼び出す	35
お気に入りを編集する	35
記録紙のセット	36
使用できる記録紙	36
専用紙・推奨紙	37
記録紙の印刷範囲	38
トレイの種類	38

最大排紙枚数について	39
記録紙トレイにセットする	40
スライドトレイにセットする	43
手差しトレイにセットする（DCP-J557N/J757N のみ）	45
記録紙の種類を設定する	47
記録紙のサイズを設定する	47
原稿のセット	48
ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿（DCP-J757N/J957N のみ）	48
原稿の読み取り範囲	48
原稿をセットする	49
記録ディスクをセットする（DCP-J957N のみ）	51
記録ディスクをセットする	51
記録ディスクを取り出す	52

第 2 章 コピー53

基本

コピーする	54
コピーモード時の画面とボタンについて	54
コピーする	54
設定を変えてコピーするには	55

第 3 章 デジカメプリント59

デジカメプリント

写真をプリントする前に	60
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）をセットする	61
動画プリントについて	63
写真をプリントする	64
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）内の画像を見る・プリントする	64
設定を変えてプリントするには	66
PictBridge 機能を使ってデジタルカメラから直接プリントする	69
PictBridge とは（DCP-J757N/J957N のみ）	69
デジタルカメラで行う設定（DCP-J757N/J957N のみ）	69
写真をプリントする（DCP-J757N/J957N のみ）	70

その他の機能

スキャンしたデータをメディアに保存する	71
スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）に保存する	71

第4章 こんなときは75

日常のお手入れ

本製品が汚れたら76
タッチパネルを清掃する 76
本製品の外側を清掃する 76
スキャナー（読み取り部）を清掃する 77
給紙ローラーを清掃する 78
排紙ローラーを清掃する 80
本体内部を清掃する 81
インクがなくなったときは 82
インクカートリッジを交換する 83
インク残量を確認する 85

困ったときは

紙が詰まったときは86
記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合) 86
記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合) ... 92
ADF に原稿が詰まったときは (DCP-J757N/J957N のみ) 98
ディスクが詰まったときは (DCP-J957N のみ) 99
ディスクが前面に詰まったときは 99
ディスクが背面に詰まったときは 99
印刷品質が良くないときは 101
定期メンテナンスについて 101
プリントヘッドをクリーニングする 101
記録紙のうら面が汚れるときは 102
印刷テストを行う 102
画面にメッセージが表示されたときは 104
故障かな？と思ったときは (修理を依頼される前に) 109
動作がおかしいときは (修理を依頼される前に) 120
初期状態に戻す 121
機能設定を元に戻す 121
ネットワーク設定を元に戻す 121
すべての設定を元に戻す 122
こんなときは 123
最新のドライバーやファームウェアをサポート サイトからダウンロードして使うときは 123
本製品のファームウェアのバージョンを 調べるには 123
本製品のシリアルナンバーを確認する 123
本製品の設定内容や機能を確認する 123
本製品を輸送するときは 124
本製品を廃棄するときは 124

第5章 付録 125

文字の入力方法 126
機能一覧 128
仕様 142

使用環境 148
索引 149
関連製品のご案内 154
innobella 154
消耗品 154
消耗品などのご注文について 155
インクカートリッジの回収・ リサイクルのご案内 155
アフターサービスのご案内

「ユーザーズガイド 応用編」の目次

第1章 お好みで設定する

画面の設定を変更する
自動電源オフ時間を設定する (DCP-J557N/J757N/J957N のみ)
ファクス送信時の自動再ダイヤルを解除する (MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)
おやすみモードを設定する (MFC-J987DN/J987DWN のみ)
いろいろな接続 (MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)

第2章 ファクス

(MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)
ファクスの便利な送りかた
ファクスの便利な受けかた
通信状態を確かめる

第3章 電話帳

(MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)
電話帳を利用する
子機の電話帳を利用する (MFC-J987DN/J987DWN のみ)
パソコンを使って電話帳に登録する

第4章 転送・リモコン機能

(MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)
外出先から本製品を操作する
外出先に転送する

第5章 コピー

いろいろなコピー

第6章 デジカメプリント

写真や動画をプリントする

第7章 付録

用語解説
索引

Memo

本書の見かた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性のある内容を示します。
重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
お願い	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先を記載しています。

 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

本書で対象となる製品

本書は DCP-J557N、DCP-J757N、DCP-J957N を対象としています。お使いの製品の型番は操作パネル上に表記していますので、ご確認ください。

本書で使用されているイラスト

本書では本製品や操作パネルの説明に、DCP-J757N のイラストを使用しています。

ただし、モデル限定のある機能については、該当製品のイラストを使用して説明します。

お使いのモデルによっては本書で使用している操作パネルのボタンとデザインが異なる場合があります。該当するボタンに読み替えてください。

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2014 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをお勧めします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。

最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

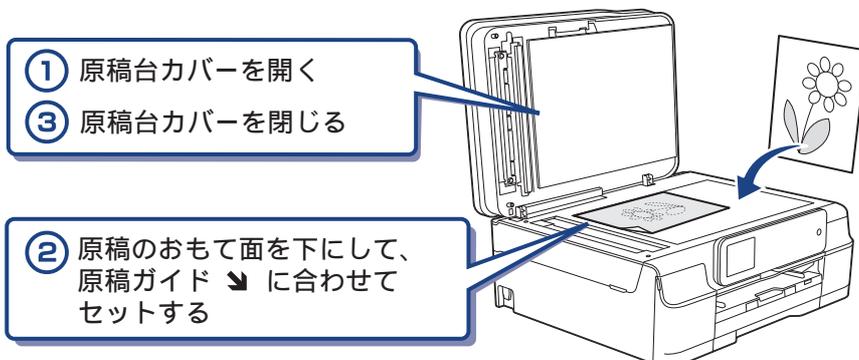
最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。<http://support.brother.co.jp/>

ダウンロードを始める前に、まず、⇒ 123 ページ「最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは」をご覧ください。

コピーする

モノクロ/カラーでコピーします。

1 原稿をセットする



2 待ち受け画面の を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

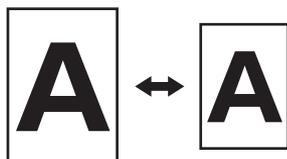


4 【モノクロ スタート】 または 【カラー スタート】 を押す

コピーが開始されます。

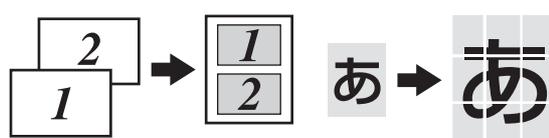
こんなこともできます

● 拡大・縮小コピー



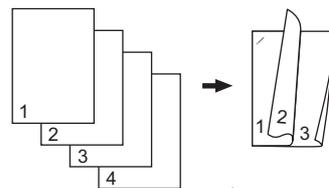
55 ページ

● N in 1 コピー / ポスターコピー



応用編

● 両面コピー



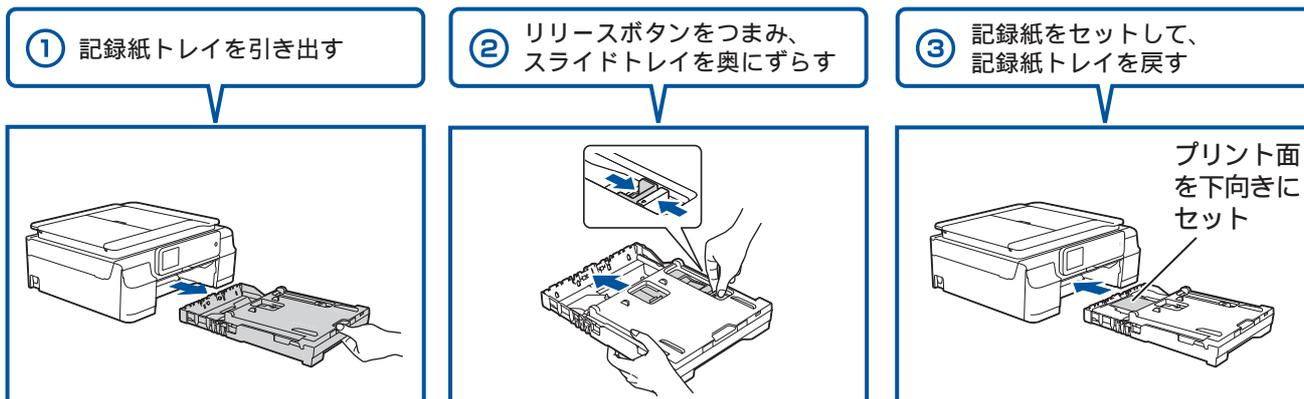
応用編

写真や動画をプリントする

メモリーカードや USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) などメディアに保存された写真や動画の画像をプリントします。動画は、本製品で自動的に 9 分割された画像を 1 枚の記録紙にプリントします。

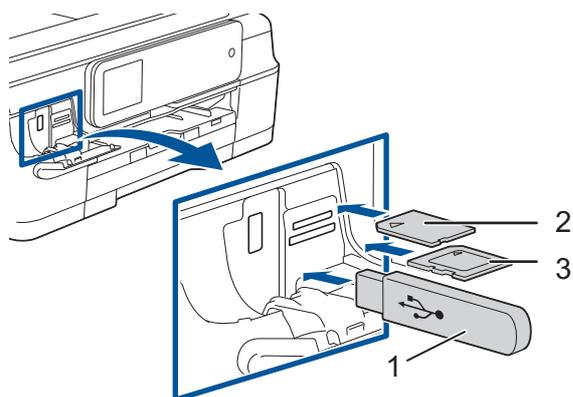
1 記録紙をスライドトレイ (L 判記録紙やはがき専用のトレイ) にセットする

※L 判の記録紙をセットする場合を説明します。
⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」



2 メディアスロットカバーを開く

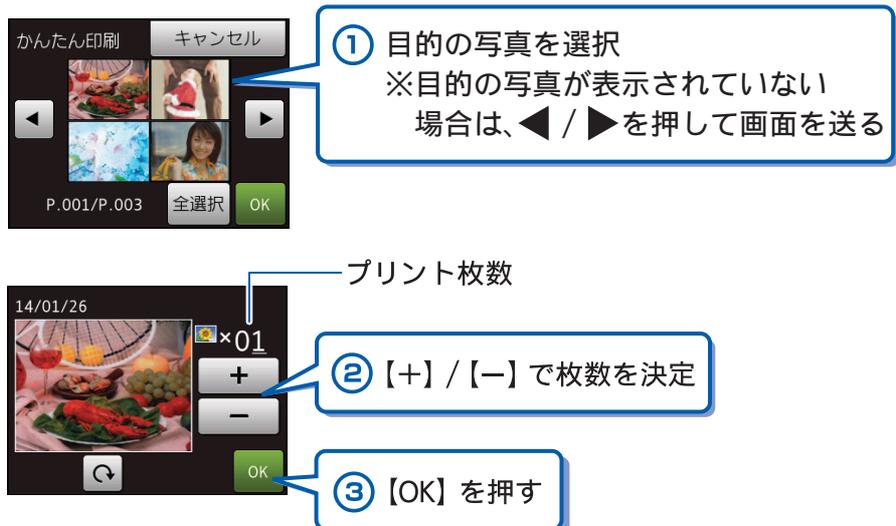
3 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) を入れる



4 【デジカメプリント】を押す

5 【かんたん印刷】を押す

6 プリントする画像と枚数を設定する



※複数の写真をプリントするときは、①②③を繰り返します。
 ※動画は、ファイルを9分割して、それぞれ最初のシーンが縦3×横3に配置されます。

7 【OK】を押す

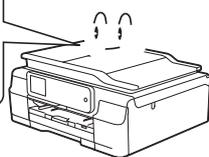
8 【スタート】を押す

選択した画像がカラーでプリントされます。

こんなこともできます

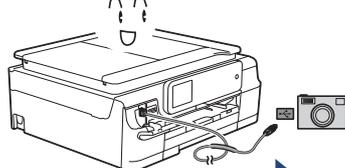
●スライドショー

デジタルフォトフレームのように写真の鑑賞もできます。



応用編

●デジタルカメラから直接プリントする (PictBridge) (DCP-J757N/J957Nのみ)



69 ページ

●日付印刷

撮影した日付もプリントできます。



67 ページ

プリンターとして使う

本製品とパソコンを接続して、パソコンから印刷できます。

お願い

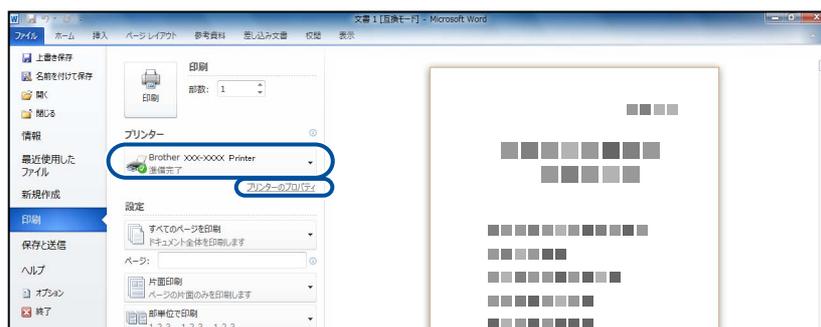
■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Windows® の場合

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選ぶ



2 【印刷】ダイアログボックスの【プリンター】で、接続している本製品を選び、【プリンターのプロパティ】をクリックする



3 必要に応じて記録紙サイズやカラー、その他の項目を設定し、【OK】をクリックする

サイズは [基本設定]、カラーは [拡張機能] タブから設定します。

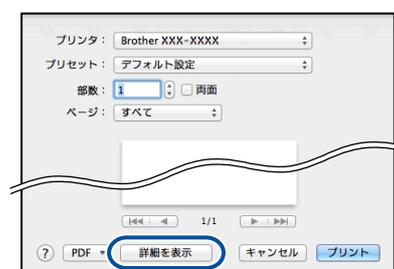
4 【印刷】 をクリックして印刷を実行する

Macintosh の場合

- 1 アプリケーションの [ファイル] メニューから [ページ設定] を選ぶ
- 2 [対象プリンタ] で本製品のモデル名を選び、[OK] をクリックする



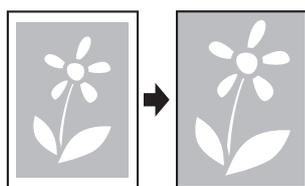
- 3 アプリケーションの [ファイル] メニューから [プリント] を選ぶ
- 4 [詳細を表示] をクリックする



- 5 必要に応じて記録紙サイズやカラー、その他の項目を設定し、[プリント] をクリックする

こんなこともできます

● ふちなし印刷



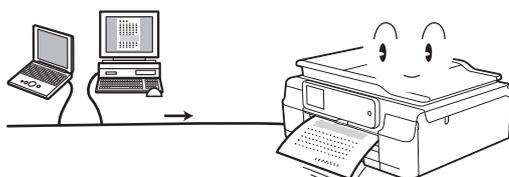
パソコン活用編

● おまかせ印刷



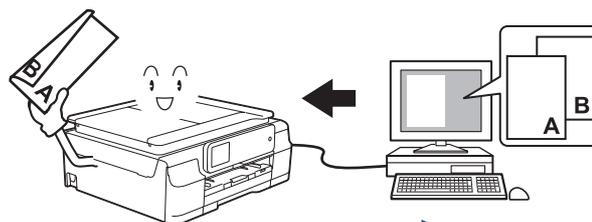
パソコン活用編

● ネットワークプリンター



ネットワーク編

● 自動両面印刷



パソコン活用編

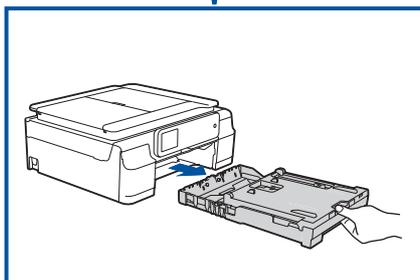
はがき（年賀状）に印刷する

スライドトレイ（L判記録紙やはがき専用のトレイ）を使って、はがきや年賀状に印刷します。操作方法は、お使いのOSやアプリケーションソフトによって異なります。

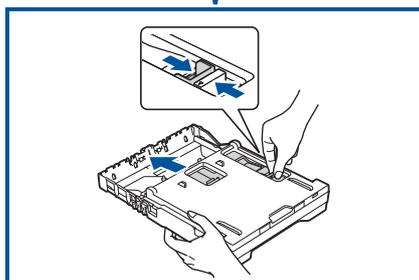
1 はがきをスライドトレイにセットする

⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」

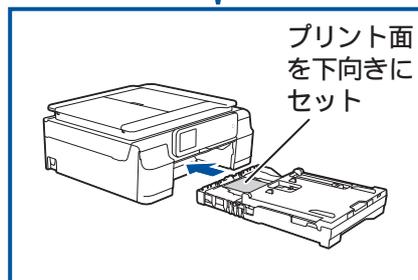
① 記録紙トレイを引き出す



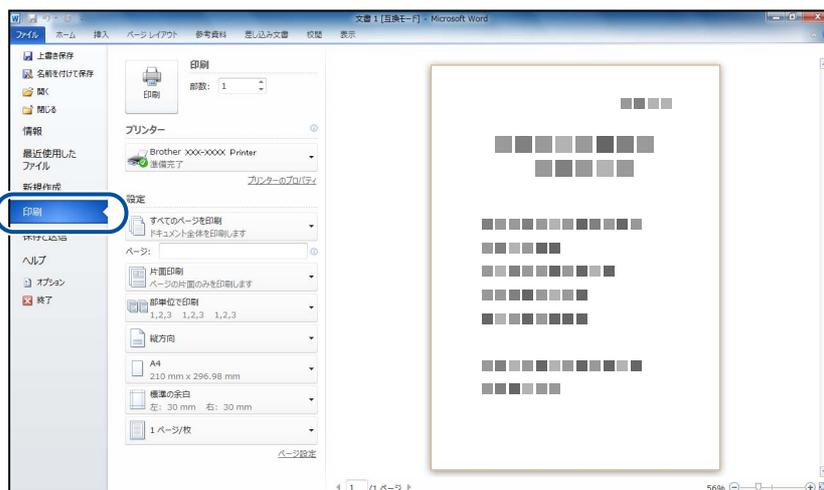
② リリースボタンをつまみ、スライドトレイを奥にずらす



③ 記録紙をセットして、記録紙トレイを戻す

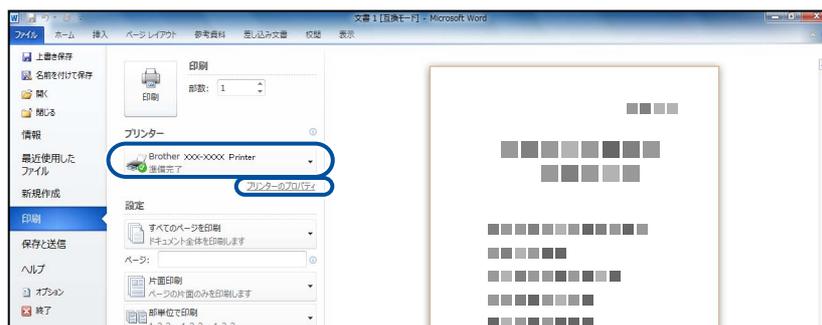


2 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選ぶ



※上図は、アプリケーションに Microsoft® Word を使用した例です。
Microsoft® Word ではがきを作成する場合は、Microsoft® Word のページ設定で、用紙サイズを「はがき」に設定してください。

3 【印刷】ダイアログボックスの【プリンター】で、接続している本製品を選び、【プリンターのプロパティ】をクリックする

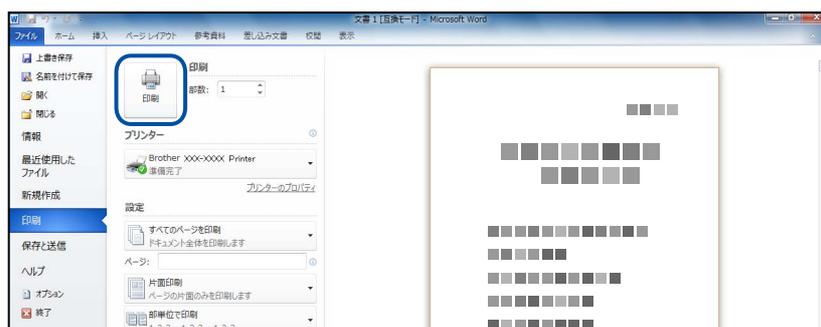


4 [基本設定] 項目の中から [用紙種類] と [用紙サイズ] を設定し、[OK] をクリックする

例：インクジェット紙のはがきの通信面に印刷する場合
 [用紙種類] を [インクジェット紙] に設定します。
 [用紙サイズ] を [ハガキ] に設定します。



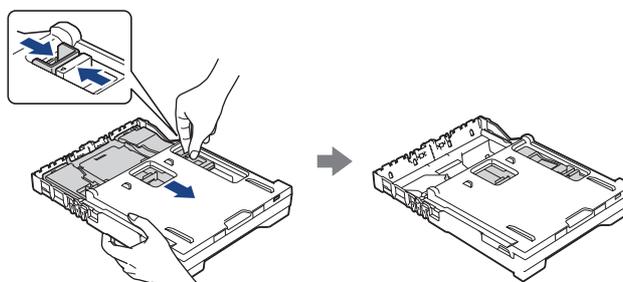
5 [印刷] をクリックする



印刷が開始されます。

お願い

- 印刷後、はがき・L判以外のサイズの記録紙に入れがえるときは、
 - リリースボタンをつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。



- プリンタードライバーの [用紙種類] および [用紙サイズ] を設定し直してください。

記録ディスクに印刷する（レーベルプリント）（DCP-J957Nのみ）

本製品は、記録ディスク（CD-R/RW、DVD-R/RW、Blu-ray Disc™）のレーベル面へ直接印刷やコピーをすることができます。

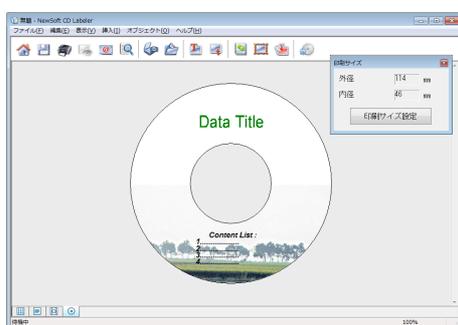
ここでは、NewSoft CD Labeler を使って、パソコン（Windows® の場合）から印刷する方法を簡単に説明します。詳しくは、下記をご覧ください。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「レーベルプリント」

1 パソコンのスタートメニューから【すべてのプログラム】－【NewSoft CD Labeler】－【NewSoft CD Labeler】を選ぶ

Windows® 8 の場合は、【NewSoft CD Labeler】アイコンをクリックします。

2 ディスクレーベルの画像を作成し、【印刷】をクリックする



3 【プリンタ名】と【用紙サイズ】を設定して、【OK】をクリックする

例：【プリンタ名】を本製品のモデル名に、【用紙サイズ】を 12cm ディスクに設定します。



4 本製品のタッチパネルに表示されるメッセージに従って、操作を続ける

記録ディスクのセット方法について詳しくは、下記をご覧ください。

⇒ 51 ページ「記録ディスクをセットする（DCP-J957Nのみ）」

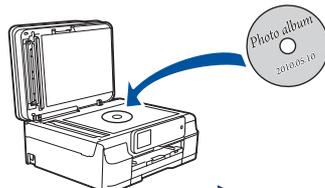
こんなこともできます

● レーベルPCプリント （Macintoshの場合）



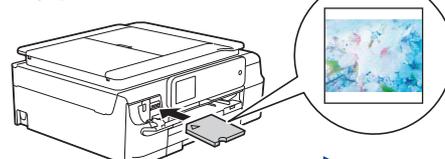
パソコン活用編

● ディスクレーベルや 写真などをコピーする



パソコン活用編

● メモリーカードまたはUSBフラッシュ メモリーからデータを選んで 印刷する



パソコン活用編

スキャンする

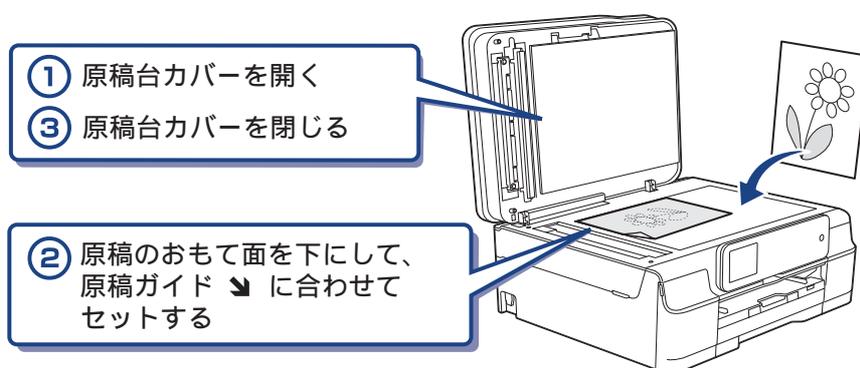
本製品でスキャンしたデータを接続されているパソコンに送ります。

お願い

- パソコンとの接続や、ドライバーおよびアプリケーションのインストール方法は、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

スキャンしたデータをパソコンに保存する

1 原稿をセットする



2 待ち受け画面の を押す

3 【ファイル】を押す



パソコンに USB のみで接続している場合は、手順 5 に進んでください。

4 スキャンした画像を保存するパソコンを選ぶ

表示されている中から希望のパソコンまたは【< USB >】を選びます。(USB でも接続している場合は、【< USB >】とパソコン名が両方表示されています。)

5 【スタート】を押す

スキャンが開始されます。

付属のアプリケーションソフト ControlCenter を使ってスキャンする

Windows® の場合

プリンタードライバーと一緒にインストールされている ControlCenter4 を使ったスキャンの方法です。ControlCenter4 には、[Home モード] と [Advanced モード] の2種類のモードが用意されています。ここでは、[Home モード] を選択した手順で説明しています。

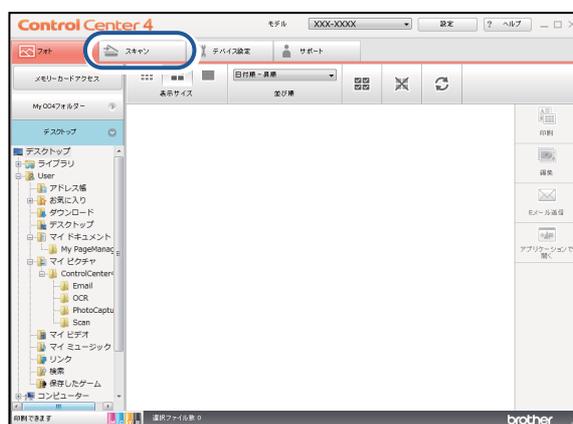
1 パソコンのスタートメニューから [すべてのプログラム] - [Brother] - [DCP-XXXXXX*1] - [ControlCenter4] を選ぶ

初回起動時のみ [Home モード] を選択してください。

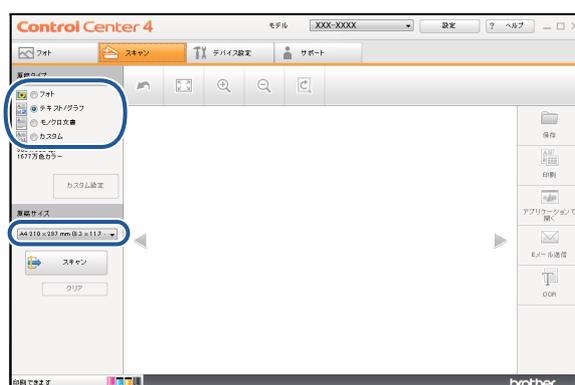
*1 「XXXXXX」はモデル名です。

Windows® 8 の場合は、[Brother Utilities] のアイコンをクリックして、[Brother Utilities] ダイアログボックスの [スキャンする] - [ControlCenter4] をクリックします。

2 [スキャン] タブをクリックする



3 [原稿タイプ] および [原稿サイズ] を選ぶ



4 原稿をセットする

5 [スキャン]、[保存] の順にクリックする

6 [ファイル形式]、[ファイル名] および [保存先フォルダー] を設定する

7 [OK] をクリックする

設定されているフォルダーにデータが保存されます。ControlCenter4 について詳しくは、下記をご覧ください。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編

Macintosh の場合

プリンタードライバーと一緒にインストールされている ControlCenter2 を使ったスキャンの方法です。

1 [Finder] のメニューから [移動] - [アプリケーション] を選択し、[アプリケーション] フォルダ内の [Brother] から [ControlCenter] アイコンをダブルクリックする

ControlCenter2 のウィンドウが表示されます。

2 原稿をセットする

3 [ファイル] を選ぶ

設定ダイアログが表示されます。内容を確認し、必要があれば設定を変更します。

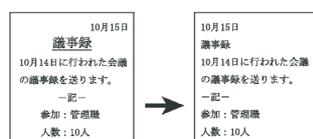
4 [スキャン開始] をクリックする

設定されているフォルダーにデータが保存されます。ファイル形式や保存フォルダー、解像度など、好みや用途に合わせて設定が変更されます。ControlCenter2 について詳しくは、下記をご覧ください。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編

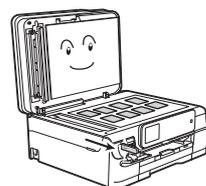
こんなこともできます

● テキストデータとしてスキャンする



パソコン活用編

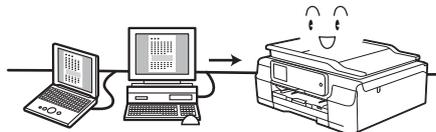
● 複数枚の原稿を一度にスキャンしてメディアに保存する (おまかせ一括スキャン)



複数枚の原稿を一度にスキャンして、個別のページや別々のファイルとして保存できます！

73 ページ

● ネットワークスキャナーとして使う

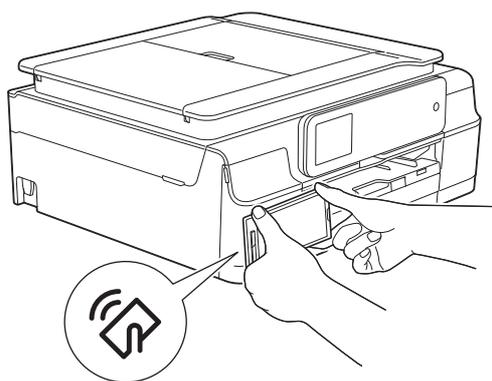


ネットワーク編

NFC 機能を使って印刷 / スキャンする (DCP-J957N のみ)

NFC (近距離無線通信) で印刷する

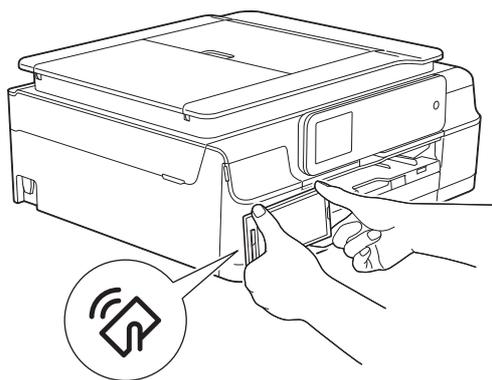
NFC 機能に対応している Android™ 端末を本製品正面の左下にある NFC ロゴマークに当てると、Android™ 端末上のデータ (写真、PDF ファイル、テキストファイル、ウェブページおよび電子メールメッセージ) を印刷することができます。



本機能を使用するためには、Android™ 端末に、「Brother iPrint&Scan」をインストールする必要があります。「Brother iPrint&Scan」について詳しくは、「モバイルプリント&スキャンガイド」－「第1章 Android™ 編」をご覧ください。

NFC (近距離無線通信) でスキャンする

NFC 機能に対応している Android™ 端末を本製品正面の左下にある NFC ロゴマークに当てると、本製品でスキャンした写真や書類を Android™ 端末に送ることができます。



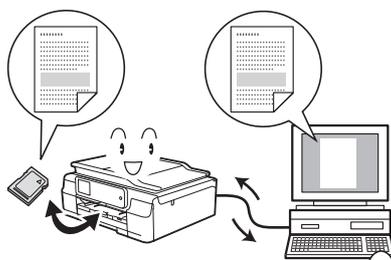
本機能を使用するためには、Android™ 端末に、「Brother iPrint&Scan」をインストールする必要があります。「Brother iPrint&Scan」について詳しくは、「モバイルプリント&スキャンガイド」－「第1章 Android™ 編」をご覧ください。

 NFC (近距離無線通信) 機能を備えていれば、至近距離にある2つの装置のあいだで、簡単なデータ処理やデータ交換および無線接続が可能になります。

こんなこともできます

● 本製品をパソコンの外付けドライブとして利用する (リムーバブルディスクドライブ)

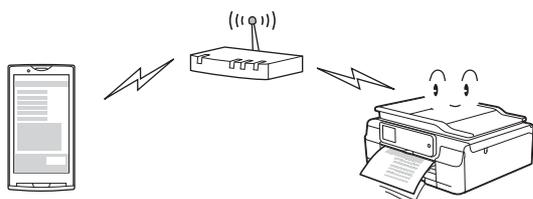
本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) が、パソコン上で [リムーバブル ディスク] として使用できます。



62 ページ

● モバイルプリント機能

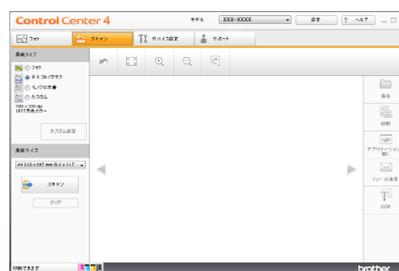
Android™ や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷したり、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送することができます。



モバイルプリント&スキャンガイド

● スキャナー、メモリーカードアクセスなどを簡単に起動する (ControlCenter)

スキャナーやメモリーカードアクセス機能などを簡単に起動できるソフトウェア「ControlCenter」を使用できます。



パソコン活用編

Memo

第 1 章

ご使用の前に

必ずお読みください

各部の名称とはたらき	24
外観図	24
外面図	24
内面図	25
操作パネル	26
待ち受け画面	27
画面の操作方法	28
操作例	28
電源ボタンについて	29
電源をオフにする	29
電源をオンにする	29
はじめに設定する	30
日付と時刻を設定する	30
音量を設定する	31
スリープモードに入る時間を設定する	32
お気に入り登録する	33
お気に入りに機能や設定条件を登録する	33
登録したお気に入りを呼び出す	35
お気に入りを編集する	35
お気に入りの登録名を変更する	35
お気に入りの設定条件を変更する	35
登録したお気に入りを削除する	35
記録紙のセット	36
使用できる記録紙	36
専用紙・推奨紙	37
記録紙の印刷範囲	38
トレイの種類	38
記録紙トレイ	38
スライドトレイ	38
手差しトレイ (DCP-J557N/J757N のみ)	38
給紙トレイマーカーの見かた	39
最大排紙枚数について	39
記録紙トレイにセットする	40
スライドトレイにセットする	43
手差しトレイにセットする (DCP-J557N/J757N のみ)	45
記録紙の種類を設定する	47
記録紙のサイズを設定する	47

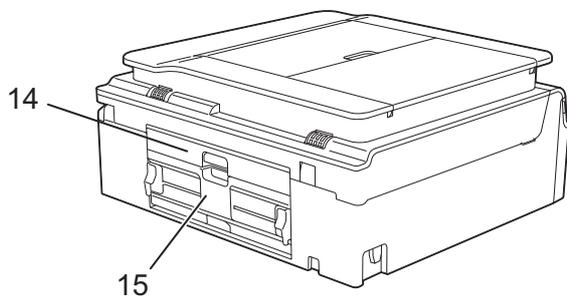
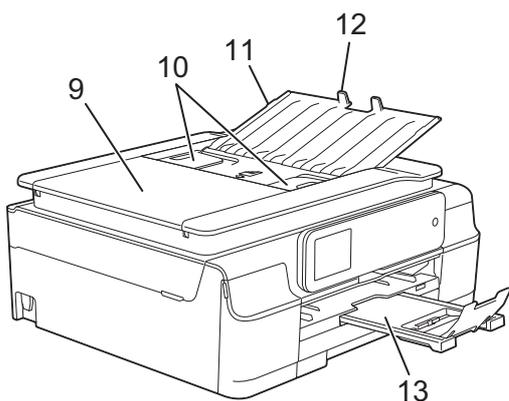
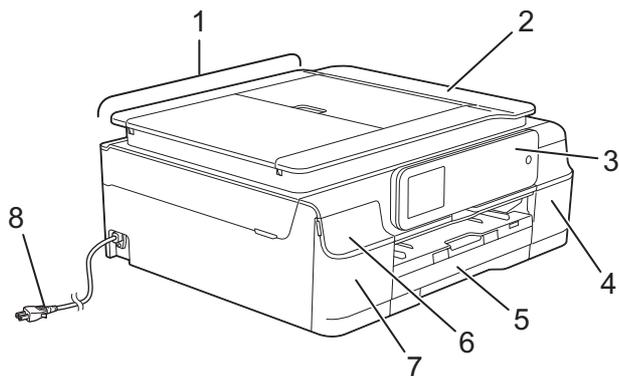
原稿のセット	48
ADF (自動原稿送り装置) にセットできる原稿 (DCP-J757N/J957N のみ)	48
ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする場合 の注意事項	48
原稿の読み取り範囲	48
原稿をセットする	49
原稿台ガラスに原稿をセットする	49
ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする (DCP-J757N/J957N のみ)	49
記録ディスクをセットする (DCP-J957N のみ)	51
記録ディスクをセットする	51
記録ディスクを取り出す	52

各部の名称とはたらき

必ずお読みください

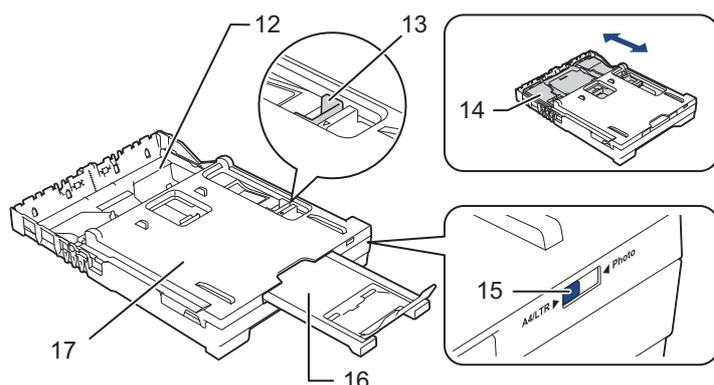
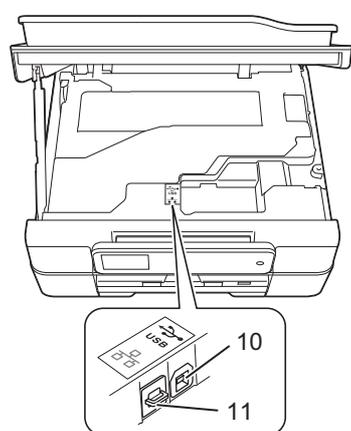
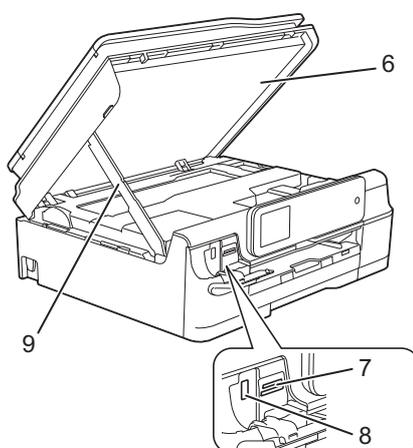
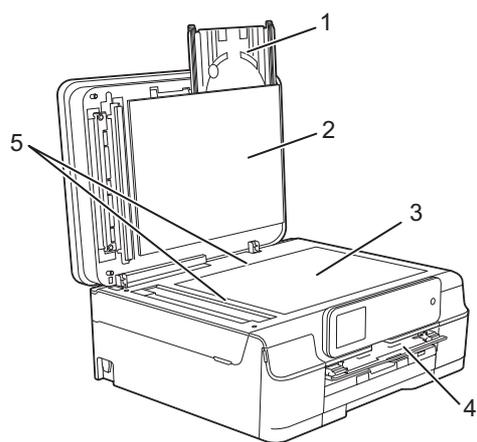
外観図

外面図



1	ADF (自動原稿送り装置) (DCP-J757N/J957N のみ)
2	原稿台カバー
3	操作パネル
4	インクカバー (インク挿入口)
5	記録紙トレイ
6	メディアスロットカバー
7	NFC (近距離無線通信) マーク (DCP-J957N のみ)
8	AC 電源コード
9	ADF カバー (DCP-J757N/J957N のみ)
10	ADF ガイド (DCP-J757N/J957N のみ)
11	ADF 原稿トレイ (DCP-J757N/J957N のみ)
12	ADF 原稿ストッパー (DCP-J757N/J957N のみ)
13	記録紙ストッパー
14	紙づまり解除カバー
15	手差しトレイ (DCP-J557N/J757N のみ)

内面図



1	ディスクトレイ (DCP-J957N のみ)
2	原稿台カバー
3	原稿台ガラス
4	ディスクガイド (DCP-J957N のみ) レーベルプリントを行うときに引き出して、ディスクトレイをセットします。ディスクトレイを正しい位置に引き込むための装置です。
5	原稿ガイド
6	本体カバー
7	カードスロット
8	PictBridge ケーブル差し込み口 /USB フラッシュメモリー差し込み口 (DCP-J757N/ J957N のみ)
9	本体カバーサポート
10	USB ケーブル差し込み口
11	LAN ケーブル差し込み口 (DCP-J957N のみ)
12	記録紙トレイ
13	リリースボタン
14	スライドトレイ L判光沢紙やはがきなどをセットするときに、リリースボタンをつまんでトレイを奥に移動させます。スライドトレイを使用しないときは必ず手前に戻しておきます。
15	給紙トレイマーカー 記録紙トレイとスライドトレイのどちらが有効であるかを示します。
16	記録紙ストッパー
17	トレイカバー 排紙トレイのはたらきもしています。

ご使用の前に

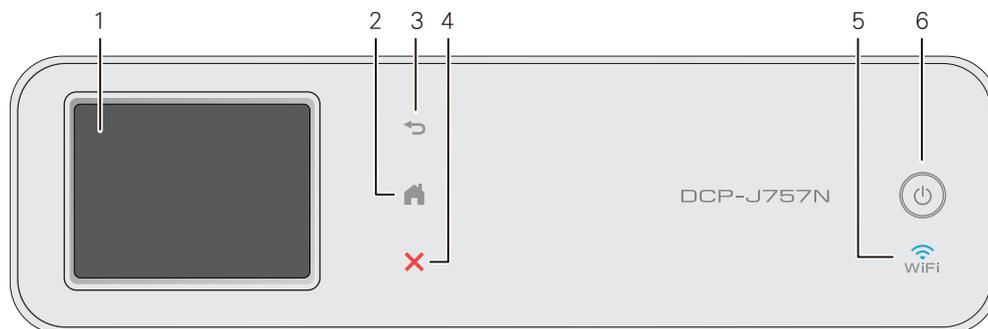
コピー

デジタルプリント

こんなときは

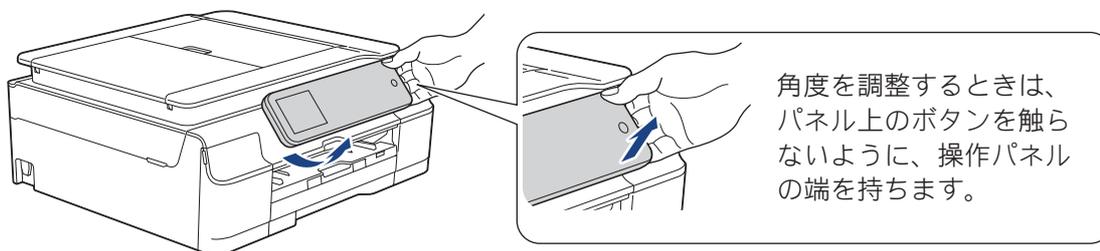
付録

操作パネル



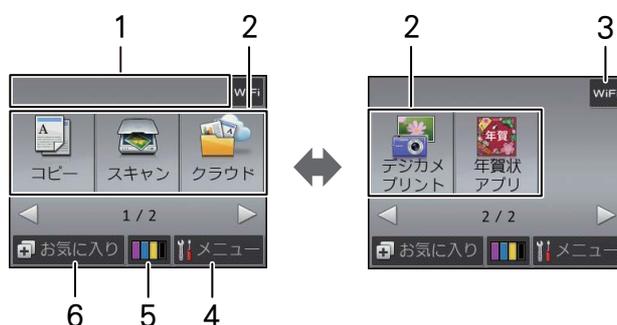
1	タッチパネル	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。画面に直接タッチして各設定を行います。 ⇒ 28 ページ「画面の操作方法」
2	ホームボタン	設定を中止するときや待ち受け画面に戻るときに押します。
3	戻るボタン	1 つ前の画面に戻るときに押します。
4	停止ボタン	処理中の動作を中止するときを押します。
5	Wi-Fi ランプ	本製品上で接続方法を無線 LAN に切り替えると点灯します。
6	電源ボタン	電源をオン/オフするときを押します。

■ 操作パネルは使いやすい角度に調整してください



待ち受け画面

現在の状態やメッセージが表示されます。通常は、以下のように「待ち受け画面」が表示され、インク残量などを確認でき、【メニュー】などよく使用するボタンが並んでいます。



1	メッセージ表示		年賀状サービスやお役立ちツールに新しい機能が追加されたときに、お知らせが表示されます。(本製品がインターネット接続されている場合のみ)
			エラーが発生した場合は、メッセージを表示してお知らせします。メッセージ右側の【詳細】を押すと現在の状態や、保守手順を表示します。 ⇒ 104 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」の手順に従って操作、保守を行ってください。を押すと待ち受け画面に戻ります。
2	モードボタン	コピー / スキャン / クラウド / デジカメプリント / レーベルプリント (DCP-J957N のみ) / 年賀状アプリの各モードに切り替えます。	
3	Wi-Fi 設定ボタン / 無線 LAN 電波状態		Wi-Fi 設定を行うときに押します。(Wi-Fi 接続されていることを示す表示ではありません。)
			無線 LAN 設定後は、電波状態を 4 段階 (0 1 2 3) で表示します。
4	メニューボタン	メニューを表示させるときに押します。 ⇒ 128 ページ「メニューボタン」	
5	インク残量表示 / インクメニューボタン	マゼンタ、シアン、イエロー、ブラックの各インクについてそれぞれ残量の目安が表示されます。押すとインクメニューが表示されます。	
6	お気に入りボタン	お気に入り画面を表示させるときに押します。 ⇒ 33 ページ「お気に入りを登録する」 ⇒ 35 ページ「登録したお気に入りを呼び出す」	

重要

- タッチパネルは先のとがったもので押さないでください。先のとがったもの、ペンなどを使用するとタッチパネルの損傷や汚れの原因になります。

本製品は、ARPHIC TECHNOLOGY CO.,LTD. 製のフォントを採用しております。

画面の操作方法

画面に表示された項目やボタンを指で軽く押して使
用します。画面上に▼/▲/◀/▶が表示されてい
るときは、▼/▲/◀/▶を押すとその方向に画面
を送ります。

◀/▶を押して
画面を送る



項目のボタンを
押すと次の画面
が表示
されま
す。



ボタンを押
すと設定が
有効になり
ます。



キーボード
を押して入
力します。



入力値を確定します。

◀/▶を押して、
目的のメニュー
アイコンを中央
に移動させます。



目的のメニュー
アイコンを押し
ます。



灰色表示は、
続きがないこと
を示します。

重要

- タッチパネルは先のとがったもので押さない
でください。タッチパネルが損傷する恐れがあ
ります。

お願い

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や
電源ボタンを押したあとすぐには、操作パネル
に触れないでください。エラーを引き起こす恐
れがあります。本製品の操作は待ち受け画面が
表示されてから行ってください。

操作例

【基本設定】の【画面の明るさ】の設定方法を例に説
明します。

1 【メニュー】を押す



- ☑ 操作パネル上の◀を押すと、1つ前
の画面に戻ることができます。

2 【全てのメニュー】を押す



メニュー画面が表示されます。

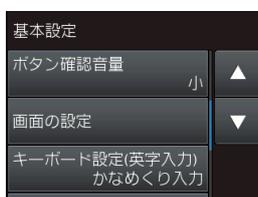
3 【基本設定】を押す



次の階層が表示されます。

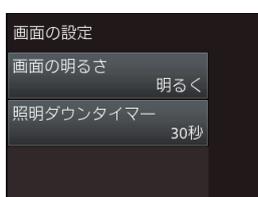
4 【画面の設定】を押す

キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。



次の階層が表示されます。

5 【画面の明るさ】を押す



6 目的の明るさを押す



ボタンを押すと、その明るさにすぐに画面が変わります。

7 を押して設定を終了する

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本製品の電源をオン / オフできます。

なお、本製品は、電源をオフにした場合でも、印刷品質を保つため、定期的にヘッドクリーニングを行う必要があります。ヘッドクリーニングを定期的に行なうためには、電源プラグを抜かないで電源ボタンを使用してください。

-  電源ボタンで電源を切ることにより、本製品を使用しないときの消費電力を抑えることができます。
-  電源がオフの場合に使用できない機能は以下のとおりです。
 - パソコンからの印刷
 - デジカメプリント
 - コピー
 - スキャン
 - レーベルプリント (DCP-J957N のみ)
 - レポート印刷
 - クラウド
-  ヘッドクリーニングの頻度は、ご利用の環境によって異なります。
-  ヘッドクリーニング時は、全色のヘッドをクリーニングするため、カラーインクも消費します。

電源をオフにする

1 を 2 秒以上押す

画面に【電源をオフにします】と表示され、電源がオフになります。

電源をオンにする

1 を押す

電源がオンになります。

はじめに設定する

日付と時刻を設定する

【時計セット】

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は、本製品が自動メンテナンスを行うときに使用されます。(待ち受け画面には、日時は表示されません。)

1  【メニュー】を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【時計セット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

3 【日付】を押す

年の入力画面が表示されます。



4 画面に表示されているテンキーで西暦の下2桁を押し、【OK】を押す

2014年の場合は、【1】【4】を押します。

 日付や時刻を間違えて入力したときは、 を押すと、入力し直すことができます。

月の入力画面が表示されます。

5 画面に表示されているテンキーで月を2桁で押し、【OK】を押す

1月の場合は、【0】【1】を押します。

日付の入力画面が表示されます。

6 画面に表示されているテンキーで日付を2桁で押し、【OK】を押す
21日の場合は、【2】【1】を押します。

7 【時刻】を押す

時刻の入力画面が表示されます。

8 画面に表示されているテンキーで時刻を24時間制で押し、【OK】を押す

午後0時45分の場合は、【1】【2】【4】【5】を押します。

日付と時刻が設定されます。

9  を押して設定を終了する

待ち受け画面に戻ります。



 時間の経過により、設定した時刻に誤差が生じてきます。また、長期間電源プラグを抜いたままですと、お買い上げ時の設定に戻ります。時計は、定期的に設定し直すことをお勧めします。

 現在の日付と時刻を確認する場合は、設定内容リストを印刷してください。
⇒ 123 ページ「本製品の設定内容や機能を確認する」

音量を設定する

本製品の音量を調整します。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【ボタン確認音量】を順に押す
キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。
- 3 目的の音量を選ぶ
【切/小/中/大】から選びます。
- 4 を押して設定を終了する

 ボタン確認音量を【切】に設定していても、エラーのときはブザー音が鳴ります。

スリープモードに入る時間を設定する

設定した時間内にパソコンからの印刷、コピーなどが行われなかったとき、本製品は自動的に待機状態（スリープモード）に切り替わります。待機中でもパソコンからの印刷には影響はなく、受け付けるとただちに印刷します。この待機状態（スリープモード）に切り替わるまでの時間を設定します。お買い上げ時は【5分】に設定されています。

1  【メニュー】を押す

2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【スリープモード】を順に押す

キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

3 希望の時間を選ぶ

【1分／2分／3分／5分／10分／30分／60分】から選びます。

4  を押して設定を終了する

 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー（DCP-J757N/J957Nのみ）が装着されているときは、スリープモードに切り替わりません。

 使用するときには、操作パネル上のボタンのいずれかを押すかタッチパネルに軽く触れれば、すぐに再起動します。

お気に入り登録する

「お気に入り」としてお好みの設定条件を登録することができます。
お気に入りには「1」～「3」があります。登録するときは「1」にコピー、「2」にスキャン、「3」にクラウドというような機能別にしたり、「1」「2」「3」を使用者ごとに割り当てるなどして、あとでわかりやすいようにご利用ください。
お気に入り画面から選択できるメニューおよび設定条件は次の通りです。設定条件を変更すると、さらに細かくお気に入りを登録できます。

機能	第1選択項目（メニュー）	第2選択項目（設定条件）
コピー	コピー画質、記録紙タイプ、記録紙サイズ、拡大/縮小、コピー濃度、スタック/ソート、レイアウトコピー、両面コピー、便利なコピー設定	各項目の設定値については、下記ページをご覧ください。⇒55ページ「設定を変えてコピーするには」
スキャン	ファイル OCR イメージ Eメール添付	PC名
	メディア	カラー設定、解像度、ファイル形式、スキャンサイズ、ADF長尺原稿モード ^{*1} 、ファイル名、おまかせ一括スキャン、地色除去
クラウド	ウェブサービスに、スキャンした画像をアップロードしたり、アップロードされている画像を印刷することができる機能をお気に入りに登録することができます。クラウドをお気に入り登録するには、あらかじめ、ご利用になるサービスのアカウントを登録しておく必要があります。詳しくは、「クラウド接続ガイド」をご覧ください。（「クラウド接続ガイド」は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。）	

^{*1} DCP-J757N/J957Nのみ

お気に入りに機能や設定条件を登録する

1 待ち受け画面の  を押す

2 未登録の  を押す



3 登録したい機能を選ぶ

【コピー/スキャン/クラウド】から選びます。

コピーを選んだ場合

4 【OK】を押す

5 コピーメニューを選ぶ

6 必要に応じて設定条件を変更する

本製品の機能にあっても、お気に入り登録画面に表示されない項目や、灰色表示される項目は設定できません。

⇒手順 **7** へ

スキャンを選んだ場合

スキャン機能をお気に入りに登録する場合は、あらかじめ以下のように準備をしておいてください。

- ファイル /OCR/ イメージ /E メール添付：
本製品をパソコンに接続してください。
- メディア：
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを本製品にセットしてください。

4 スキャンメニューを選ぶ

メニューが表示されていないときは▼/
▲を押して画面を送ります。

5 【OK】を押す

6 選んだスキャンメニューに応じた項目を設定する

- ファイル /OCR/ イメージ /E メール添付：
保存するパソコンを選び、【OK】を押します。⇒手順 8 へ
- メディア：
ファイルの保存条件を変更したい場合は【設定変更】を押して設定し直し、【OK】を押します。⇒手順 7 へ

クラウドを選んだ場合

クラウドをお気に入り登録するには、あらかじめ、ご利用になるサービスのアカウントを登録しておく必要があります。

詳しくは、「クラウド接続ガイド」をご覧ください。（「クラウド接続ガイド」は、サポートサイト（ブラウザソリューションセンター）からダウンロードできます。）

4 【OK】を押す

を押すと、設定は中断されます。

5 クラウド サービスを選ぶ

メニューが表示されていないときは▼/
▲を押して画面を送ります。

6 アカウントを選択して、【OK】を押す

アカウントが PIN コードを必要とする場合は、PIN コードも設定してください。また、選んだサービスによっては、更にアップロードやダウンロードを選択する必要があります。画面の指示に従って設定してください。

⇒手順 8 へ

7 設定できたら【お気に入り登録】、【OK】を順に押す

8 画面に表示されたテンキーで名前を入力して、【OK】を押す

を押してすでに付いている名前（お気に入り 01 など）はいったん消してください。
⇒ 126 ページ「文字の入力方法」

 お気に入り名は、あとで変更することもできます。
⇒ 35 ページ「お気に入りの登録名を変更する」

9 【OK】を押して登録を終了する

登録したお気に入り呼び出す

- 1 待ち受け画面の  お気に入り を押す
- 2 呼び出したいお気に入りを押す



画面に設定条件が表示されます。スタートキーを押すと機能を実行できます。

お気に入りを編集する

お気に入りの登録名を変更する

- 1 待ち受け画面の  お気に入り を押す
- 2 名前を編集したいお気に入りを2秒以上押す

  【メニュー】、【全てのメニュー】、【お気に入り設定】の順に押して表示されるお気に入り一覧から編集対象のお気に入りを選ぶこともできます。

- 3 【お気に入り名の編集】を押す
- 4  を押して古い名前を消去する
長押しすると登録名は一度に消去されます。
- 5 画面に表示されたテンキーで名前を再入力して、【OK】を押す
- 6  を押して設定を終了する

お気に入りの設定条件を変更する

- 1 変更したいお気に入りを呼び出す
⇒ 35 ページ「登録したお気に入り呼び出す」
- 2 設定条件を変更する
機能により、変更画面が違います。
⇒ 33 ページ「お気に入りを登録する」
- 3 【お気に入り登録】、【OK】を順に押す
- 4 【はい（上書き）】を押す

このあと設定条件を保存せずにスタートすると、変更を一時的に有効にして機能を実行できます。

【いいえ（新規作成）】を押すと、条件を変更した設定で新たにお気に入りを登録します。名前をつけて保存してください。

- 5 【OK】を押して設定を終了する

登録したお気に入りを削除する

- 1 待ち受け画面の  お気に入り を押す
- 2 削除したいお気に入りを2秒以上押す
- 3 【消去】を選ぶ
- 4 【はい】を押す
- 5  を押して設定を終了する

  【メニュー】、【全てのメニュー】、【お気に入り設定】の順に押して表示されるお気に入り一覧から削除対象のお気に入りを選ぶこともできます。

記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った記録紙を選んでください。
記録紙をセットしたときは、本製品で【記録紙タイプ】を設定してください。

⇒ 47 ページ「記録紙の種類を設定する」

パソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーの「用紙種類」の設定を変更してください。

⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」または「Macintosh 編」- 「印刷の設定を変更する」
記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷することをお勧めします。

使用できる記録紙

種類	坪量 (厚さ)	サイズ			一度にセットできる枚数			
		コピー	デジカメ プリント	プリンター	記録紙 トレイ	スライ ドトレ イ	手差しト レイ*4	
普通紙	64g/m ² ~ 120g/m ² (0.08mm ~ 0.15mm)	A4 B5 (JIS) A5	A4	A4 レター エグゼクティブ B5 (JIS) A5 A6	100*1	-	1	
インクジェット紙	64g/m ² ~ 200g/m ² (0.08mm ~ 0.25mm)	A4 B5 (JIS) A5	A4	A4 レター エグゼクティブ B5 (JIS)	20			
光沢紙	220g/m ² 以下 (0.25mm 以下) *2	A4 B5 (JIS) A5	A4	B5 (JIS) A5 A6	20			
OHP フィルム	(0.13mm 以下)	A4 B5 (JIS) A5	-		10			
封筒	75g/m ² ~ 95g/m ²	-	-	長形 3号封筒 長形 4号封筒 洋形 2号封筒 洋形 4号封筒 Com-10 DL 封筒	10			
インデックス カード (127mm × 203.2mm)	120g/m ² 以下 (0.15mm 以下)	-	-	インデックス カード	30			
往復はがき (折っ ていないもの)	220g/m ² 以下 (0.25mm 以下)	-	-	往復はがき	20			
2L 判*3 (127mm × 178mm)	220g/m ² 以下 (0.25mm 以下)	2L 判	2L 判	2L 判	20			
ポストカード (101.6mm × 152.4mm)	(0.25mm 以下)	-	-	ポストカード	-			20
L 判*3	220g/m ² 以下 (0.25mm 以下) *2	L 判	L 判	L 判	-			20
はがき*3	220g/m ² 以下 (0.25mm 以下)	はがき	はがき	はがき	-			20

*1 80g/m² の記録紙を使用した場合の目安です。

*2 ブラザー BP71 写真光沢紙の坪量は 260g/m² ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。また、手差しトレイ (DCP-J557N/J757N のみ) であれば、0.28mm までの光沢紙がご使用いただけます。

*3 普通紙、インクジェット紙、光沢紙に対応しています。

*4 DCP-J557N/J757N のみ

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番 (サイズ)	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA (A4)	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4 (A4)	20 枚入り
		BP71GLJ50 (L判)	50 枚入り
		BP71GLJ100 (L判)	100 枚入り
		BP71GLJ300 (L判)	300 枚入り
		BP71GLJ500 (L判)	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙(マット仕上げ)	BP60MA (A4)	25 枚入り

重要

- 指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。
傷がついている記録紙、カールしている記録紙、シワのある記録紙、留め金のついた記録紙
- 指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- ラベル用紙は使用しないでください。めくれたラベルが内部に貼り付き、故障の原因となることがあります。

お願い

- 使用していない記録紙は袋に入れ、密封してください。湿気のある場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。

- ④ OHP フィルムやブラザー写真光沢紙をセットするときは、実際にプリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。

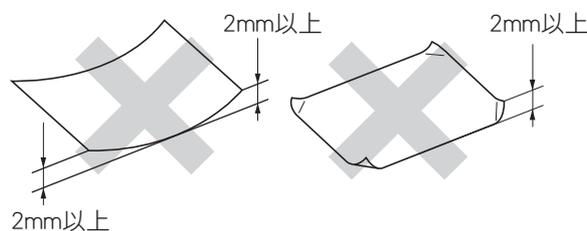
※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1枚多く光沢紙が同封されています。

- ④ ブラザー BP71 写真光沢紙をお使いの場合は、光沢紙に同封されている「取扱説明書」と「取扱説明書－印刷後の乾燥・保存方法について」をよくお読みください。

- ④ カールしている記録紙について

特に、はがきや光沢紙 (L判、2L判) はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。

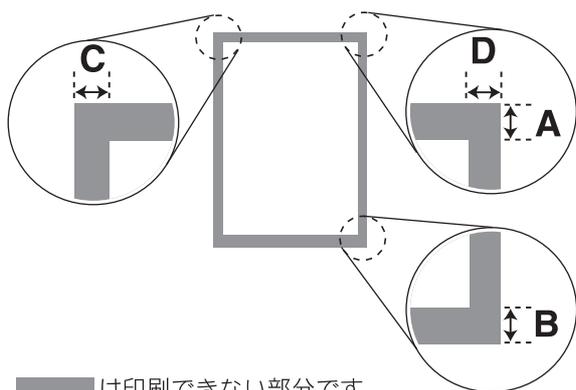
カールしている記録紙をそのまま使用すると、インク汚れ、印刷のずれ、記録紙づまりが発生します。



記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D はそれぞれ対応しています。

❏ 下記の数値は、プリンター機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を選択すると、印刷できない部分（余白）は、基本的に「0」になりますが、お使いのパソコンの OS によっては、完全に「0」にならない場合もあります。



■ は印刷できない部分です

(単位：mm)

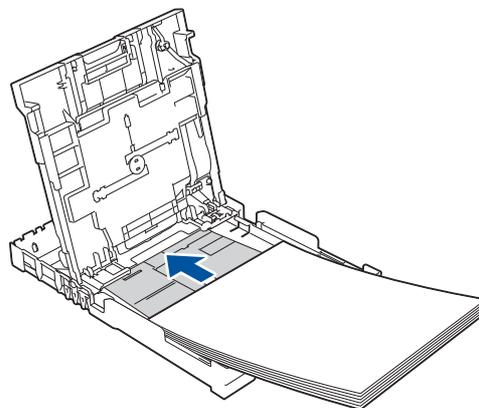
記録紙	A	B	C	D
A4/A5/A6/B5 (JIS) レター/エグゼクティブ 2L判/L判 インデックスカード ポストカード はがき	3	3	3	3
長形3号封筒 長形4号封筒 洋形2号封筒 洋形4号封筒	12	22	3	3
Com-10 封筒 DL 封筒	22	22	3	3

※印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。この数値はお使いの記録紙によっても変わることがあります。

トレイの種類

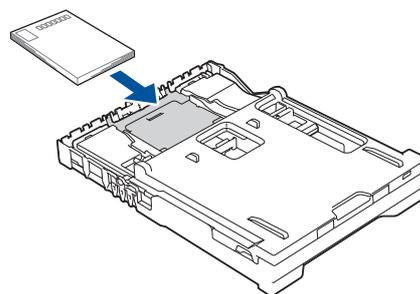
記録紙をセットするトレイは、「記録紙トレイ」、「スライドトレイ」および「手差しトレイ」の3種類があります。

記録紙トレイ



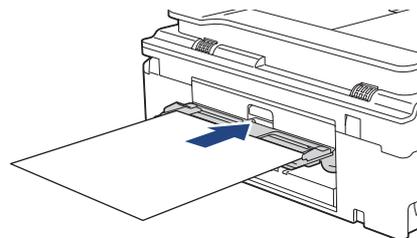
L判、はがき、ポストカード以外の記録紙と、封筒をセットします。
⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」

スライドトレイ



L判記録紙とはがき、ポストカードをセットします。
⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」

手差しトレイ (DCP-J557N/J757N のみ)



記録紙トレイやスライドトレイの記録紙を入れ替えることなく、すぐに1枚だけ印刷したいときにセットします。本製品で対応可能なすべての記録紙がセットできます。

⇒ 45 ページ「手差しトレイにセットする (DCP-J557N/J757N のみ)」

給紙トレイマーカーの見かた

記録紙トレイ正面右側の給紙トレイマーカーで、現在、記録紙トレイとスライドトレイのどちらが有効であるかがわかります。スライドトレイの位置によって、青色のマーカーが自動的に切り替わります。A4/LTR 側：記録紙は記録紙トレイから供給されます。Photo 側：記録紙はスライドトレイから供給されます。

最大排紙枚数について

坪量 80g/m^2 の A4 記録紙の場合、最大 50 枚まで排紙トレイ上に保持できます。大量の印刷を行うときは、記録紙があふれないように、順次排紙トレイから取り出してください。

写真用光沢紙や OHP フィルムに印刷した場合は、インク汚れを防ぐため、排紙トレイから 1 枚ずつ取り出してください。

ご使用の前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

記録紙トレイにセットする

記録紙トレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

- 普通紙
- インクジェット紙
- 光沢紙
- OHP フィルム
- 封筒
- インデックスカード
- 往復はがき

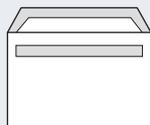
L 判記録紙およびはがき、ポストカードは、スライドトレイにセットしてください。

⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」

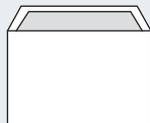
重要

■ 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。

- ・ 窓付き封筒
- ・ エンボス加工がされたもの
- ・ 留め金のついたもの
- ・ 内側に印刷がほどこされているもの
- ・ ふたにのりが付いているもの



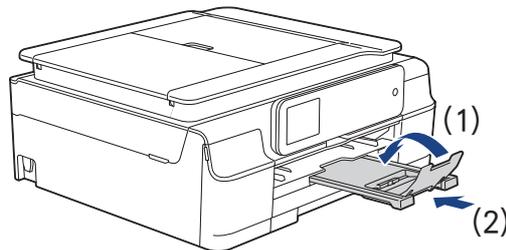
- ・ 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）



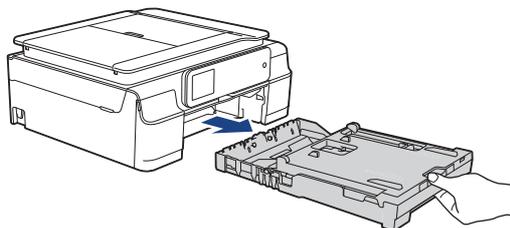
お願い

- 光沢紙の印刷面に直接手を触れないでください。
- インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- 封筒は、坪量 75g/m² ~ 95g/m² のものをお使いください。

- 1 記録紙ストッパーが引き出されている場合は、フラップを閉じて (1)、格納する (2)

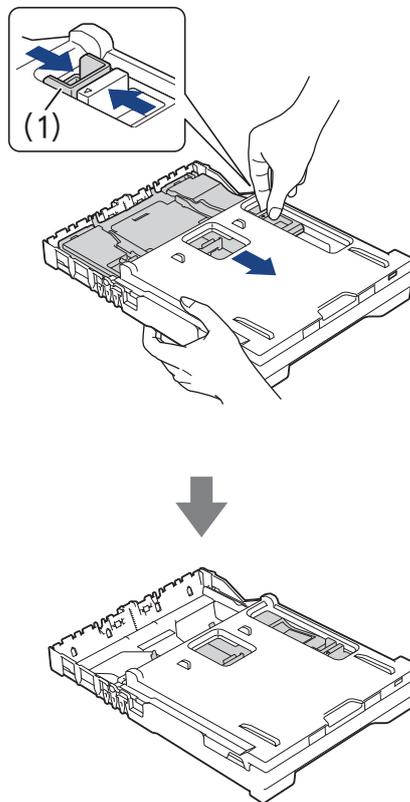


- 2 記録紙トレイを引き出す



お願い

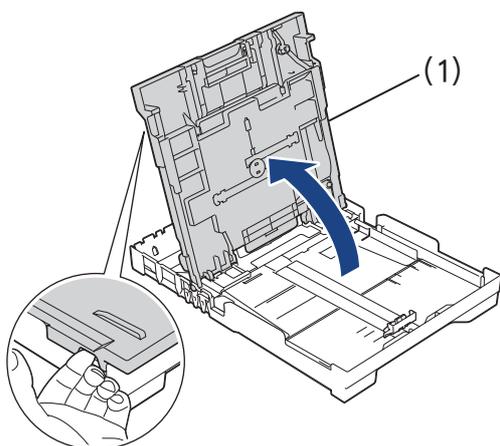
- 記録紙トレイから印刷するときは、スライドトレイを手前に引いておく必要があります。リリースボタン (1) をつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。



3 トレイカバー (1) を開く

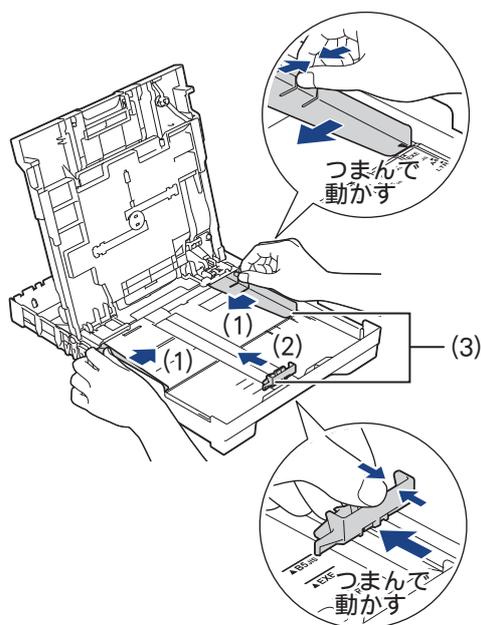
! 注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



4 幅のガイド (1) と長さのガイド (2) の△の目印 (3) を、記録紙サイズを目盛りに合わせる

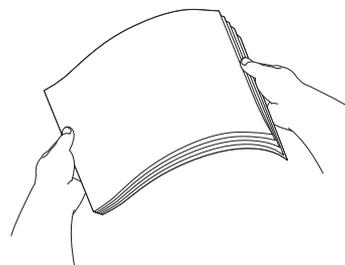
幅のガイドは両手で動かしてください。



5 記録紙をさばく

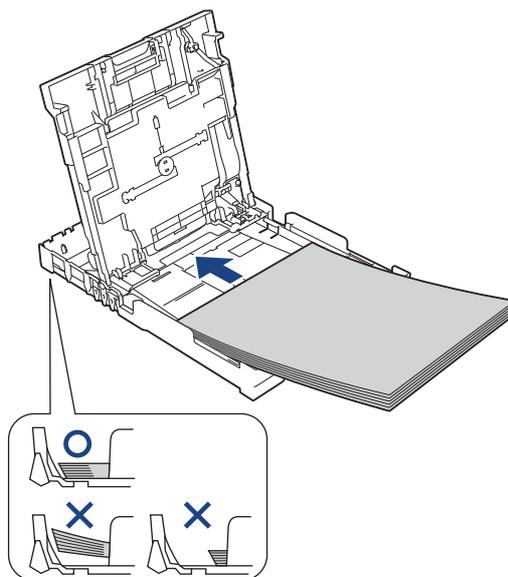
記録紙がカールしていないこと、しわがないことを確認してください。

記録紙がカールしていたり、しわがあると紙づまりの原因になります。



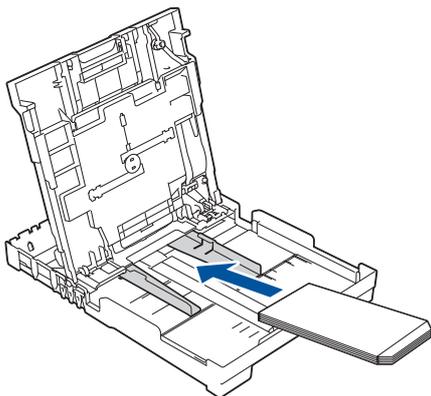
6 印刷したい面を下にして、記録紙の上端から先にセットする

記録紙は、強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。

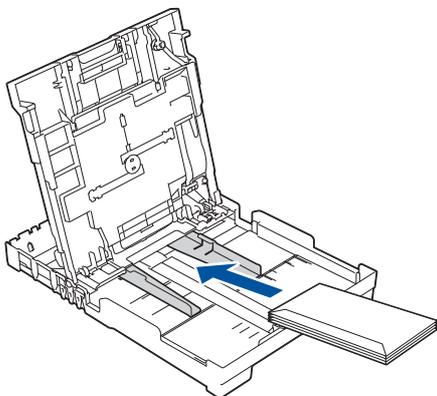


お願い

- 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- プラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。
※プラザー BP71 写真光沢紙には、1枚多く光沢紙が同封されています。
- 縦長封筒は、ふたを開いた状態で、ふたのない方向からセットしてください。ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。また、上下が反転して印刷されますので、プリンタードライバーで次の設定をしてください。
 - Windows® の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編 「Windows® 編」 - 「[拡張機能] タブの設定」で [上下反転]
 - Macintosh の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編 「Macintosh 編」 - 「レイアウト」で [ページの方向を反転]



- 横長封筒は、ふたを折りたたんだ状態でセットしてください。



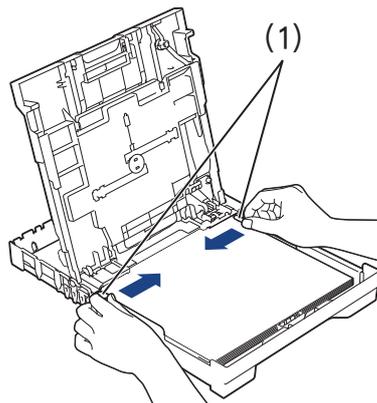
- 封筒の厚みやサイズ、ふたの形状によっては、うまく給紙されない場合があります。重なって吸い込まれるなどうまく給紙されない場合は、封筒を1枚ずつセットしてください。

7 幅のガイド (1) を、記録紙にぴったりと合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

注意

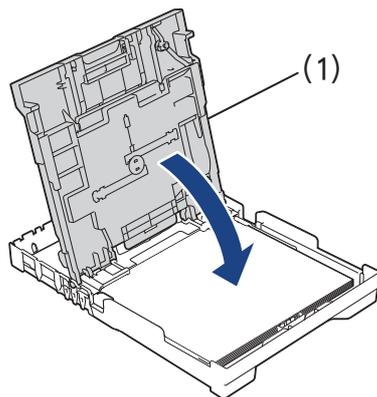
- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



お願い

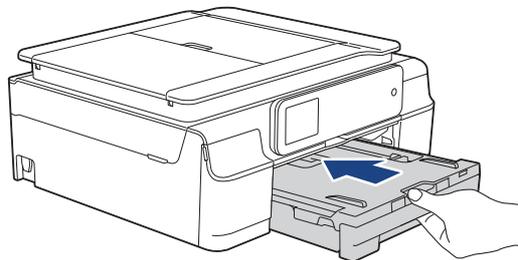
- 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけてください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

8 トレイカバー (1) を閉める

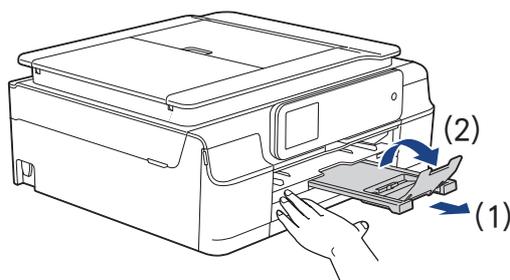


9 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
トレイを勢いよく押し込むと、紙づまりの原因になります。



10 記録紙トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し (1)、フラップを開く (2)



- ① 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。
- ② 封筒にうまく印刷できない場合は、使用しているパソコンのアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。

スライドトレイにセットする

スライドトレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

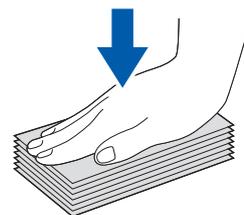
- L判記録紙
- はがき
- ポストカード

お願い

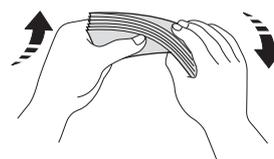
■ 自動両面印刷について

- はがき (普通紙) を自動で両面印刷する場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛て先面から先に印刷することをお勧めします。
- はがき (インクジェット紙)、写真用光沢はがきを自動両面印刷することはできません。宛て先面、通信面ともに印刷する場合は、片面ずつ印刷してください。この場合、宛て先面から先に印刷し、よく乾かしたのち、通信面を印刷することをお勧めします。

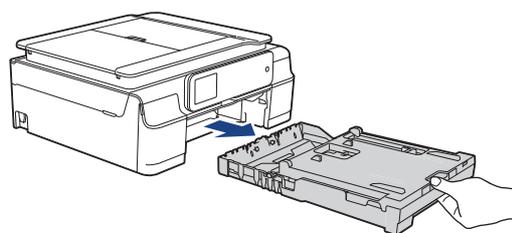
1 記録紙の端をそろえて、まっすぐにする



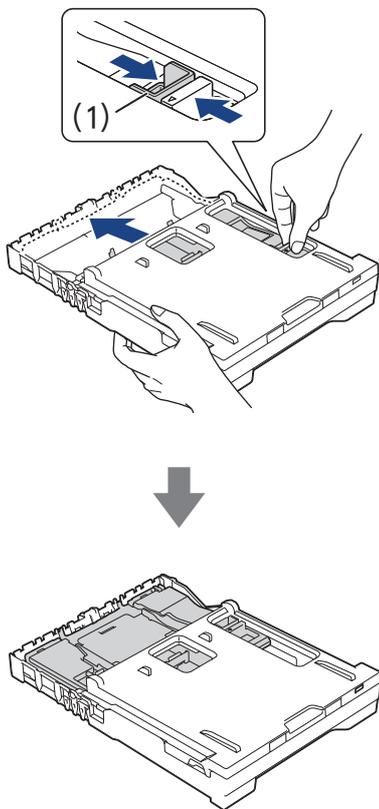
- ① 記録紙がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。



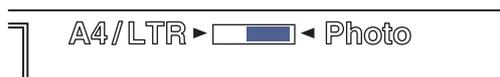
2 記録紙トレイを引き出す



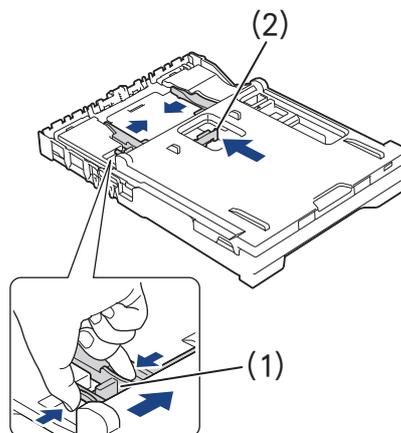
- 3** リリースボタン (1) をつまみ、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に奥にずらす



- 4** 給紙トレイマーカーが「Photo」側になっていることを確認する

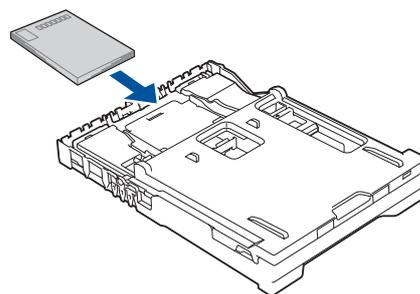


- 5** 幅のガイド (1) と長さのガイド (2) を、記録紙のサイズの目盛りに合わせて合わせる

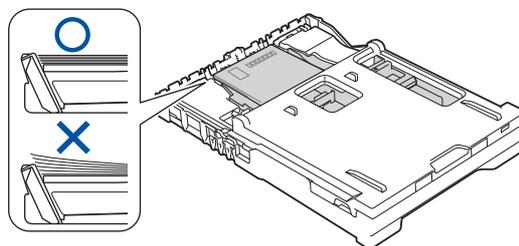


- 6** 印刷したい面を下にして、記録紙の下端から先に、図のようにセットする

はがきを印刷する場合は、上側（郵便番号欄）が記録紙トレイの奥になるようにセットしてください。



記録紙がスライドトレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。

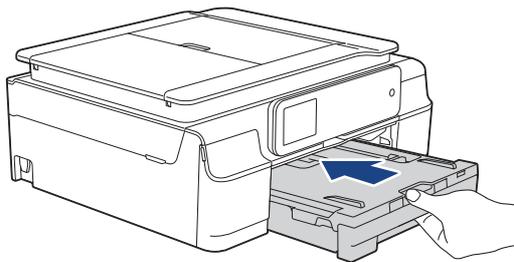


お願い

- 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- プラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。
※プラザー BP71 写真光沢紙には、1枚多く光沢紙が同封されています。
- 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつかないでください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

7 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
トレイを勢いよく押し込むと、紙づまりの原因になります。

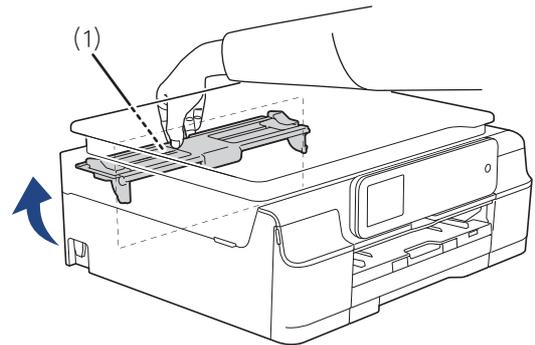


手差しトレイにセットする (DCP-J557N/J757N のみ)

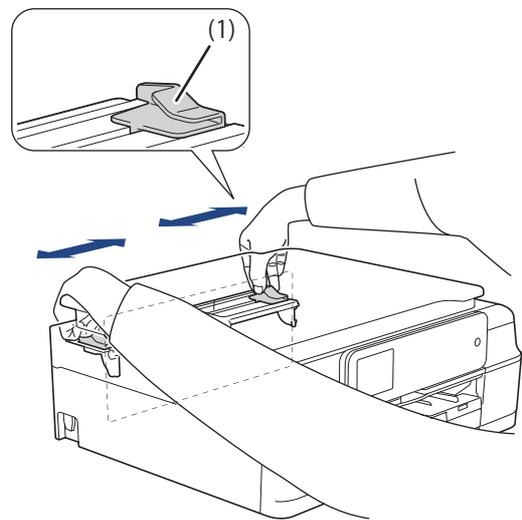
記録紙トレイやスライドトレイの記録紙を入れ替えることなく、すぐに1枚だけ印刷したいときにセットします。本製品で対応可能なすべての記録紙がセットできます。

一度にセットできるのは1枚です。

1 背面の手差しトレイ (1) を起こす



2 ガイド (1) をつまんで動かし、記録紙のサイズに合わせる



ご使用の前に

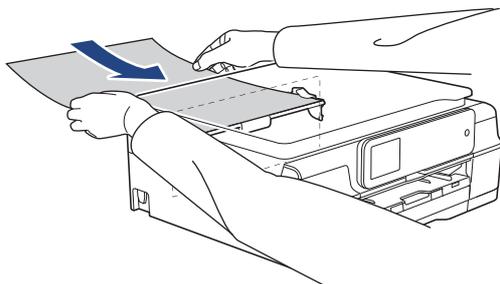
コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

3 印刷する面を上にして、記録紙を1枚だけセットする

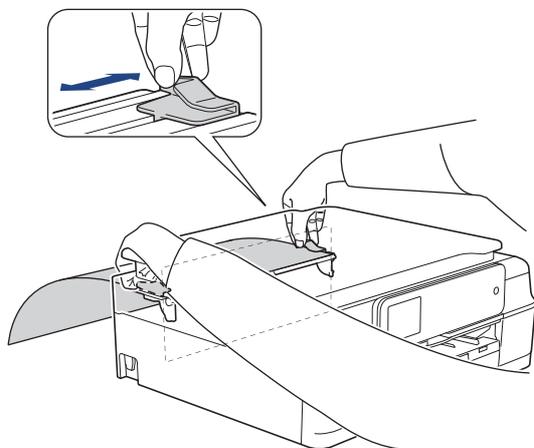


お願い

- 記録紙を2枚以上セットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 記録紙トレイから給紙させた記録紙での印刷中に、手差しトレイに記録紙をセットしないでください。紙づまりの原因になります。

4 ガイドを記録紙のサイズに合わせる

記録紙がトレイの中央にセットされるように、両手でガイドを調節します。

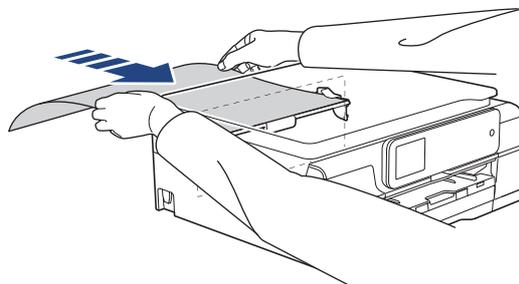


お願い

- ガイドで記録紙を強くはさまないでください。記録紙が折れて、うまく給紙されない場合があります。
- 中央にセットされなかった場合は、記録紙を取り出してセットし直してください。

5 両手で記録紙を挿入し、記録紙の上端が奥に当たるまで差し込む

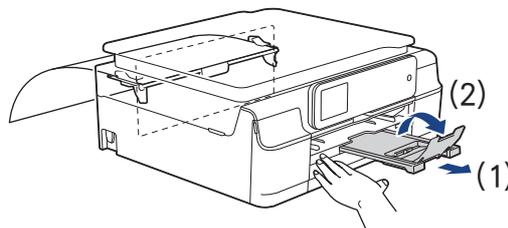
記録紙が奥に当たって、記録紙が本製品に少し引き込まれたら手を離してください。一度にセットできるのは1枚です。



お願い

- 封筒や厚紙は、本製品に引き込まれにくいことがあります。引き込まれるまで奥に差し込んでください。

6 記録紙ストッパーを確実に引き出し(1)、フラップを開く(2)



記録紙の準備ができました。印刷（またはコピー）をスタートします。

- ☞ 印刷が終了してから手差しトレイを閉じてください。
- ☞ 記録紙が手差しトレイにセットされていると、常に手差しトレイから給紙されます。
- ☞ レポート印刷（⇒ 123 ページ）、テストプリント（⇒ 102 ページ）は、手差しトレイからは印刷できません。手差しトレイの記録紙は自動的に排紙され、記録紙トレイから印刷されます。
- ☞ ヘッドクリーニングが始まると、手差しトレイの記録紙は自動的に排紙されます。ヘッドクリーニングが終了してからもう一度記録紙をセットしてください。
- ☞ 記録紙を手差しトレイにセットしたあと、印刷せずに給紙をやめたいときは、記録紙を両手で持ちゆっくりと引き抜いてください。

記録紙の種類を設定する

【記録紙タイプ】

セットした記録紙の種類を本製品で設定します。
お買い上げ時は、【普通紙】に設定されています。

- 1  【メニュー】を押す
- 2 **【全てのメニュー】、【基本設定】、【記録紙タイプ】を順に押す**
ボタンには現在の設定値が表示されています。
- 3 **記録紙の種類を選ぶ**
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢／OHP フィルム】から選びます。

 ブラザー BP71 写真光沢紙以外の光沢紙をお使いの場合は【その他光沢】を選んでください。

 カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷するときは、【インクジェット紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

- 4  を押して設定を終了する

 コピーやデジカメプリントを行うときに、一時的に記録紙の種類を変更することもできます。
⇒ 57 ページ 「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
⇒ 68 ページ 「L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）」

 パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙の種類を設定します。

Windows® の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編
「Windows® 編」 - 「印刷の設定を変更する」

Macintosh の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編
「Macintosh 編」 - 「印刷の設定を変更する」

記録紙のサイズを設定する

【記録紙サイズ】

セットした記録紙のサイズを本製品で設定します。
お買い上げ時は【A4】に設定されています。

- 1  【メニュー】を押す
- 2 **【全てのメニュー】、【基本設定】、【記録紙サイズ】を順に押す**
ボタンには現在の設定値が表示されています。
- 3 **記録紙のサイズを選ぶ**
【A4 / A5 / B5 / ハガキ / 2L 判 / L 判】から選びます。

- 4  を押して設定を終了する

 コピーやデジカメプリントを行うときに、一時的に記録紙のサイズを変更することもできます。
⇒ 57 ページ 「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
⇒ 68 ページ 「L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）」

 パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙のサイズを設定します。

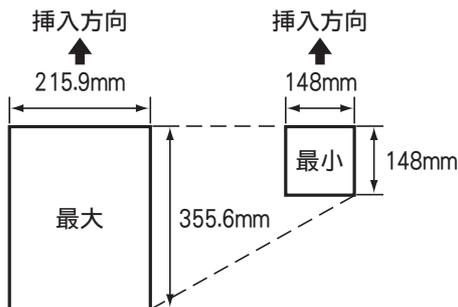
Windows® の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編
「Windows® 編」 - 「印刷の設定を変更する」

Macintosh の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編
「Macintosh 編」 - 「印刷の設定を変更する」

原稿のセット

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿 （DCP-J757N/J957Nのみ）

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿サイズは下記のとおりです。これ以外のサイズの前稿は、原稿台ガラスにセットしてください。

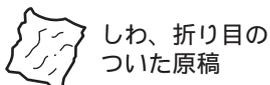


厚さ：0.08mm ~ 0.12mm

坪量：64g/m² ~ 90g/m²

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする場合の注意事項

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿にクリップやホチキスの針が付いていると、故障の原因になります。取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜて ADF にセットしないでください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、ADF（自動原稿送り装置）にセットしないでください。原稿台ガラスにセットしてください。



しわ、折り目のついた原稿



カールした原稿



折ってある原稿



クリップの付いた原稿



ホチキスでとじてある原稿



破れた原稿



とじ穴のある原稿



付箋など接着面のある原稿



トレーシングペーパーのような半透明な原稿



セロハンテープなどでつなぎ合わせである原稿



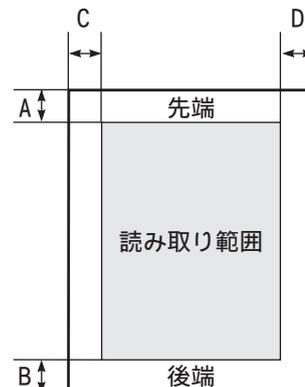
カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿



その他特殊な原稿

原稿の読み取り範囲

ADF（自動原稿送り装置）（DCP-J757N/J957N にのみ搭載）または原稿台ガラスに、原稿をセットしたときの最大読み取り範囲は下記のとおりです。



（単位：mm）

機能	A	B	C	D
コピー	3		3	
スキャン	1		1	

原稿をセットする

原稿台ガラスに原稿をセットする

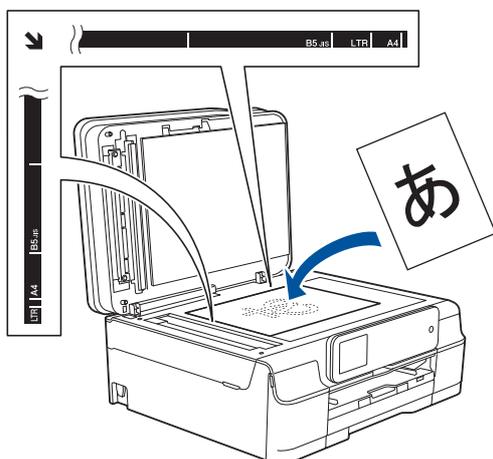
原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。原稿台には、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

お願い

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの左奥に合わせて、原稿のおもて面を下にしてセットする



3 原稿台カバーを閉じる

- 🔍 本など厚みのある原稿は、原稿台カバーの上から軽く押さえると、隙間から光が入らずきれいに読み取ることができます。

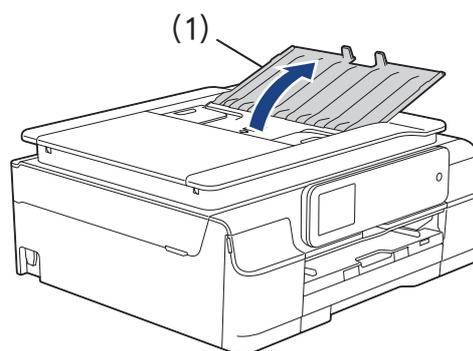
お願い

- 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままコピーをすると、画像が乱れることがあります。
- 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

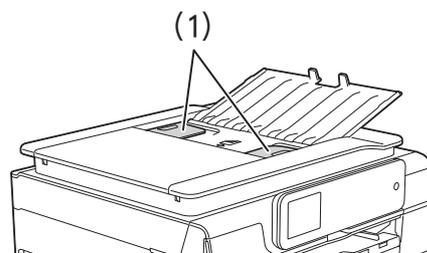
ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする (DCP-J757N/J957N のみ)

本製品には、複数枚の原稿を連続して読み取ることができる ADF (自動原稿送り装置) が搭載されています。複数枚の原稿を読み取るときは、ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットすると便利です。

1 ADF 原稿トレイ (1) を開く



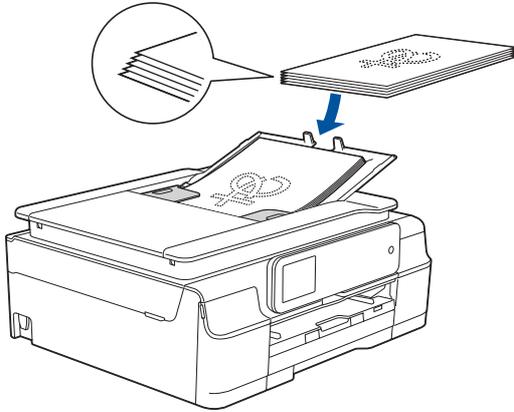
2 ADF ガイド (1) を原稿の幅に合わせる



3 原稿をさばく

4 原稿をそろえ、読み取りたい面を下にして、画面に【原稿セット OK】と表示されるところまで差し込む

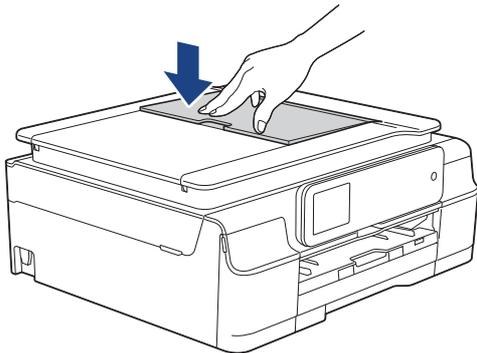
一度に20枚までセットできます。原稿は、一番下から順番に読み取られます。



 複数枚のコピーをする場合、最後にコピーされた記録紙が一番上に上向きで排出されます。

お願い

- ADF ガイドで左右から原稿を強くはさみつけてください。原稿が浮いたり、位置がずれたりして、うまく読み取りができなくなることがあります。
- ADF（自動原稿送り装置）を使用しないときは、ほこりなどが入らないように ADF 原稿トレイを閉じておいてください。



記録ディスクをセットする (DCP-J957N のみ)

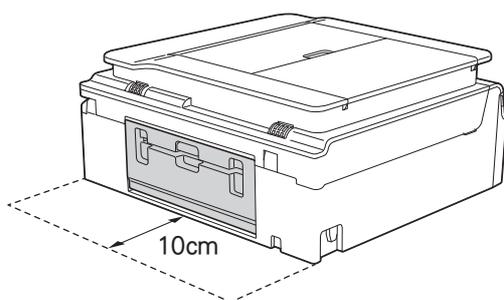
ここでは記録ディスクのセット方法について説明します。印刷方法については、⇒ユーザーズガイドパソコン活用編「レーベルプリント」(DCP-J957N のみ) をご覧ください。

- ① レーベルプリント (DCP-J957N のみ) ができる記録ディスクは、インクジェットプリンターに対応した 12cm サイズの CD/DVD/BD です。

記録ディスクをセットする

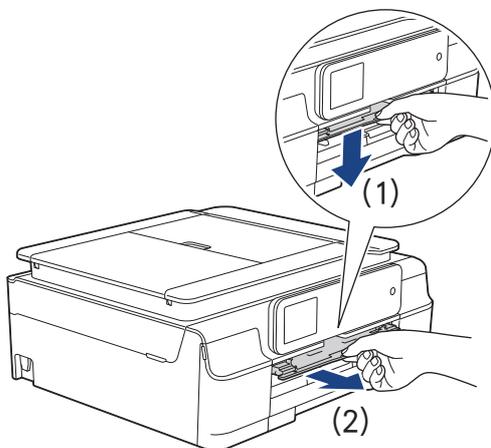
1 本体の背面に 10cm 以上のスペースがあることを確認する

印刷時、ディスクトレイが本体の背面にいったん突き出るため、背面にスペースが必要です。

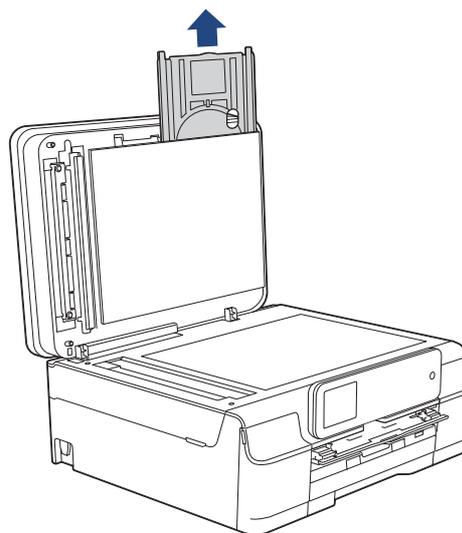


2 ディスクガイドを押し下げ (1)、手前に引きながらゆっくりと手を離す (2)

手の力をゆるめると、強いスプリング機構によりディスクガイドがせり出し、自動的に固定されます。



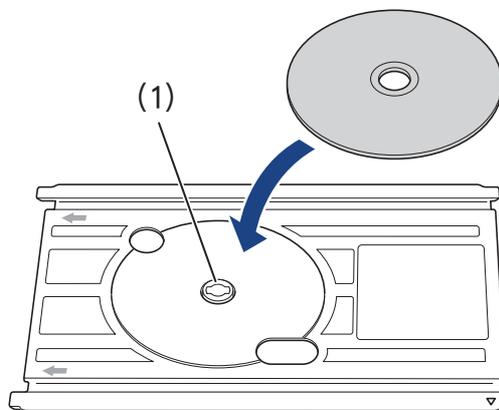
3 原稿台カバーを持ち上げてディスクトレイを引き抜き、原稿台カバーを閉じる



4 記録ディスクの穴を、ディスクトレイの爪 (1) にしっかりはめる

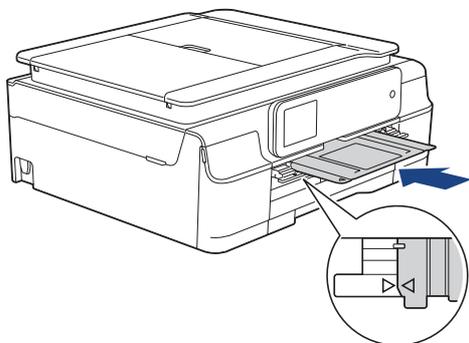
印刷面を上にしてセットします。

- ① 記録ディスクをセットする前に、トレイ上に、記録面を傷付けたり汚したりするようなゴミがないことを確認してください。



5 ディスクトレイをディスクガイドに挿入し、トレイとガイドの三角マークを合わせる

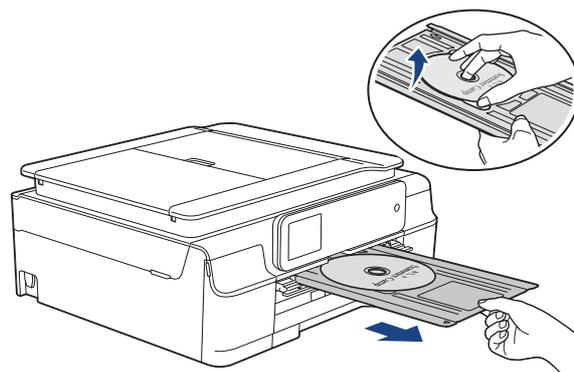
ディスクトレイ上に刻印されている矢印の方向に挿入します。



記録ディスクを取り出す

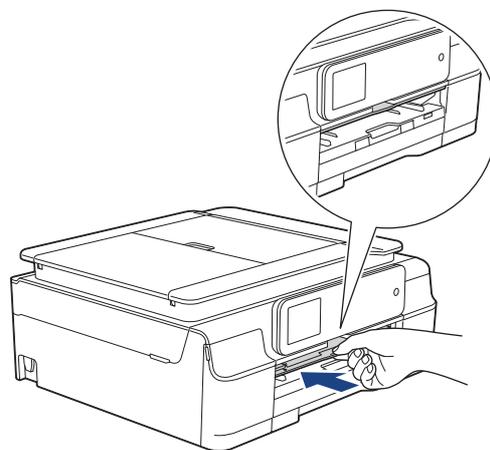
印刷が終わると、画面に【印刷が完了しました ディスクトレイを取り出してディスクガイドを閉じてください】と表示されます。

1 画面の【OK】を押して、ディスクトレイを引き抜き、記録ディスクをはずす



2 ディスクガイドを水平に本体に押し込む

強く押し込むようにするとスプリング機構により、ディスクトレイが元の位置に戻り、固定されます。



3 原稿台カバーを持ち上げ、ディスクトレイを収納する

お願い

- 印刷位置がずれてディスクトレイ上に印刷された場合や、記録ディスク中央の透明部分に印刷された場合はすぐに拭き取ってください。
- ディスクトレイは、印刷が終了したら必ず原稿台カバーに収納してください。ディスクトレイが反ったり変形したりすると動作不良の原因になる恐れがあります。

第2章

コピー

基本

コピーする	54
コピーモード時の画面とボタンについて	54
コピーする	54
設定を変えてコピーするには	55
L判の写真を写真用光沢はがきにコピーする (設定変更の操作例)	57

下記の機能については・・・

- スタック・ソートコピー/レイアウトコピー/両面コピー
- インク節約モード/裏写り除去コピー/ブックコピー/透かしコピー/地色除去コピー

応用編を参照

コピーする

基本

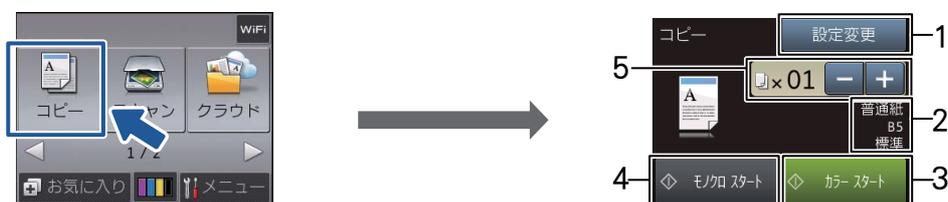
モノクロまたはカラーでコピーします。画質や濃度を変更したり、いろいろなコピーをすることができます。

お願い

- スキャナー（読み取り部）はきれいにしておきましょう。汚れているとききれいなコピーができません。スキャナー（読み取り部）のお手入れ方法については、下記をご覧ください。
⇒ 77 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

コピーモード時の画面とボタンについて

ここでは、コピーモードで表示される画面情報やボタンについて説明します。



1	設定変更	コピー画質や記録紙の種類など、さまざまな設定を変更できます。 ⇒ 55 ページ「設定を変えてコピーするには」
2	コピー設定情報	現在、設定されている、コピーの設定情報が表示されます。表示される設定情報は次のとおりです。 記録紙タイプ、記録紙サイズ、コピー画質
3	カラー スタート	カラーでコピーします。
4	モノクロ スタート	モノクロでコピーします。
5	コピー部数表示 / 設定	コピーする部数が表示されます。【-】、【+】を押すと1部ずつ部数が増減します。部数表示部分を押して表示されるテンキーからも部数の入力ができます。

コピーする

原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

- 1 原稿をセットする**
⇒ 49 ページ「原稿をセットする」

- 2**  **を押す**

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

- 🔧 【設定変更】を押すと、画質や記録紙サイズなど、一時的に設定を変更することもできます。
⇒ 55 ページ「設定を変えてコピーするには」

4 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

途中でコピーを中止するには、 を押してください。

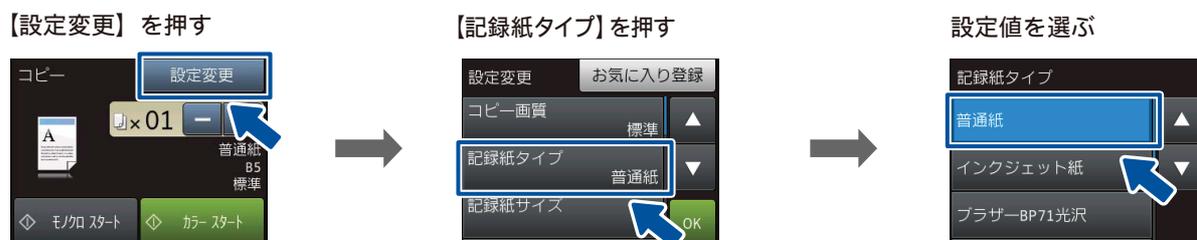
設定を変えてコピーするには



【設定変更】を押して表示される画面で、コピーの設定を変更できます。ここで変更した内容はコピー後に元に戻りますが、そのままの内容で記憶させておいたり、お気に入りとして登録することもできます。

⇒ 33 ページ「お気に入りを登録する」

例：記録紙タイプ



ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

(1) コピー画質	
<p>コピーの画質を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【高速】 速くコピーしたい場合に選びます。 • 【標準】 通常のコピーを行う場合に選びます。 • 【高画質】 写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。 <p>※1 部コピーと複数部コピーでは、画質が異なることがあります。 ※【高速】に設定していても、「便利なコピー設定」(⇒ 56 ページ)では、時間がかかることがあります。 ※【記録紙タイプ】を【普通紙】以外に設定すると、自動的に【高画質】に設定されます。【普通紙】以外の記録紙は、【高画質】しか選べません。</p>	
(2) 記録紙タイプ	
<p>使用する記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定します。 【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢／OHP フィルム】</p>	
(3) 記録紙サイズ	
<p>使用する記録紙に合わせて、記録紙サイズを設定します。 【A4 / A5 / B5 / ハガキ / 2L 判 / L 判】</p>	
(4) 拡大 / 縮小	
<p>倍率を変更してコピーします。 【等倍 100%】 【拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【240% L 判 ⇒ A4】 • 【204% ハガキ ⇒ A4】 • 【141% A5 ⇒ A4】 • 【115% B5 ⇒ A4】 • 【113% L 判 ⇒ ハガキ】*1 <p>【縮小】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【86% A4 ⇒ B5】 • 【69% A4 ⇒ A5】 • 【46% A4 ⇒ ハガキ】 • 【40% A4 ⇒ L 判】 <p>【用紙に合わせる】*2 【カスタム (25-400%)】*3</p>	<p>拡大 / 縮小とレイアウトコピーは同時に設定できません。 *1 L 判タテ向きの写真 (127mm × 89mm) をハガキにフィットさせます。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>*2 選択した用紙のサイズに合わせて自動的に倍率が設定されます。 【用紙に合わせる】は次のような制約があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ADF (自動原稿送り装置) (DCP-J757N/J957N にのみ搭載) は使用できません。原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。 • 原稿を読み取るときに 3° 以上傾いている場合、サイズを検知できず、適切にコピーできない場合があります。 • ソートコピー、レイアウトコピー、両面コピー、裏写り除去コピー、ブックコピー、透かしコピー、地色除去コピーと同時に設定できません。 <p>*3 画面に表示されているテンキーで倍率を入力し、【OK】を押します。</p>

(5) コピー濃度
コピーの濃度が調整できます。中央を基準に左にいくほど薄く、右にいくほど濃くなります。濃さを示したアイコンを直接押します。
(6) スタック/ソート
複数部コピーをするとき、一部ごと（ソートコピー）、ページごと（スタックコピー）にまとめてコピーできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「スタック/ソートコピーする」
(7) レイアウトコピー
2枚または4枚の原稿を1枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「レイアウトコピーする」
(8) 両面コピー
原稿の片面を1枚ずつ読み取り、両面1枚にコピーできます。とじ辺と原稿の向きの設定により、うら面のコピー方向が選べます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「両面コピーする」
(9) 便利なコピー設定
その他のいろいろなコピーができます。 <ul style="list-style-type: none"> • インク節約モード 文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「インクを節約してコピーする」 • 裏写り除去コピー コピー時の裏写りを軽減します。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「コピー時の裏写りを抑える」 • ブックコピー 原稿台ガラスに本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを本製品が自動的に修正してコピーできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「ブックコピーする」 • 透かしコピー コピー画像にロゴやテキストなど、設定した画像を同時に追加できます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「コピーに文字を重ねる」 • 地色除去コピー 原稿の下地（背景）の色を除いてコピーします。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「原稿の地色を除去してコピーする」
(10) 設定を保持する
設定を変更したあとで、【設定を保持する】を押します。【設定を保持しますか？／はい／いいえ】と表示されるので、【はい】を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。 ※保持できる設定は【コピー画質/拡大・縮小/コピー濃度/レイアウトコピー/両面コピー/便利なコピー設定（インク節約モード、裏写り除去コピー、ブックコピー、地色除去コピー）】のみです。
(11) 設定をリセットする
設定をお買い上げ時の状態に戻します。
(12) お気に入り登録
設定変更をしたあとで、【お気に入り登録】を押すと、現在の設定がお気に入りとして登録できます。

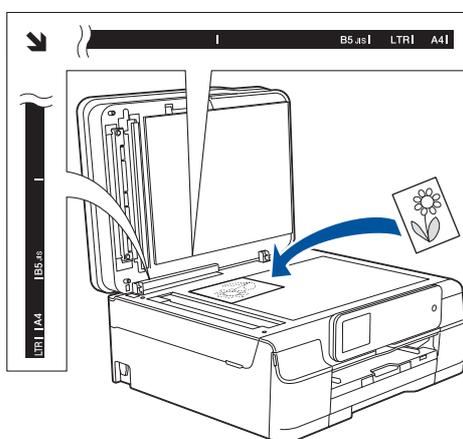
L判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）

L判の写真を、写真用光沢はがきにコピーする手順を例にして説明します。

- 1 スライドトレイに写真用光沢はがきをセットする

⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」

- 2 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドの左奥に合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする



- 3 原稿台カバーを閉じる

- 4  を押す

- 5 【-】 / 【+】 で部数を入力する

- 6 【設定変更】 を押す

1) コピー画質を設定する

- 7 ▼ / ▲ を押して画面を送り、【コピー画質】 を押す

- 8 【高画質】 を押す

2) 記録紙タイプを設定する

- 9 ▼ / ▲ を押して画面を送り、【記録紙タイプ】 を押す

- 10 【その他光沢】 を押す

3) 記録紙サイズを設定する

- 11 ▼ / ▲ を押して画面を送り、【記録紙サイズ】 を押す

- 12 【ハガキ】 を押す

4) 拡大・縮小率を設定する

- 13 ▼ / ▲ を押して画面を送り、【拡大 / 縮小】 を押す

- 14 【拡大】 を押す

- 15 【113% L判⇒ハガキ】 を押す

5) コピー濃度を設定する

- 16 ▼ / ▲ で画面を送り、【コピー濃度】 を押す

- 17 目的の濃度を選ぶ

- 18 【OK】 を押す

- 19 【カラー スタート】 を押す

写真が写真用光沢はがきにコピーされます。

Memo

第 3 章

デジカメプリント

デジカメプリント

写真をプリントする前に	60
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) をセットする	61
動画プリントについて	63
写真をプリントする	64
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) 内の画像を見る・ プリントする	64
設定を変えてプリントするには	66
L判、はがきに写真をプリントする (設定変更の操作例)	68
PictBridge 機能を使ってデジタルカメラから 直接プリントする	69
PictBridge とは (DCP-J757N/J957N のみ)	69
デジタルカメラで行う設定 (DCP-J757N/J957N のみ)	69
写真をプリントする (DCP-J757N/J957N のみ)	70

その他の機能

スキャンしたデータをメディアに保存する	71
スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) に保存する	71

下記の機能については・・・

- まとめてプリント
- インデックスプリント / 番号指定プリント
- こだわり印刷
- 証明写真プリント
- スライド表示

応用編を参照

写真をプリントする前に

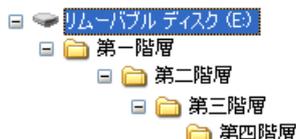
デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードまたは **USB フラッシュメモリー** (DCP-J757N/J957N のみ) を、本製品のカードスロットまたは **USB フラッシュメモリー** 差し込み口に差し込んで、直接プリントします。パソコンに取り込んだり、中継させる必要がありません。

お願い

- L判サイズの記録紙および写真用光沢はがきは、必ずスライドトレイにセットしてください。
⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは正しくフォーマットされたものをお使いください。
- 写真のフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。(プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式のフォーマットには対応していません。)
- 動画のフォーマットは「AVI」または「MOV」形式の MotionJPEG をお使いください。
- デジカメプリントとパソコンからのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。

- 🔗 拡張子が「.JPEG」「.JPE」のファイルは認識しません。拡張子を「.JPG」に変えてください。(拡張子の太文字と小文字は区別せず、どちらも認識します。)
- 🔗 画像ピクセルサイズが処理可能サイズ (横幅が 8192 ピクセル以内) を超えた場合は、印刷できません。
- 🔗 日本語のファイル名が付けられたファイルは、インデックスプリント (⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「インデックスシートをプリントする」) を行うと、ファイル名が正しく表示されません。ファイル名を英数字に変えてください。
- 🔗 本製品は、メモリーカードまたは **USB フラッシュメモリー** 内の 4 階層目までのフォルダに入っている画像しか認識しません。5 階層目以下にある写真をプリントするときは、パソコンでフォルダ階層を上げて保存し直すか、パソコンからのプリントに切り替えてください。



- 🔗 メモリーカードまたは **USB フラッシュメモリー** 内の画像データは、フォルダーとファイルを合わせて 999 個まで認識します。
- 🔗 Macintosh の場合、OS によっては、本製品にセットしたメモリーカードまたは **USB フラッシュメモリー** のアイコンがデスクトップに表示されます。アイコンがデスクトップに表示されていると、デジカメプリントの操作ができません。この場合は、デスクトップ上のメモリーカードまたは **USB フラッシュメモリー** のアイコンをいったん [ゴミ箱] に移動させたあと、デジカメプリントの操作をしてください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/ J957N のみ) をセットする

ご使用の前に

コピー

デジカメプリント

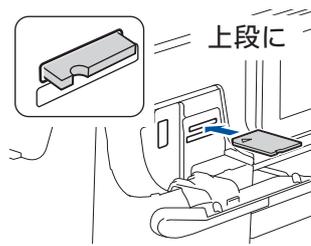
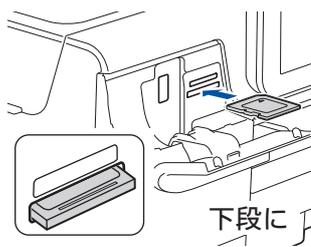
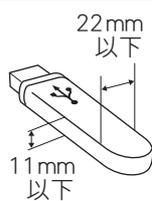
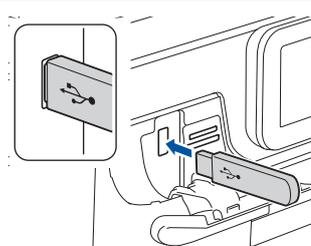
こんなときは

録付

1 メディアスロットカバーを開く

2 本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを 1 だけ差し込む

下記のメモリーカードおよび USB フラッシュメモリーに対応しています。

種類	セットする位置
<ul style="list-style-type: none"> メモリースティック デュオ™ (最大 128MB) メモリースティック PRO デュオ™ (最大 32GB) 	 <p>上段に</p>
<ul style="list-style-type: none"> メモリースティック マイクロ™ (M2™) (最大 32GB)  <p>アダプターが 必要です</p>	
<ul style="list-style-type: none"> SDメモリーカード (最大 2GB) SDHCメモリーカード (最大 32GB) SDXCメモリーカード (最大 128GB) マルチメディアカード (最大 2GB) マルチメディアカード プラス (最大 4GB) 	 <p>下段に</p>
<ul style="list-style-type: none"> miniSD カード (最大 2GB) microSD カード (最大 2GB) miniSDHC カード (最大 32GB) microSDHC カード (最大 32GB) マルチメディアカード モバイル (最大 1GB)  <p>アダプターが 必要です</p>	
<ul style="list-style-type: none"> USB フラッシュメモリー (最大 64GB)  <p>22mm 以下 11mm 以下</p>	

重要

- メモリーカードは 1 枚だけが読み取れません。2 枚挿入すると破損の恐れがあります。使用するメモリーカードのみを挿入してください。
- カードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口には、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー、PictBridge 対応デジタルカメラ以外のものを差し込まないでください。本製品が破損する恐れがあります。
- アクセス中は、電源プラグを抜いたり、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

お願い

- メモリーカードと USB フラッシュメモリーを両方挿入しても、最初に挿入した記録メディアしか読み込みません。使用する記録メディアのみを挿入するようにしてください。

-  データが認識されないときは、メモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーが破損していないかどうかを、データを記録した機器などに戻して確認してください。
-  本製品は、著作権保護機能には対応していません。

メモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーを取り出すときは

アクセスが終了していることを確認して、そのまま引き抜きます。
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーへのアクセスを終了してから、メモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーを引き抜いてください。

パソコンからメモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーにアクセスする（メモリーカードアクセス）

本製品とパソコンが **USB** 接続されている場合は、本製品にセットした **USB** フラッシュメモリーまたはメモリーカードを、パソコンから [リムーバブル ディスク] として利用することができます。
また、ネットワーク接続であっても、パソコンから本製品経由でアクセスする方法があります。本製品にセットしたメディアにパソコンからアクセスする方法については、下記をご覧ください。

Windows® の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「パソコンからメモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーを使う」

Macintosh の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh からメモリーカードまたは **USB** フラッシュメモリーを使う」

動画プリントについて

本製品は、メモリーカードまたは **USB フラッシュメモリー**（DCP-J757N/J957N のみ）に保存されている動画を自動的に 9 分割して、1 枚の記録紙にプリントすることができます。



写真と共に保存されている動画も表示されます



印刷設定画面



出力例

プリント方法は通常の写真と同様です。詳しくは、下記をご覧ください。

⇒ 64 ページ「写真をプリントする」

- ❏ 動画の特定のシーンを指定することはできません。
- ❏ 分割したコマの中に出力に適さない（部分的に壊れている）データがある場合は、そのコマのみ白紙になります。
- ❏ 本製品が対応している動画のフォーマットは、「AVI」または「MOV」形式の MotionJPEG です。ただし、1 ファイルのサイズが 1GB（撮影時間およそ 30 分）以上の AVI ファイル、2GB（撮影時間およそ 60 分）以上の MOV ファイルはプリントできません。
使用できないデータは、**?** と表示されます。
- ❏ 動画は日付プリントができません。

写真をプリントする

デジタルカメラで撮影した画像が保存されているメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) を本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで、直接プリントします。

パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスし、【PC 接続中】と表示されている間はデジカメプリント機能は使用できません。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) 内の画像を見る・プリントする

【かんたん印刷】

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの画像を画面で確認・プリントできます。

1 メディアスロットカバーを開く

2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 61 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) をセットする」

すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、 を押して待ち受け

画面に戻り を押します。

⇒手順 4 へ

3 【デジカメプリント】を押す

4 【かんたん印刷】を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像が表示されます。



画像のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

5 プリントしたい画像を選ぶ

目的の画像が表示されていないときは、 / を押して画面を送ります。

/ を長押しすると目的の写真を早く表示できます。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像をまとめてプリントしたいときは、【全選択】を押します。100 枚目までの画像をすべて 1 枚プリントするように設定できます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像をまとめてプリントする」

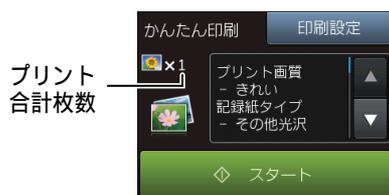
6 【-】 / 【+】 でプリント枚数を設定し、【OK】を押す



を押すたびに 90° ずつ右回りに回転します。

7 手順 5、6 を繰り返して、プリントしたい画像をすべて選び、【OK】を押す

8 画面で設定を確認する



- ④ 【印刷設定】を押すと、画質や記録紙のサイズなど、設定を変えることもできます。
- ④ 【印刷設定】を押して、日付印刷を【する】に設定すると撮影された日付をプリントします。
⇒ 66 ページ「設定を変えてプリントするには」

9 【スタート】を押す

DPOF を使用する場合

DPOF (デジタルプリントオーダーフォーマット)^{*1}を利用して、プリントする写真や枚数を指定している場合、以下の手順で操作してください。メディアをセットしたまま、ほかのモードで使用していた場合は、いったんメディアを抜いてください。

- (1) メディアスロットカバーを開く
- (2) DPOF 設定済みのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを差し込む
- (3) ▼/▲を押して画面を送り、【DPOF】を押す
- (4) 【印刷設定】を押す
◆デジカメプリントの設定画面が表示されます。
- (5) 【記録紙サイズ】を押す
- (6) 記録紙サイズを選ぶ
◆他の設定項目も変更できます。ただし、プリント画質は変更できません。また、プリント枚数と日付も DPOF での設定が優先されるため変更できません。
設定を変更したら、【OK】を押して手順 (7) に進んでください。
- (7) 【スタート】を押す
◆DPOF で指定したとおりに写真がプリントされます。

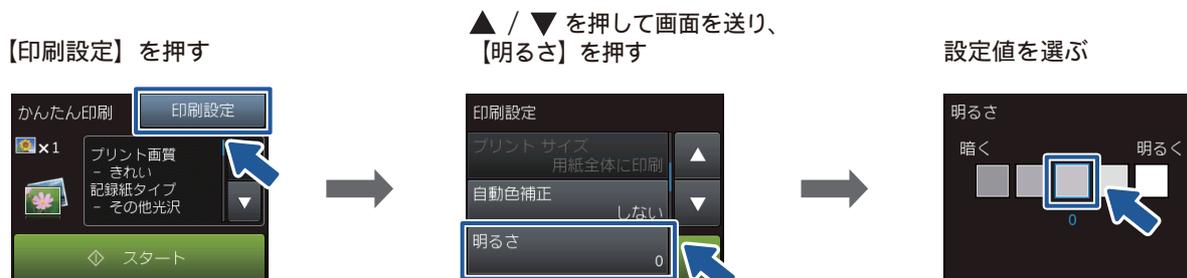
^{*1} デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品側で指定する必要がありません。

※DPOF から動画のプリントはできません。

設定を変えてプリントするには

デジカメプリントの設定を確認する画面に表示される【印刷設定】から、プリントの設定が変更できます。【印刷設定】で変更できる項目は、デジカメプリントモードの機能によって異なります。設定できない項目は、キーの色が灰色表示されるか、またはキーが表示されません。詳しくは、⇒ 139 ページをご覧ください。ここでは、すべての【印刷設定】の項目について説明しています。

例：明るさ



(1) プリント画質

プリントする際の画質を設定します。

- 【標準】
速くプリントする場合に選びます。
- 【きれい】
よりきれいにプリントする場合に選びます。

※DPOF を使用していない場合に設定できます。

※【記録紙タイプ】を【インクジェット紙】に設定した場合は、【きれい】しか選べません。

(2) 記録紙タイプ

プリントする記録紙の種類を選びます。

【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢】

(3) 記録紙サイズ

プリントする記録紙のサイズを選びます。

【L判／2L判／ハガキ／A4】

【A4】を選んだ場合は、プリントサイズ（レイアウト）を以下の設定から選びます。

8×10cm	9×13cm	10×15cm	13×18cm	15×20cm	用紙全体に印刷

(4) 自動色補正（こだわり印刷設定時は、調整できません。）

自動で色や明るさを補正します。【する】または【しない】を選びます。

(5) 明るさ（こだわり印刷の【お好み色補正】では、調整できません。）

プリントの仕上がりの明るさを調整することができます。中央を基準に左に行くほど暗く、右に行くほど明るくなります。明るさを示したアイコンを直接押します。

(6) コントラスト（こだわり印刷の【お好み色補正】では、調整できません。）

プリントの仕上がりのコントラストを調整することができます。中央を基準に左に行くほど明暗比が弱く、右に行くほど明暗比が強くなります。強弱を示したアイコンを直接押します。

(7) 画質強調 (こだわり印刷の【お好み色補正】では、調整できません。)

- (1) **【画質強調】** を押す
- (2) もう一度 **【画質強調】** を押してから、**【する】** を押す
- (3) **設定する項目** を選ぶ

目的の項目が表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

- **【ホワイトバランス】**
画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いにプリントできます。
- **【シャープネス】**
画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
- **【カラー調整】**
画像のカラー全体の濃度 (色の濃さ) を調整し、画像全体をくっきりさせることができます。

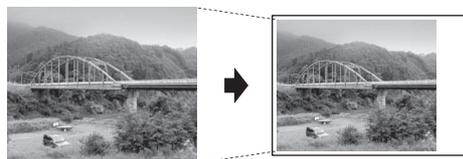
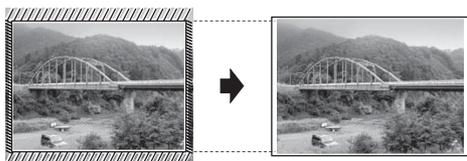
- (4) ◀/▶でレベルを調整し、**【OK】** を押す
- (5) 手順 (3)、(4) を繰り返して、3つの項目を調整する
- (6) **【OK】** を押す

※画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像に対して有効に働きます。
メガピクセルクラスのカメラで撮影した100万画素以上の画像は**【画質強調】**を設定しないでください。
なお、画素数の多い画像に画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

(8) 画像トリミング

プリント領域いっぱいに画像がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。
画像トリミングをしない場合は、ふちなし印刷も**【しない】**に設定してください。

- **【する】**
横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。
- **【しない】**
画像を切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。

**(9) ふちなし印刷**

プリント領域いっぱいにプリントします。**【する】**または**【しない】**を選びます。
※ふちなし印刷を**【する】**に設定すると、画像トリミングの設定の有無にかかわらず、画像をプリント領域に合わせるために一部が自動的にトリミングされることがあります。

(10) 日付印刷

撮影された日付をプリントします。**【する】**または**【しない】**を選びます。
※DPOFを使用していない場合に設定できます。
※動画は、**【する】**に設定しても日付はプリントされません。

(11) 設定を保持する

設定を変更したあとで、**【設定を保持する】**を選びます。**【設定を保持しますか？ / はい / いいえ】**と表示されるので、**【はい】**を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。

(12) 設定をリセットする

印刷設定をお買い上げ時の状態に戻します。

L判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）

写真をL判サイズやはがきサイズの記録紙にプリントする手順を説明します。

1 記録紙をセットする

記録紙は光沢面（印刷面）を下にしてセットしてください。
⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」

2 メディアスロットカバーを開く

3 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 61 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）をセットする」

すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、 を押して待ち受け

画面に戻り  を押します。

⇒手順 5 へ

4 【デジカメプリント】を押す

5 【かんたん印刷】を押す

 画像のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

6 プリントしたい写真を選ぶ

目的の写真が表示されていないときは、◀/▶ を押して画面を送ります。



 ◀/▶ を長押しすると目的の写真を早く表示できます。

7 【-】 / 【+】 でプリント枚数を設定し、【OK】を押す

  を押すたびに 90° ずつ右回りに回転します。

8 【OK】を押す

9 【印刷設定】を押す

1) 記録紙タイプを設定する

10 【記録紙タイプ】を押す

11 セットした記録紙の種類を選ぶ

セットした記録紙の種類に合わせて、【普通紙】【インクジェット紙】【ブラザー BP71 光沢】【その他光沢】のいずれかを選びます。

2) 記録紙サイズを設定する

12 【記録紙サイズ】を押す

13 セットした記録紙のサイズを選ぶ

セットした記録紙のサイズに合わせて、【L判】【ハガキ】のいずれかを選びます。

14 【OK】を押す

15 【スタート】を押す

PictBridge 機能を使ってデジタルカメラから直接プリントする

DCP-J757N/J957N は PictBridge に対応しています (DCP-J557N は非対応です。) PictBridge 対応のデジタルカメラと本製品を USB ケーブルで接続して、直接写真をプリントします。

PictBridge とは (DCP-J757N/J957N のみ)

PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、スマートフォンなどのカメラ付き携帯端末で撮影した画像を、パソコンを使わずに直接プリントするための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本製品と接続して写真をプリントできます。

PictBridge に対応しているデジタルカメラには、以下のロゴマークがついています。



重要

■ PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が破損する恐れがあります。

🔧 PictBridge 使用中はメモリーカードの使用はできません。

🔧 本製品は、動画を 9 分割画像にしてプリントすることができますが、PictBridge ではこの機能は使用できません。

デジタルカメラで行う設定 (DCP-J757N/J957N のみ)

本製品で PictBridge 機能を使う場合は、デジタルカメラで以下の設定ができます。設定項目や設定内容は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

設定項目	設定内容
記録紙サイズ	A4、10 × 15cm、L 判、2L 判、はがき
記録紙タイプ	普通紙、光沢紙、インクジェット紙
DPOF プリント*1	する、しない、プリント枚数、日付
プリント品質	標準、高画質
画質補正	する、しない
日付印刷	する、しない

*1 DPOF とは、デジタルカメラの記録フォーマットのひとつで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品で指定する必要がありません。

🔧 デジタルカメラから設定ができない場合、またはデジタルカメラでプリンター設定を選んだ場合は、以下の設定でプリントされます。

- プリント画質：きれい
- 記録紙タイプ：その他光沢
- 記録紙サイズ：L 判
- 画質強調：しない
- ふちなし印刷：する

写真をプリントする (DCP-J757N/J957N のみ)

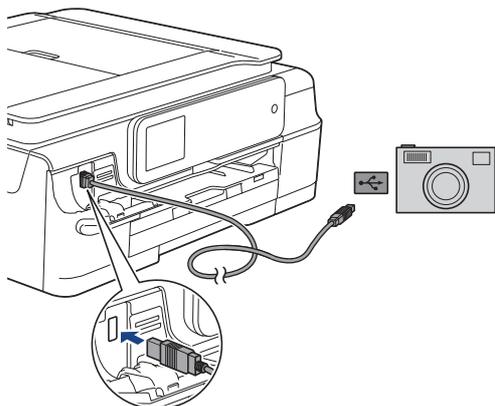
お願い

- PictBridge を使用する前に、本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがセットされていないことを確認してください。

1 デジタルカメラの電源を切る

2 本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続する

本製品前面にあるメディアスロットカバーを開け、PictBridge ケーブル差し込み口に USB ケーブルを接続します。



重要

- PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が破損する恐れがあります。

3 デジタルカメラの電源を入れ、プリント設定をする

設定方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

- 🔧 デジタルカメラから設定ができない場合は、固定の設定でプリントされます。
⇒ 69 ページ「デジタルカメラで行う設定 (DCP-J757N/J957N のみ)」

4 デジタルカメラからプリントを実行する

お願い

- プリントが終了するまで、USB ケーブルを抜かないでください。

5 デジタルカメラの電源を切り、USB ケーブルを抜く

DPOF を使用する

DPOF 設定を行ったメモリーカードをデジタルカメラから取り出して本製品にセットします。
⇒ 65 ページ「DPOF を使用する場合」

スキャンしたデータをメディアに保存する

その他の機能

本製品でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) に保存できます。TIFF ファイル形式 (.TIF) または PDF ファイル形式 (.PDF) を選ぶと、複数枚の原稿を1つのファイルにまとめて保存できます。

スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) に保存する

[メディア保存]

1 原稿をセットする

⇒ 49 ページ「原稿をセットする」

2 メディアスロットカバーを開く

3 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 61 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) をセットする」

すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、 を押して待ち受け

画面に戻り 、【メディア】を押します。

⇒手順 5 へ

4 【スキャン：メディア】を押す

5 【設定変更】を押す

6 【カラー設定】を押し、カラーを選ぶ

【カラー／モノクロ】から選びます。

7 【解像度】を押し、解像度を選ぶ

【100 dpi / 200 dpi / 300 dpi / 600 dpi / 自動】から選びます。

8 【ファイル形式】を押し、保存するファイル形式を選ぶ

- 手順 6 で、カラーを選んだ場合【PDF / JPEG】から選びます。
- 手順 6 で、モノクロを選んだ場合【TIFF / PDF】から選びます。

9 スキャンする原稿サイズを設定する

- 【スキャンサイズ】
セットした原稿のサイズを【A4/A5/B5/ハガキ/2L判/L判/名刺 (90 × 60mm)】から選びます。
- 【ADF 長尺原稿モード】
(ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットした場合のみ)
A4よりも長い原稿をスキャンする場合は、【オン】に設定します。
【オフ】に設定している場合は、【スキャンサイズ】で設定しているサイズでスキャンします。

10 【ファイル名】を押し、画面に表示されているキーボードで保存するファイルの名前を入力し、【OK】を押す

ファイル名は6文字以内で入力します。

※あらかじめ、スキャンする日付が入力されています。また、ファイル名の末尾には、通し番号が自動的に追加されます。
例) 2014年5月3日にスキャンすると、ファイル名は「140503XX」(「XX」は通し番号) になります。

※ファイル名に漢字・ひらがな・カタカナを使うことはできません。アルファベット、数字、記号で付けてください。

※間違っって入力した場合は、 を押して消去します。

11 必要に応じて【地色除去】を設定する

【オフ/弱/中/強】から選びます。スキャンする原稿の地色 (用紙色または背景色) を消して保存します。お買い上げ時は、【オフ】に設定されており、地色が残された状態で保存されます。

12 【OK】を押す

13 【スタート】を押す

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、スキャンが開始されます。原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、1枚目の原稿を読み取り後、【メディアを抜かないでください 次の原稿はありますか？／はい／いいえ】と表示されます。

- 読み取る原稿が1枚の場合 ⇒手順 16へ
- 読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒手順 14へ

14 【はい】を押す

【次の原稿をセットして [OK] を押してください】と表示されます。

【次の原稿をセットして [OK] を押してください】と表示されたあと、を押すと、それまでに読み取っていたスキャンデータは次のようになります。

- PDF、TIFF 形式の場合は、すべて消去され、保存されません。
- JPG 形式の場合は、最後に読み取ったスキャンデータは消去され、それ以前のデータは保存されます。

操作しないで放置した場合は、約 1 分後に、PDF、TIFF、JPG 形式のいずれの場合も、それまでに読み取っていたスキャンデータを保存して自動的に終了します。

15 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、【OK】を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する原稿の枚数だけ、手順 14、15 を繰り返します。

16 すべての原稿をスキャンしたら、【いいえ】を押してスキャンを終了する

重要

- アクセス中は、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

 本製品をスキャナーとして使う操作については、下記をご覧ください。

Windows® の場合

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編

「Windows® 編」－「スキャナーとして使う前に」

Macintosh の場合

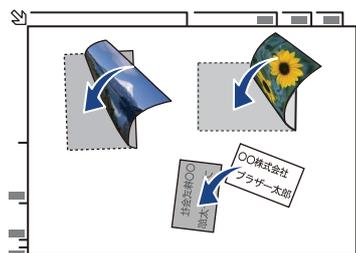
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編

「Macintosh 編」－「スキャナーとして使う前に」

 パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Reader® などの閲覧ソフトが必要です。

複数の原稿を一度にスキャンする (おまかせ一括スキャン)

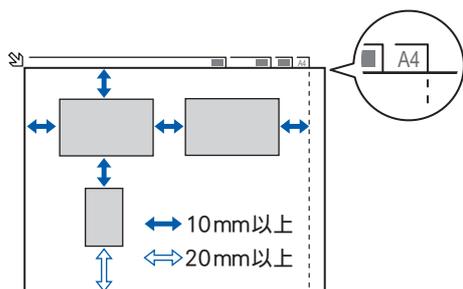
複数の原稿を一度にスキャンして、メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存します。



(1) 原稿をセットする

下記に注意して原稿をセットしてください。

- ADF (自動原稿送り装置) からおまかせ一括スキャンはできません。必ず原稿台ガラスに原稿をセットしてください。
- すべての角が直角 (90°) の四角形の原稿のみスキャンできます。
- 下記の範囲を空けてセットしてください。
- 左、奥：原稿台ガラスの端から 10mm 以上
- 手前：原稿台ガラスの端から 20mm 以上
- 右：A4 サイズの線から 10mm 以上
- 原稿の間隔を 10mm 以上空けてください。
- 原稿が 10° 以上傾いていると、スキャンできないことがあります。
- 短辺に対して長辺が長すぎると、スキャンできないことがあります。
- 一度にスキャンできる原稿の枚数はサイズによって異なりますが、最大 16 枚 (名刺は 8 枚) です。



- (2) メディアスロットカバーを開く
- (3) メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする
すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、 を押して待ち受け画面に戻り、、【メディア】を押します。
⇒手順 (5) へ
- (4) 【スキャン：メディア】を押す
- (5) 【設定変更】を押す
- (6) 【おまかせ一括スキャン】を押す
キーが表示されていないときは、 / を押して画面を送ります。
- (7) 【オン】を押す
- (8) 【OK】を押す
- (9) 【スタート】を押す
◆スキャンできた原稿の枚数が画面に表示されます。
- (10) 【OK】を押す
◆スキャン結果が画面に表示されます。
※ / で前後の画像を確認できます。
- (11) 【全て保存】を押す
◆メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにデータが保存されます。

※「おまかせ一括スキャン」機能は、Reallusion Inc. の技術を使用しています。



設定を保持する

- (1) メディアスロットカバーを開く
- (2) メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーをセットする
すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、を押して待ち受け画面に戻り、、【メディア】を押します。
⇒手順(4)へ
- (3) 【スキャン：メディア】を押す
- (4) 【設定変更】を押す
- (5) 初期値にしたい設定に変更する
- (6) 【設定を保持する】を押す
キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。
◆【設定を保持しますか？ / はい / いいえ】と表示されます。
- (7) 【はい】を押す
◆変更した設定が初期値として登録されます。
※手順(6)で【設定をリセットする】を選ぶと、いったん保持した設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
- (8) を押して設定を終了する

第4章

こんなときは

本章では、主に日常のお手入れやトラブル発生時の対処方法について説明しています。本製品の使いかた、機能の設定/解除方法については、「付録」の「機能一覧」でご確認いただき、目的に応じたページまたはマニュアルをお読みください。

日常のお手入れ

本製品が汚れたら	76
タッチパネルを清掃する	76
本製品の外側を清掃する	76
スキャナー（読み取り部）を清掃する	77
給紙ローラーを清掃する	78
排紙ローラーを清掃する	80
本体内部を清掃する	81
インクがなくなったときは	82
インクカートリッジを交換する	83
インク残量を確認する	85

困ったときは

紙が詰まったときは	86
記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)	86
紙づまりが解消しないときは	90
記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)	92
紙づまりが解消しないときは	95
ADF に原稿が詰まったときは (DCP-J757N/J957N のみ)	98
ADF（自動原稿送り装置）内部に詰まった場合	98
吸い込み口付近に詰まった場合	98
紙片が詰まった場合	98
ディスクが詰まったときは (DCP-J957N のみ)	99
ディスクが前面に詰まったときは	99
ディスクが背面に詰まったときは	99
印刷品質が良くないときは	101
定期メンテナンスについて	101
プリントヘッドをクリーニングする	101
記録紙のうら面が汚れるときは	102
印刷テストを行う	102
印刷品質をチェックする	102
印刷位置のズレをチェック/補正する	103
画面にメッセージが表示されたときは	104
故障かな? と思ったときは (修理を依頼される前に)	109
動作がおかしいときは (修理を依頼される前に)	120
初期状態に戻す	121

機能設定を元に戻す	121
ネットワーク設定を元に戻す	121
すべての設定を元に戻す	122

こんなときは	123
最新のドライバーやファームウェアをサポート サイトからダウンロードして使うときは	123
本製品のファームウェアのバージョンを 調べるには	123
本製品のシリアルナンバーを確認する	123
本製品の設定内容や機能を確認する	123
本製品を輸送するときは	124
本製品を廃棄するときは	124

本製品が汚れたら

日常のお手入れ

本製品が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

タッチパネルを清掃する

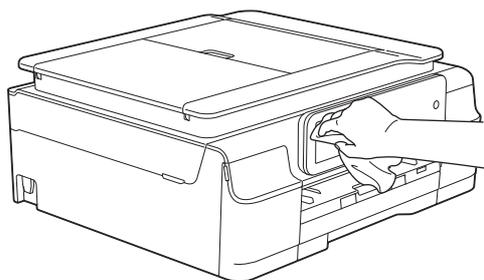
重要

- 液体の洗浄剤は使用しないでください。タッチパネルの故障の原因となります。

お願い

- タッチパネルを清掃するときは、誤操作を避けるため本製品の電源をオフにしてください。

乾いた柔らかい布でタッチパネルを軽く拭いてください。

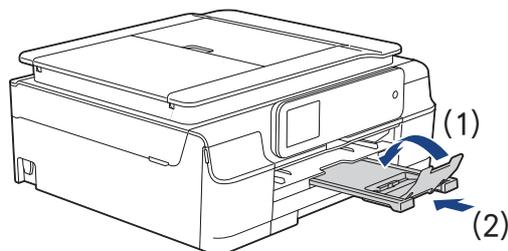


本製品の外側を清掃する

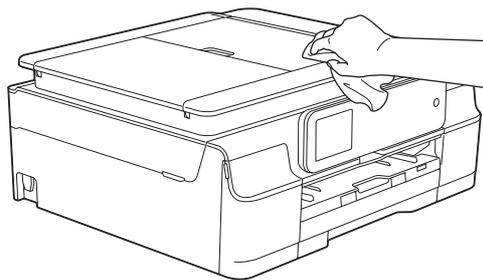
警告

- 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

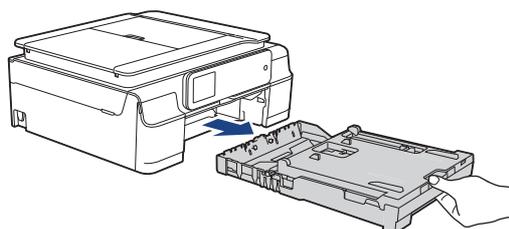
- 1 記録紙ストッパーが引き出されている場合は、フラップを閉じて (1)、格納する (2)



- 2 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で本体を軽く拭く



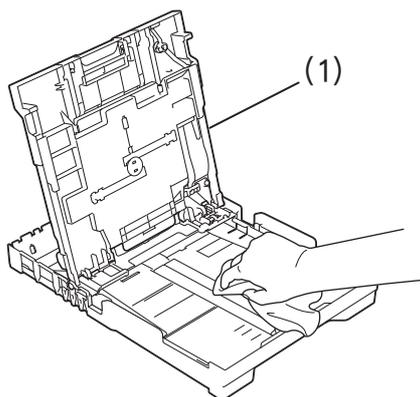
- 3 記録紙トレイを引き出す



4 トレイカバー (1) を開けて記録紙トレイから記録紙を取り除き、記録紙トレイの内側、外側を軽く拭く

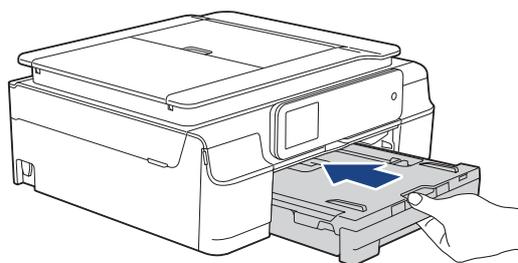
！ 注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



5 トレイカバーを閉じて、記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。



スキャナー (読み取り部) を清掃する

スキャナー (読み取り部) が汚れていると、コピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナー (読み取り部) を清掃してください。

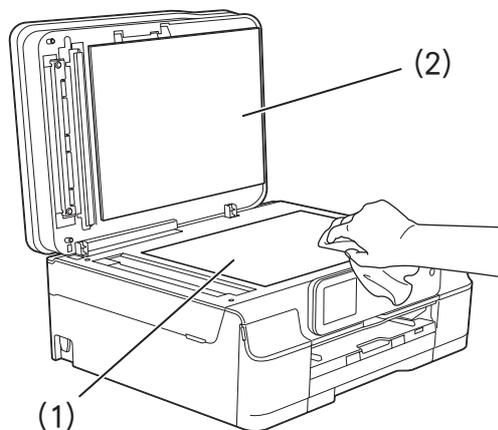
！ 警告

- 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 原稿台カバーを開けて、読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、原稿台ガラス (1)、原稿台カバーのプラスチック面 (2) を拭いてください。



ご使用前に

コピー

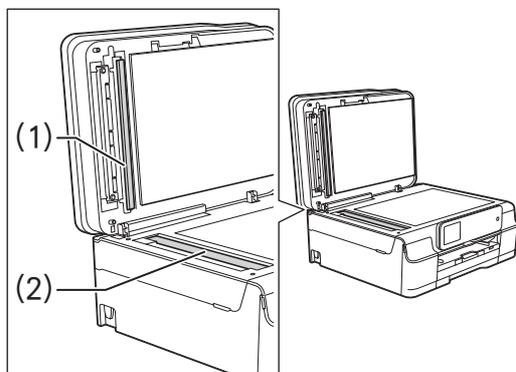
デジカメプリント

こんなときは

付録

3 ADF（自動原稿送り装置）読み取り部を拭く （DCP-J757N/J957Nのみ）

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、白色のバー（1）とADF読み取り部（2）を拭いてください。



お願い

■ コピーで黒い細い線が入るときには、ADF読み取り部（2）を清掃してください。非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、念入りに拭いてください。汚れが見えない場合は、ADF読み取り部のガラスを手で触ってどこに汚れがあるかを確認し、その部分をオーディオ用クリーニング液（イソプロピルアルコール）などを含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。最後にADFからコピーしてみて、黒い線が消えていることを確認してください。

4 原稿台カバーを閉じる

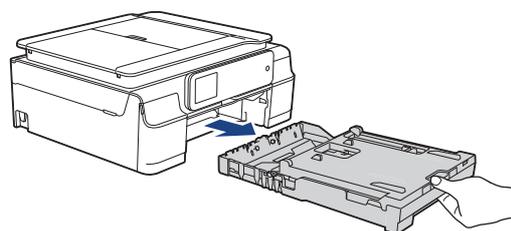
5 電源プラグをコンセントに差し込む

🔧 清掃には、無水エタノール、OAクリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD用レンズクリーナーも使用できます。

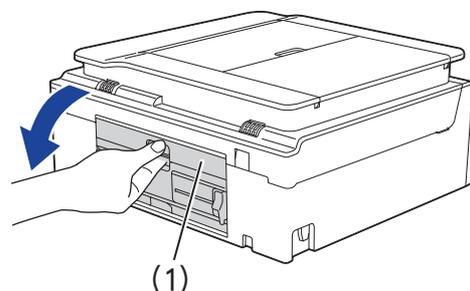
給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーが汚れていると、記録紙の汚れが発生したり給紙しにくくなったりします。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る
- 3 記録紙トレイを引き出す



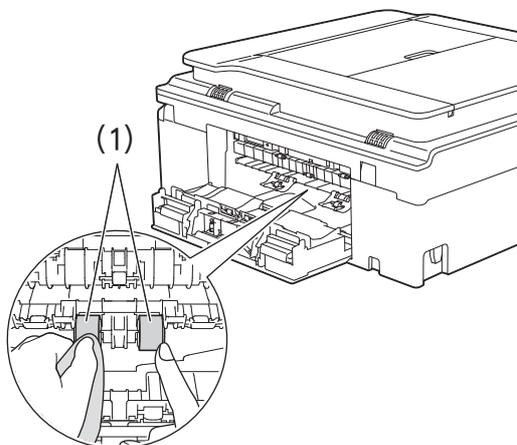
- 4 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く



5 給紙ローラー (1) を拭く

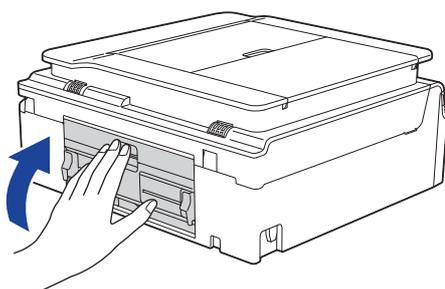
ローラーを縦方向にゆっくり回転させながら、横方向に拭いてください。

そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。

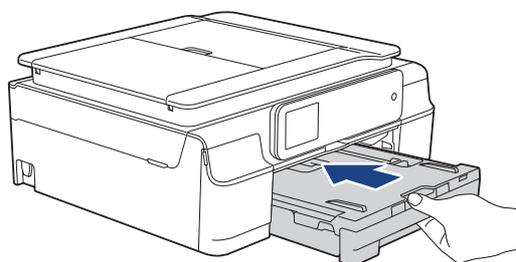


6 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。



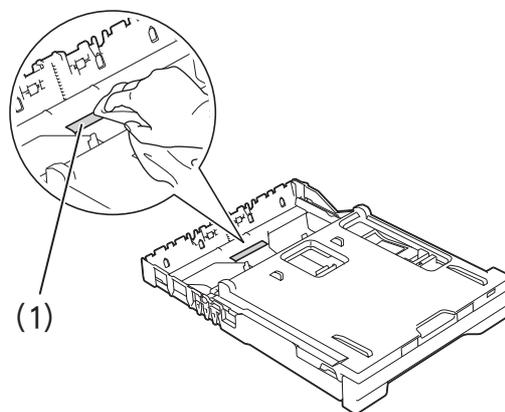
7 記録紙トレイを元に戻す



8 電源プラグをコンセントに差し込む

記録紙が重なって給紙されてしまうときは

記録紙の残りが少なくなってきたときに、記録紙が重なって給紙されてしまうときは、水にぬらして固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、記録紙トレイのコルク部分 (1) を拭いてください。そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分をよく拭き取ります。



ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

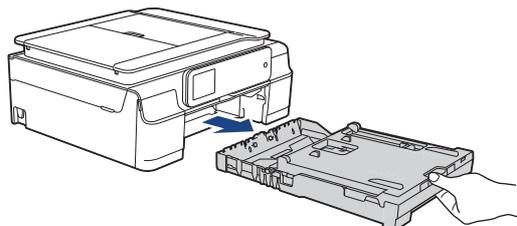
付録

排紙ローラーを清掃する

排紙ローラーが汚れていると、記録紙が排出されなかったり、自動両面印刷ができなくなったりします。

1 電源プラグをコンセントから抜く

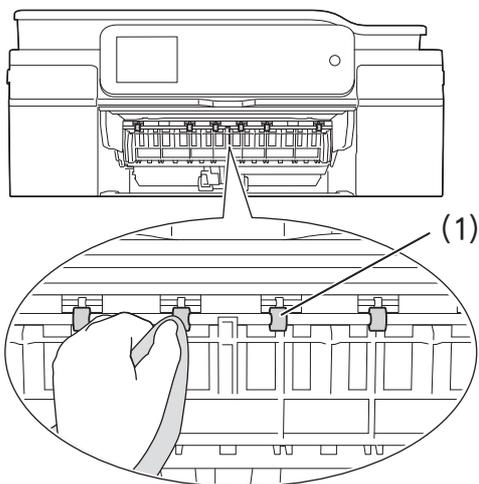
2 記録紙トレイを引き出す



3 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る

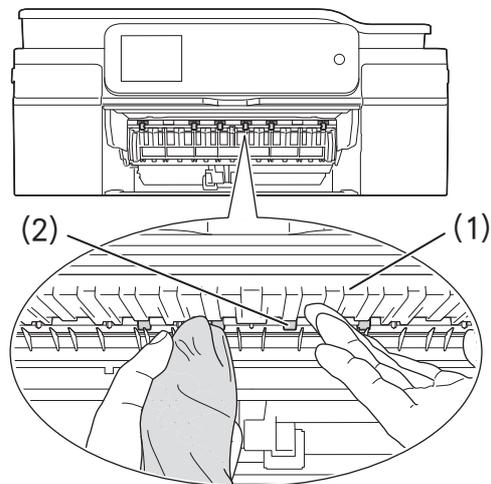
4 排紙ローラー (1) を拭く

そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。



5 フラップ (1) を手前に持ち上げて排紙ローラー (2) のうら側を拭く

そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。



6 記録紙トレイをゆっくりと戻す

7 電源プラグをコンセントに差し込む

重要

- ローラーが完全に乾くまで、本製品を使用しないでください。ローラーが湿った状態で印刷すると、紙づまりやその他不具合の原因になります。

本体内部を清掃する

記録紙のうら面が汚れる場合は、本製品内部で記録紙を支えるプラテンと呼ばれる部品が汚れている可能性があります。

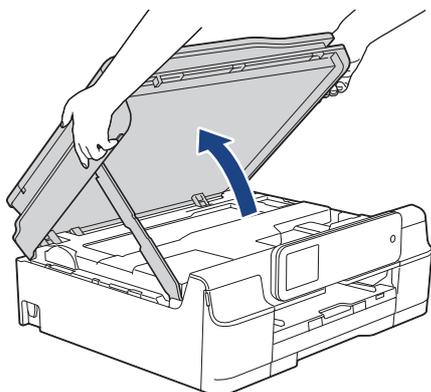
警告

- 内部を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま清掃すると感電する恐れがあります。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 両手で本体カバーを開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

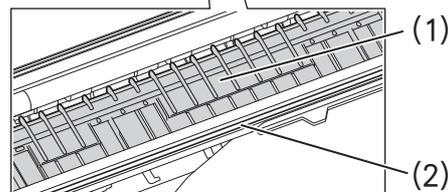
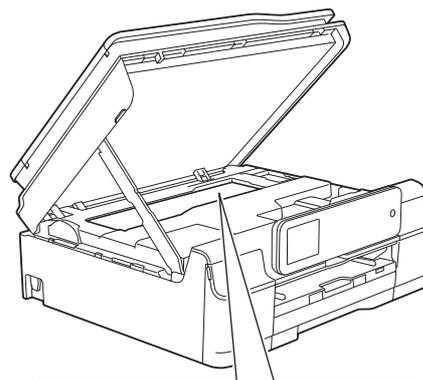


3 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞り、プラテン (1) を軽く拭く

インクがプラテン周囲に飛び散っている場合は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でていねいに拭き取ってください。

重要

- エンコーダーフィルム (半透明なフィルム) (2) に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着したり、傷が付いたりすると新たな問題を引き起こす原因になります。

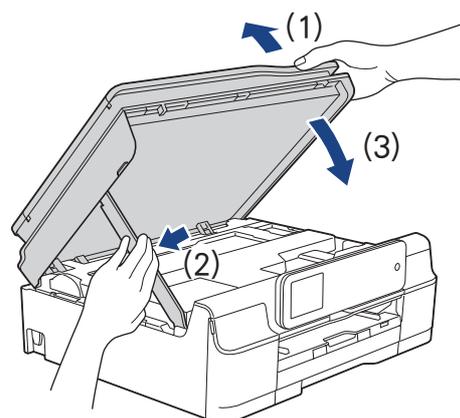


4 プラテンが完全に乾いたことを確認して、本体カバーを閉める

注意

- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し (1)、カバーサポートをゆっくり押して (2)、本体カバーを両手で閉めます (3)。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

ご使用前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

インクがなくなったときは

本製品は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジをお求めいただくことをお勧めします。

- インクの残りが少なくなったとき：【まもなくインク切れ】
- インクがなくなったとき（例：ブラックインクの場合）：【印刷できません インク交換 **BK** ブラック】

☞ 【モノクロ片面印刷のみ可能】と表示されているときは、一定期間に限りブラックインクでモノクロ印刷を続けることができます。この状態で印刷をする場合、次のことにご注意ください。

- パソコンから印刷をする場合は、印刷設定時、用紙種類を [普通紙]、カラーを [モノクロ] に設定する必要があります。

Windows® の場合

⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」

Macintosh の場合

⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

- 記録紙タイプは、コピーの場合は【普通紙】に設定されている必要があります。

ただし、次の場合はモノクロでも印刷ができません。

- 空のインクカートリッジを取り外した場合
- ブラックインクがなくなったとき
- パソコンからの印刷時、印刷設定の [基本設定] 項目の中の [乾きにくい紙] にチェックをしている場合（パソコンと本製品のそれぞれでいったん印刷を中止し、[乾きにくい紙] のチェックを外せば、印刷ができるようになります。）

☞ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

☞ 必要なときに、インク残量を確認することもできます。⇒ 85 ページ「インク残量を確認する」

☞ インクカートリッジは、それぞれの機種に対応したカートリッジをお買い求めください。お近くの販売店で交換用の純正インクカートリッジが手に入らないときは、弊社ダイレクトクラブでご注文ください。

⇒ 154 ページ「消耗品」

⇒ 155 ページ「消耗品などのご注文について」

インクカートリッジを交換する

画面に【印刷できません インク交換】と表示されたら、新しいインクカートリッジに交換します。

！ 注意

- 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

ご使用の前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

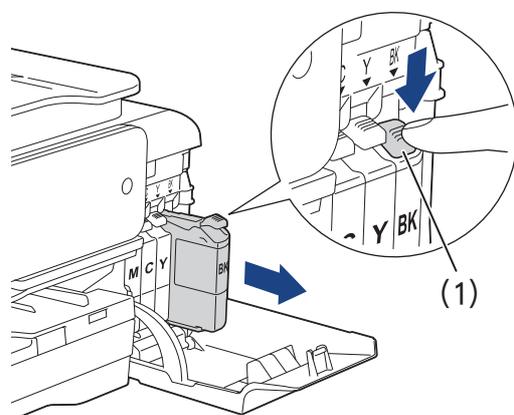
付録

重要

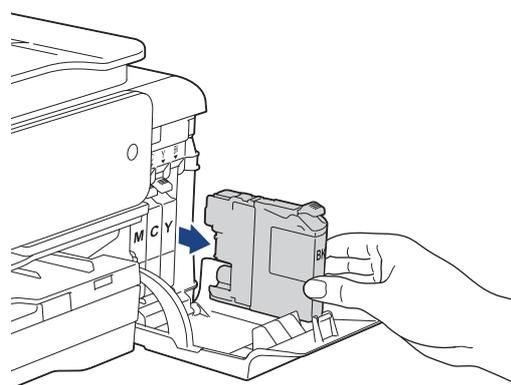
- インクカートリッジを分解しないでください。インク漏れの原因になります。
- 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。
(6ヶ月を超えてのご使用は、水分が蒸発しインクの粘度が高まるため、吐出不良の恐れがあります。)
- 純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。
- インクを補充して使うことは、プリントヘッドの目詰まりや、プリントヘッドの故障の原因となる恐れがあります。また、インクの補充に起因して発生した故障は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

1 インクカバーを開く

2 なくなった色のリリースレバー (1) を押し下げる

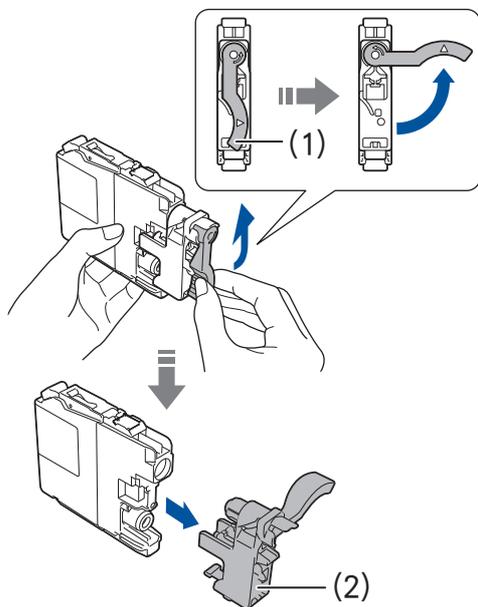


3 インクカートリッジを取り出す



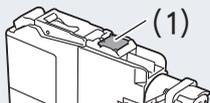
4 新しいインクカートリッジを準備する

インクカートリッジの緑色の取っ手 (1) を反時計回りに回転させて封印を開放し、オレンジ色の保護カバー (2) を引き抜きます。



重要

- インクカートリッジの基板 (1) に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなる恐れがあります。

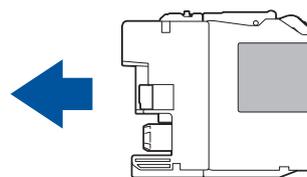


5 新しいインクカートリッジを取り付ける

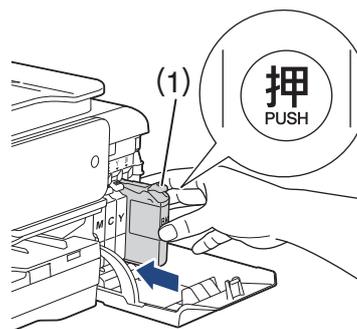
重要

- インクカートリッジは色によってセットする位置が決められています。間違った位置にセットするとエラーになり印刷できません。表示に従って正しい位置にセットしてください。

インクカートリッジのラベルに、挿入方向を示す矢印とインク色が印刷されています。



リリースレバー (1) が上がるまで、「押」の部分を押込みます。



6 インクカバーを閉じる

インク交換を行った場合は、【インクを交換しましたか / (交換したインク色) / はい / いいえ】と表示されることがあります。次の手順に進んでください。

7 【はい】を押す

内蔵カウンターがリセットされます。

お願い

- 画面に【インクを交換しましたか／（交換したインク色）／はい／いいえ】と表示されたときは、必ず、【はい】を押してください。【いいえ】を押すと本製品の内蔵カウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなることがあります。
- 【インクカートリッジがありません】【インクを検知できません】と表示されたときは、インクカートリッジをセットし直してください。
⇒ 104 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）
また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。
⇒ 155 ページ「インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内」

インク残量を確認する

【インク残量】

以下の手順でインク残量を確認できます。

1 待ち受け画面の (1) を押す



(1)

ボタンには現在のインク残量の目安が表示されています。

2 【インク残量】を押す

インク残量が表示されます。

-   【メニュー】、【インク】、【インク残量】を押しても確認できます。
-  インク残量が減ったり、インクカートリッジに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。
 -  (インク残量が少ない)
 -  (インクカートリッジが空)
 -  (インクカートリッジに問題がある)

3 を押して確認を終了する

-  パソコンからも本製品のインク残量を確認できます。詳しくは、下記をご覧ください。
 - Windows® の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスマニター）」
 - Macintosh の場合
⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況を確認する（ステータスマニター）」

紙が詰まったときは

困ったときは

重要

- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かして、記録紙を取り除いてください。

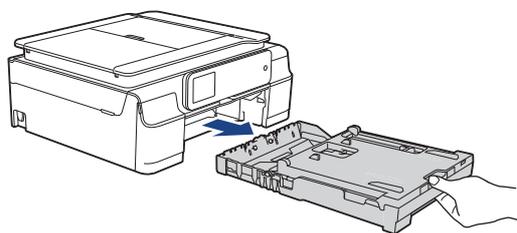
お願い

- 何度も紙が詰まるときは…。
 - 紙の曲がりやそりを直して使用してください。
⇒ 37 ページ「カールしている記録紙について」
 - 給紙ローラーを清掃してください。
⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」
 - 紙づまり解除カバーがしっかりと閉められていることを確認してください。
⇒ 86 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)」手順 11
⇒ 92 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)」手順 9
 - 紙の切れ端、クリップなどの異物が内部に残っていないかどうか、記録紙トレイを抜いて確認してください。
 - 記録紙が使用できないものである可能性があります。ブラザー純正の専用紙、推奨紙をお使いになることをお勧めします。
⇒ 37 ページ「専用紙・推奨紙」
- メッセージに従って対処してもエラーメッセージが消えないときは、電源プラグを抜き差ししてみてください。

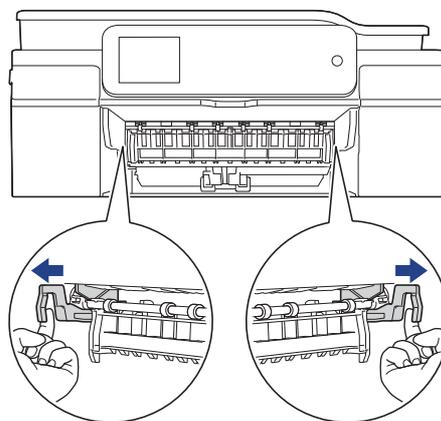
記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す



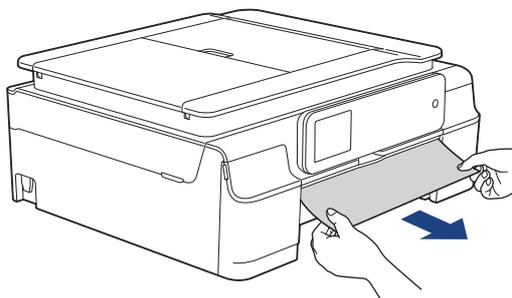
3 左右のレバーを手前に引く



- 【紙が詰まっています 前, 後ろ】と表示された場合：⇒手順 4 へ
- 【紙が詰まっています 前】と表示された場合：⇒手順 4 へ
- 【紙が詰まっています 後ろ】と表示された場合：⇒手順 7 へ

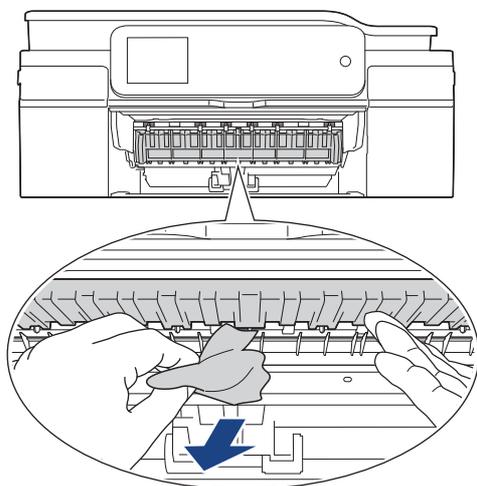
4 挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります



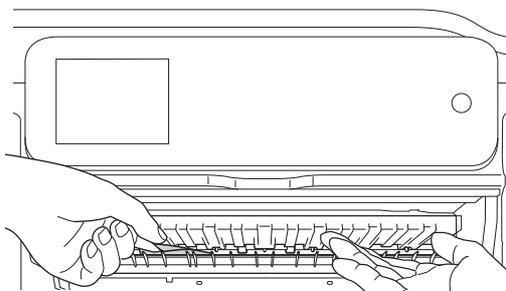
5 フラップを持ち上げて、詰まった記録紙を抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



6 本体の内部やフラップの上下に紙片が残っていないかを確認する

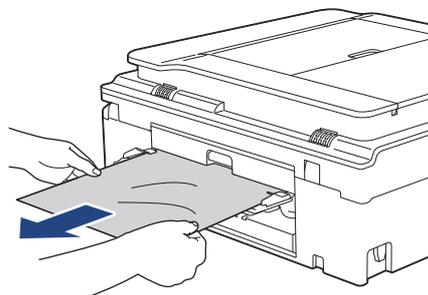
紙片が残っていたら、破れないように静かに抜き取ります。



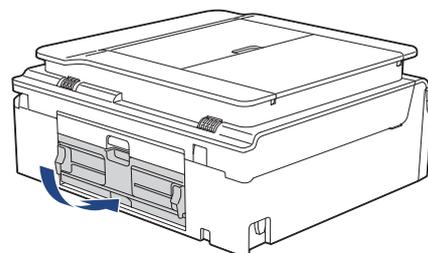
- 【紙が詰まっています 前, 後ろ】と表示された場合：⇒手順 **7** へ
- 【紙が詰まっています 前】と表示された場合：⇒手順 **12** へ

7 手差しトレイを使用している場合は、詰まった記録紙を抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります

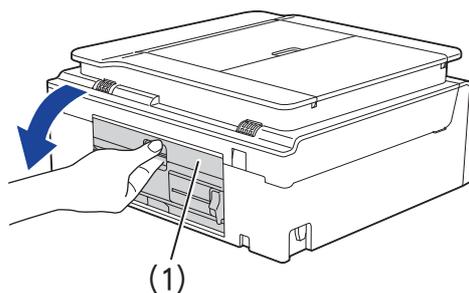


8 手差しトレイを元の位置に戻す



9 本体背面の紙づまり解除カバー(1)を開く

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。



ご使用の前に

コピー

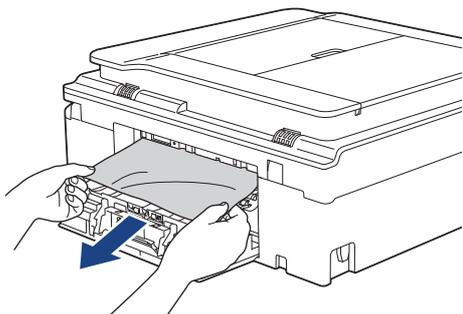
デジタルプリント

こんなときは

付録

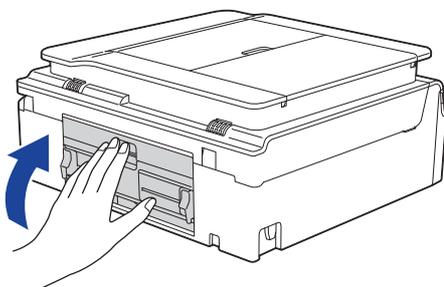
10 詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



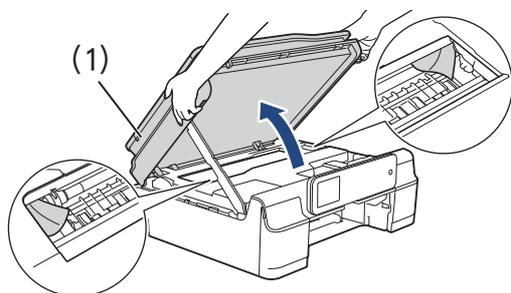
11 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。



12 両手で本体カバー (1) を開いて、内部に記録紙が残っていないかを確認する

本体カバーが保持される位置まで上げてください。残っている記録紙があれば取り除いてください。紙が破れないように静かに抜き取ります。

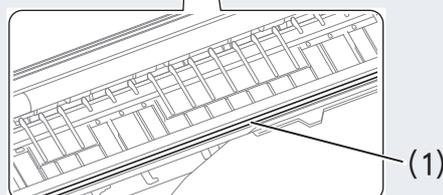
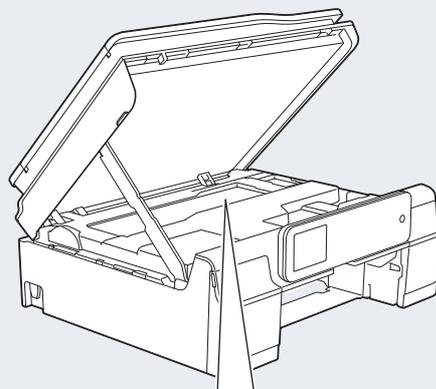


⚠ 注意

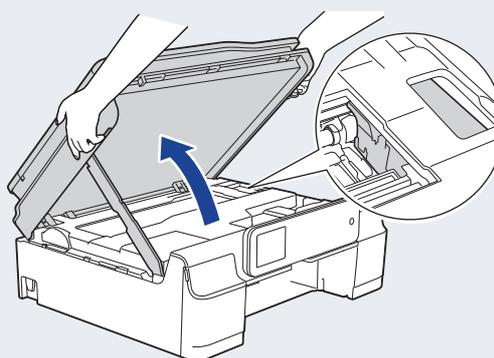
- 万一インクが皮膚に付着したら、すぐに石けんと水で十分に洗い流してください。

重要

- エンコーダーフィルム (半透明なフィルム) (1) に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着したり、傷が付いたりすると新たな問題を引き起こす原因になります。



- 内部に詰まった記録紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。記録紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。
- プrintヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、Printヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にPrintヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
- Printヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



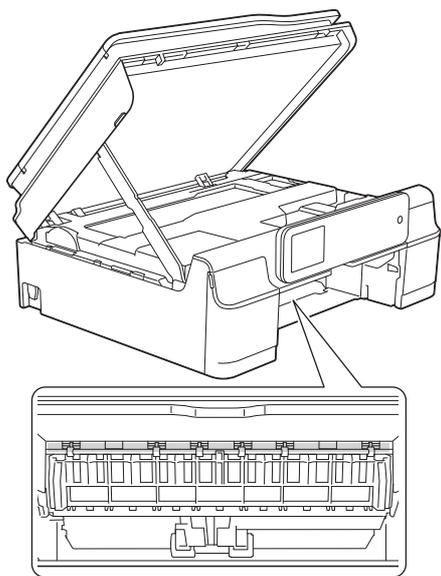
- (1) 電源プラグが差し込まれたままの状態、

✗ を長押しする

Printヘッドが中央に移動します。

- (2) 電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く
- (3) 本体カバーを閉めて、電源プラグをコンセントに差し込む
本製品の電源が入り、Printヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

13 内部に紙片が残っていないかを確認する

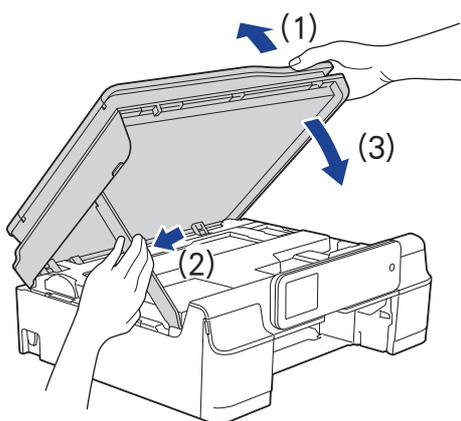


14 本体カバーを閉める

注意

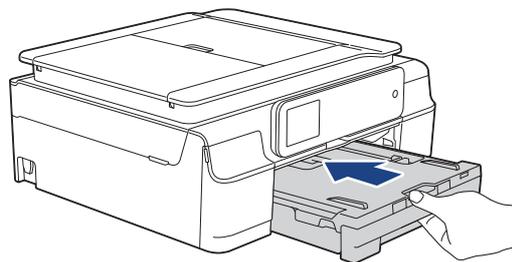
- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し (1)、カバーサポートをゆっくり押して (2)、本体カバーを両手で閉めます (3)。



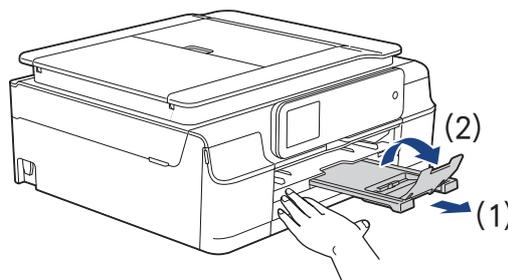
15 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押し、元に戻します。



16 記録紙トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し (1)、フラップを開く (2)

記録紙ストッパーは確実に引き出してください。



17 電源プラグをコンセントに差し込む

18 エラーメッセージが消えていることを確認する

- ☞ 上記の対処をしても紙づまりが繰り返される場合は、本体内部に小さな紙片が詰まっていることが考えられます。
⇒ 90 ページ「紙づまりが解消しないときは」

ご使用の前に

コピー

デジタルプリント

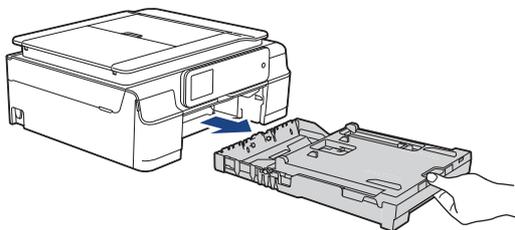
こんなときは

付録

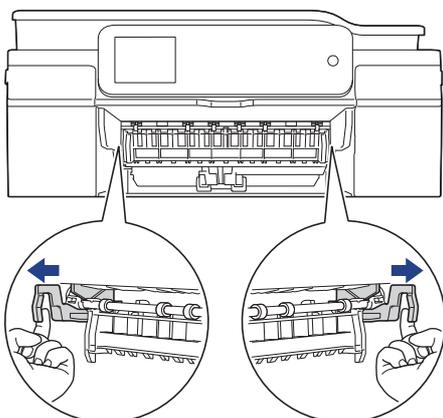
紙づまりが解消しないときは

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す

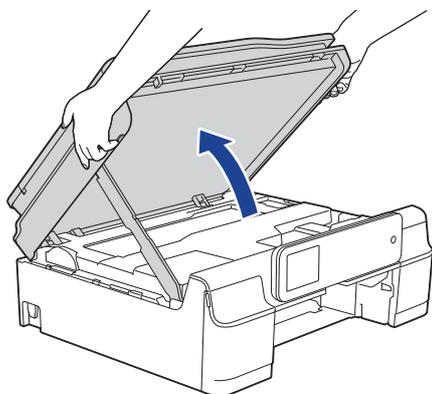


3 左右のレバーを手前に引く

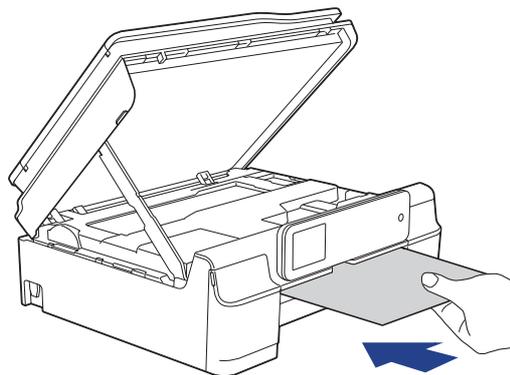


4 両手で本体カバーを開く

本体カバーは保持される位置まで上げてください。

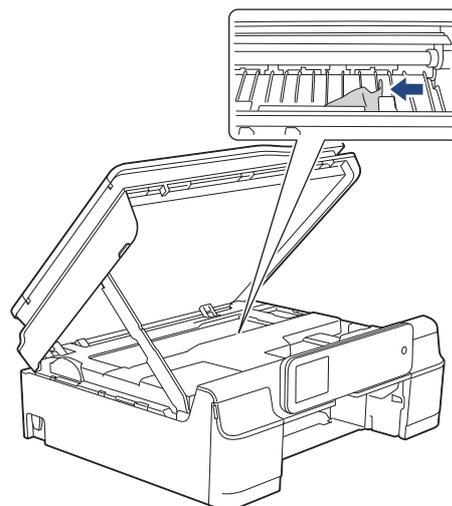


5 A4サイズの厚紙を、本体内部の記録紙の挿入口に深く差し込む



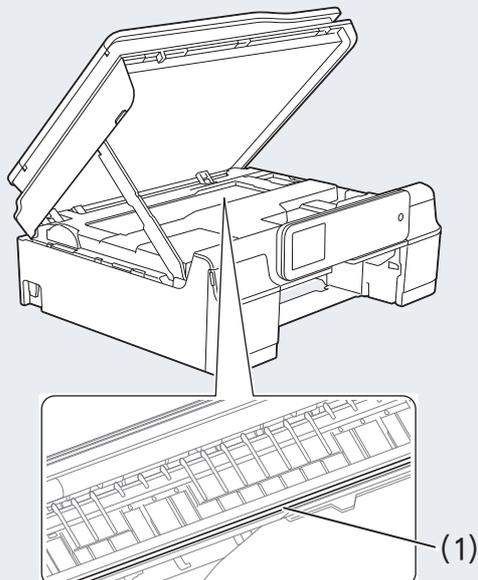
6 押し出された紙片が出てきたら取り除く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



重要

■ エンコーダフィルム（半透明なフィルム）
 (1) に、素手で触れないでください。エンコーダフィルムに皮脂が付着したり、傷が付いたりすると新たな問題を引き起こす原因になります。



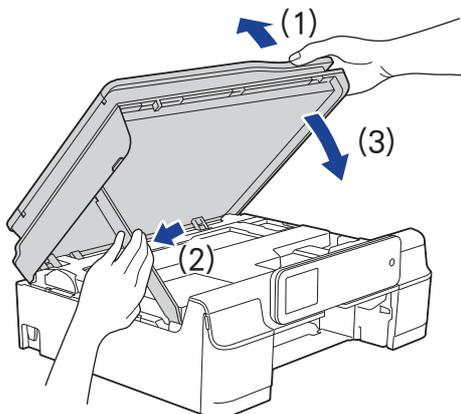
7 本体前面から厚紙を引き抜く

8 本体カバーを閉める

注意

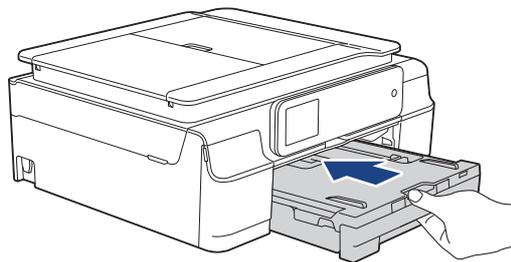
● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し
 (1)、カバーサポートをゆっくり押して
 (2)、本体カバーを両手で閉めます (3)。



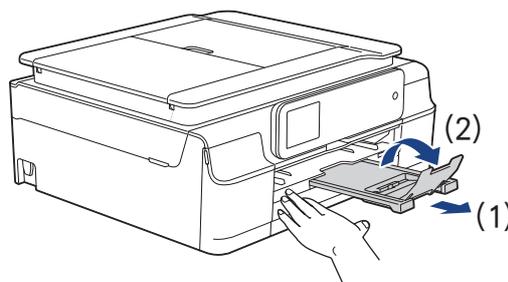
9 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押し
 て、元に戻します。



10 記録紙トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し (1)、フラップを開く (2)

記録紙ストッパーは確実に引き出して
 ください。



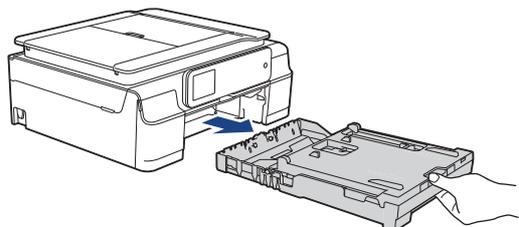
11 電源プラグをコンセントに差し込む

12 エラーメッセージが消えていることを確認する

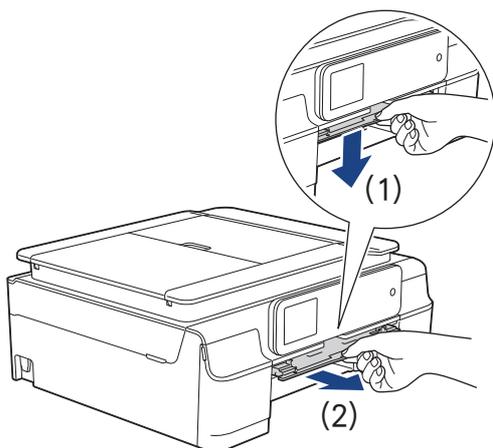
記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す



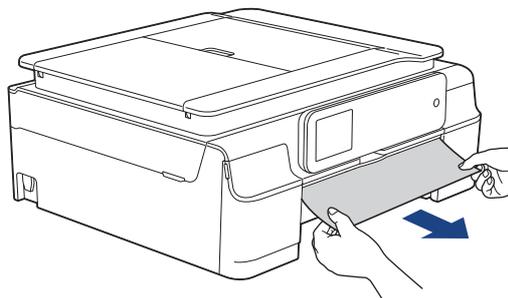
3 ディスクガイドを押し下げ (1)、手前に引きながらゆっくりと手を離す (2)



- 【紙が詰まっています 前, 後ろ】と表示された場合：⇒手順 **4** へ
- 【紙が詰まっています 前】と表示された場合：⇒手順 **4** へ
- 【紙が詰まっています 後ろ】と表示された場合：⇒手順 **7** へ

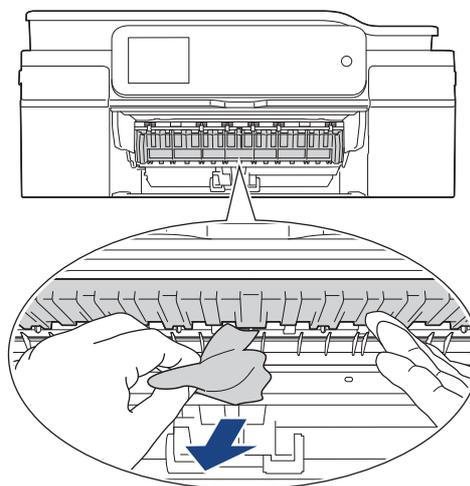
4 挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります



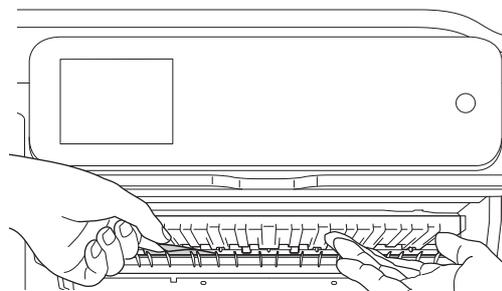
5 フラップを持ち上げて、詰まった記録紙を抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



6 本製品の内部やフラップの上下に紙片が残っていないか確認する

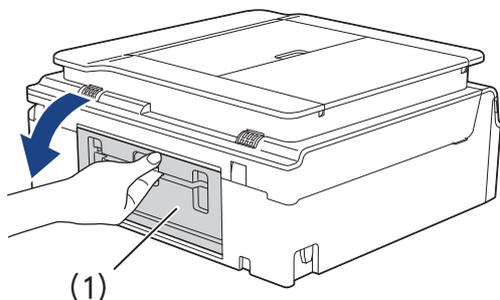
紙片が残っていたら、紙が破れないように抜き取ります。



- 【紙が詰まっています 前】と表示された場合：⇒手順 **10** へ
- 【紙が詰まっています 前, 後ろ】と表示された場合：⇒手順 **7** へ

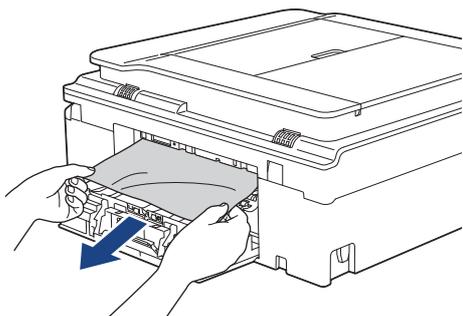
7 本体背面の紙づまり解除カバー(1)を開く

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。



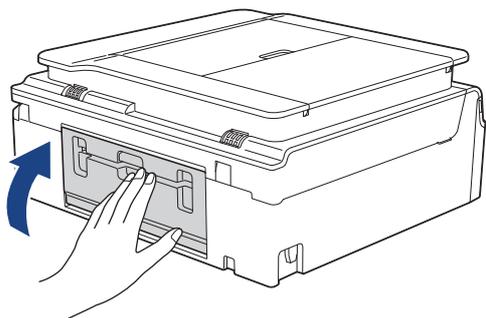
8 詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



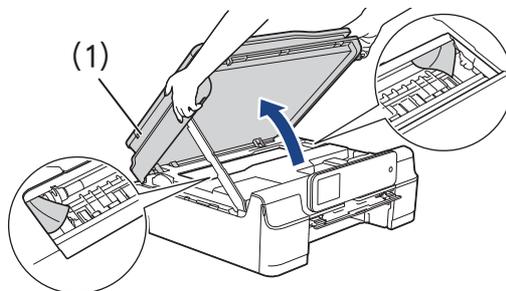
9 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。



10 両手で本体カバー(1)を開いて、内部に記録紙が残っていないかを確認する

本体カバーが保持される位置まで上げてください。残っている記録紙があれば取り除いてください。紙が破れないように静かに抜き取ります。



! 注意

- 万一インクが皮膚に付着したら、すぐに石けんと水で十分に洗い流してください。

ご使用前の前に

コピー

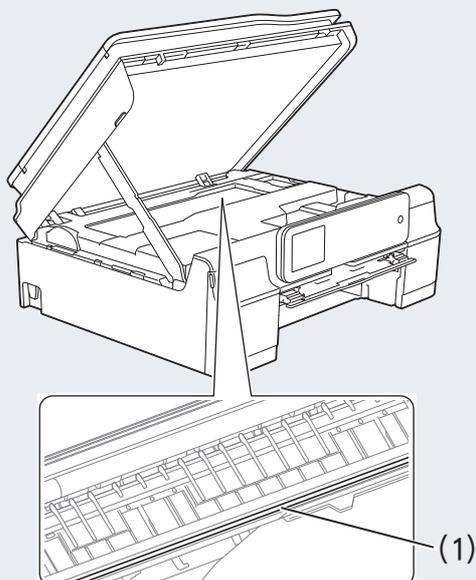
デジタルプリント

こんなときは

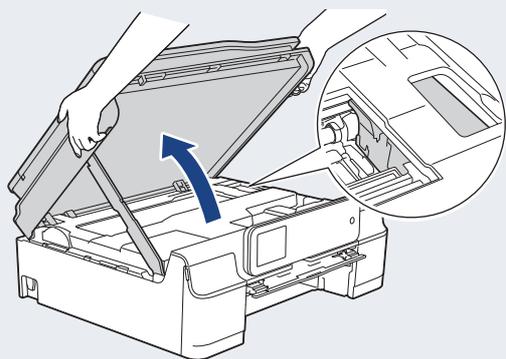
付録

重要

- エンコーダーフィルム（半透明なフィルム）(1) に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着すると新たな問題を引き起こす原因になります。



- 内部に詰まった記録紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。記録紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。
- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かして、記録紙を取り除いてください。
- プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



(1)電源プラグが差し込まれたままの状態、

 を長押しする

プリントヘッドが中央に移動します。

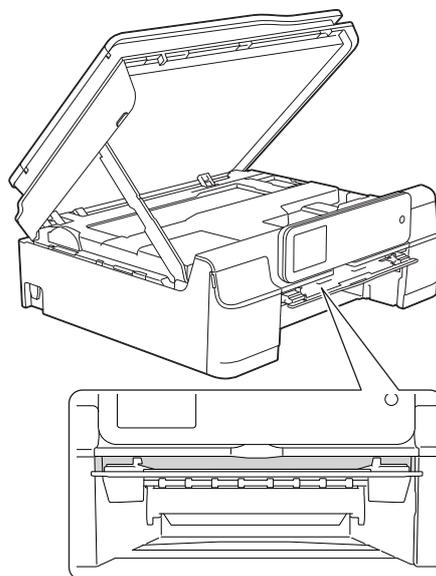
(2)電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く

(3)本体カバーを閉めて、電源プラグをコンセントに差し込む

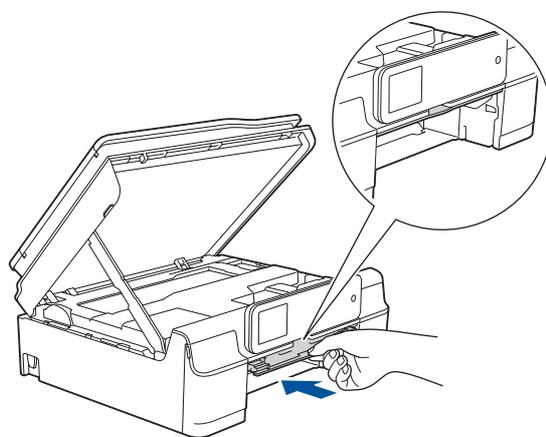
本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

11 ディスクガイドに記録紙が残っていないかを確認する

残っている記録紙があれば取り除いてください。紙が破れないように静かに抜き取ります。



12 ディスクガイドを水平に押し本体に格納する

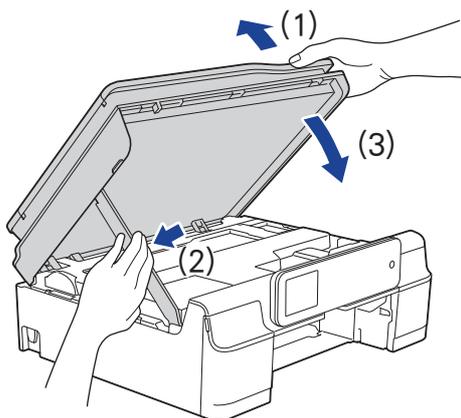


13 本体カバーを閉める

⚠ 注意

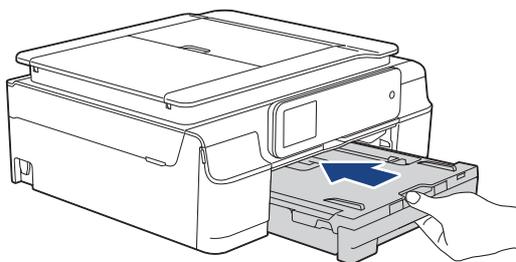
- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し
 (1)、カバーサポートをゆっくり押して
 (2)、本体カバーを両手で閉めます (3)。



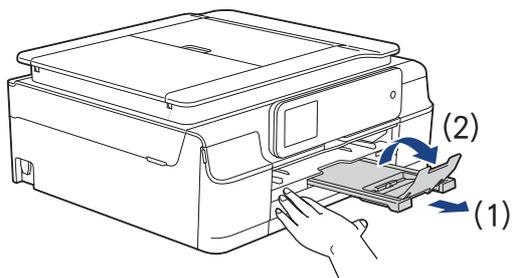
14 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押し
 て、元に戻します。



15 記録紙トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し (1)、フラップを開く (2)

記録紙ストッパーは確実に引き出してください。



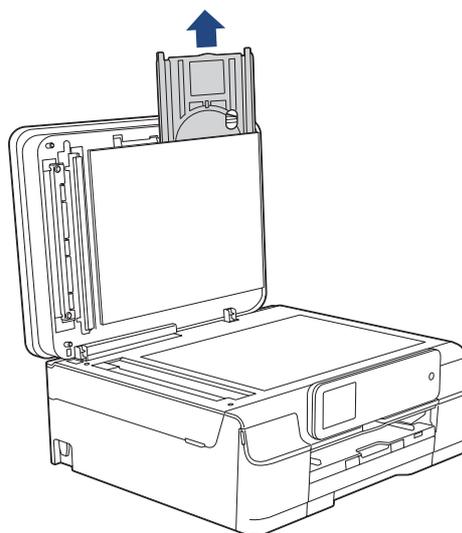
16 電源プラグをコンセントに差し込む

17 エラーメッセージが消えていることを確認する

- ❏ 紙づまりが解消しない場合は、本体内部に小さな紙片が詰まっていることが考えられます。下記を参照し、詰まった紙片を取り除いてください。
 ⇒ 95 ページ「紙づまりが解消しないときは」

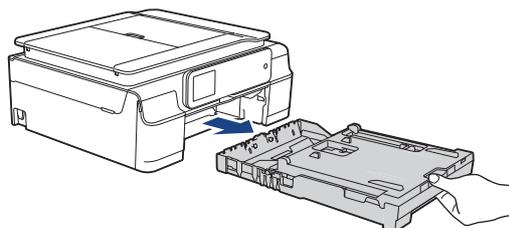
紙づまりが解消しないときは

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 原稿台カバーを持ち上げてディスクトレイを引き抜く

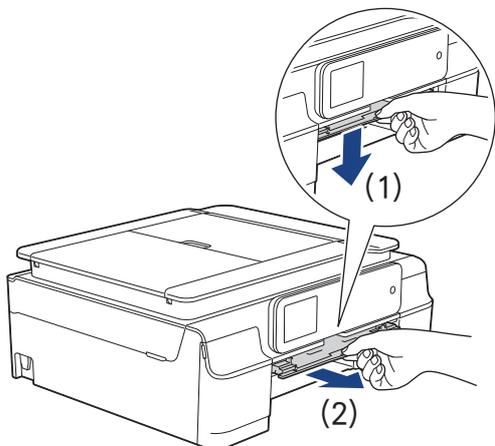


3 原稿台カバーを閉じる

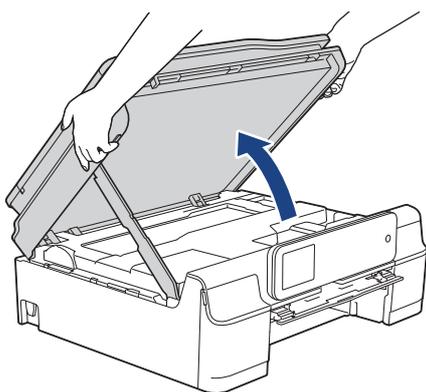
4 記録紙トレイを引き出す



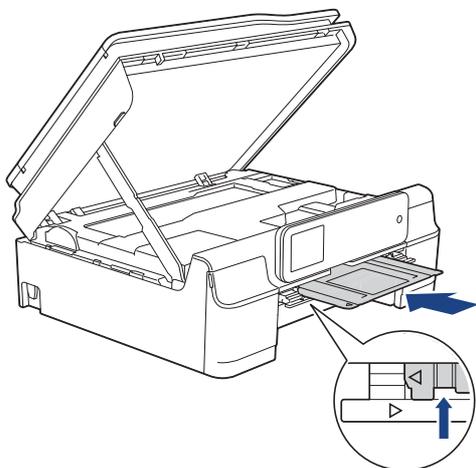
- 5** ディスクガイドを押し下げ (1)、手前に引きながらゆっくりと手を離す (2)



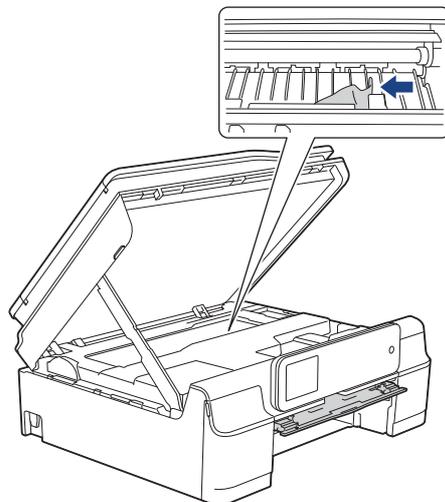
- 6** 両手で本体カバーを開く
本体カバーが保持される位置まで上げてください。



- 7** ディスクトレイをディスクガイドに挿入し、ディスクガイドの三角マークより奥に押し込む

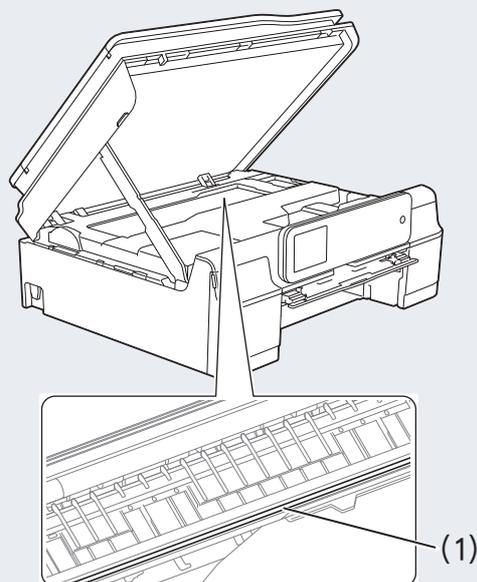


- 8** ディスクトレイで押し出された紙片が、本体内部に出てきたら、取り除く

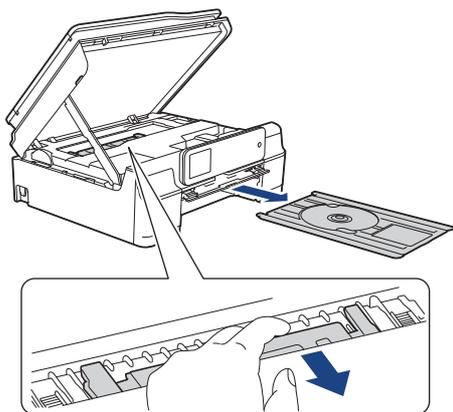


重要

- エンコーダーフィルム (1) (半透明なフィルム) に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着すると新たな問題を引き起こす原因になります。



9 ディスクトレイを、本体内部から前面方向に押し取り出す

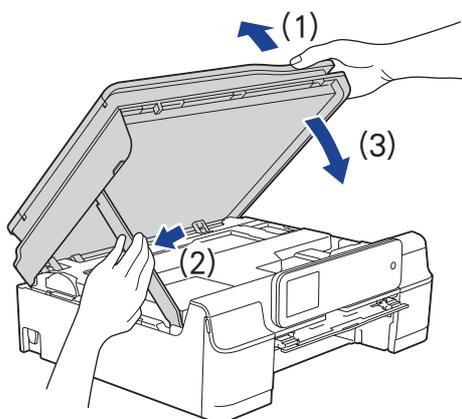


10 本体カバーを閉める

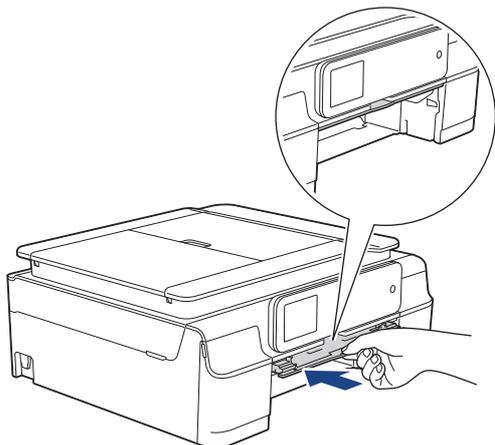
！ 注意

- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し
 (1)、カバーサポートをゆっくり押し
 (2)、本体カバーを両手で閉めます (3)。

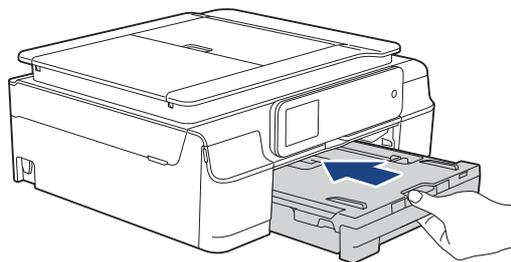


11 ディスクガイドを水平に押し本体に格納する

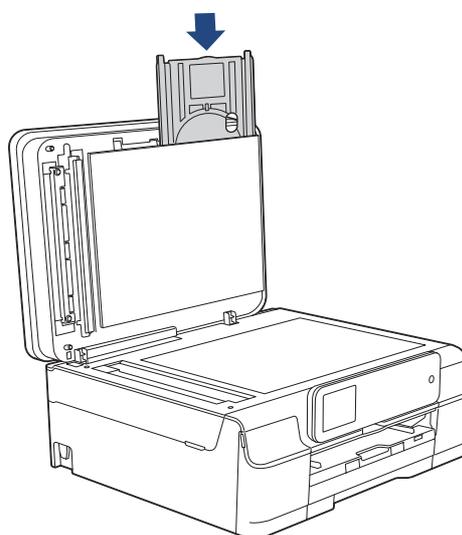


12 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押し、元に戻します。

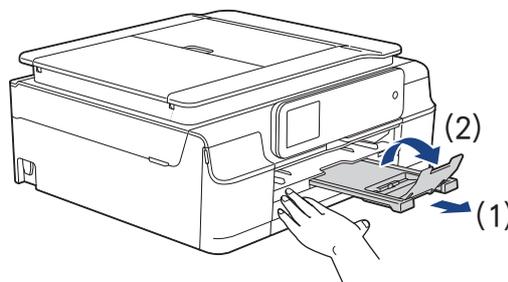


13 原稿台カバーを持ち上げ、ディスクトレイを収納する



14 原稿台カバーを閉める

15 記録紙トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し (1)、フラップを開く (2)



16 電源プラグをコンセントに差し込む

17 エラーメッセージが消えていることを確認する

ご使用の前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

録付

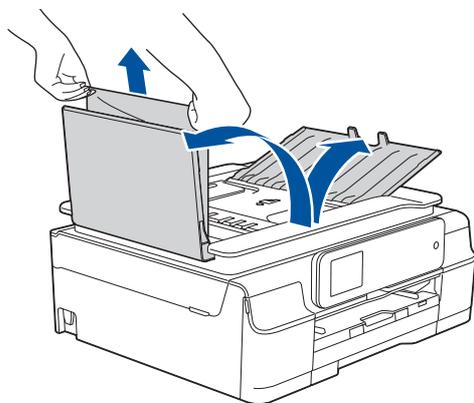
ADF に原稿が詰まったときは (DCP-J757N/J957N のみ)

ADF (自動原稿送り装置) 内部に詰まった場合

1 ADF (自動原稿送り装置) から、詰まっていない原稿をすべて取り除く

2 ADF カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る

原稿が破れないように静かに抜き取ります。



3 ADF カバーを閉める

お願い

■ 再度紙詰まりを起こさないように、ADFカバーは中央を押さえて、ていねいに閉じてください。

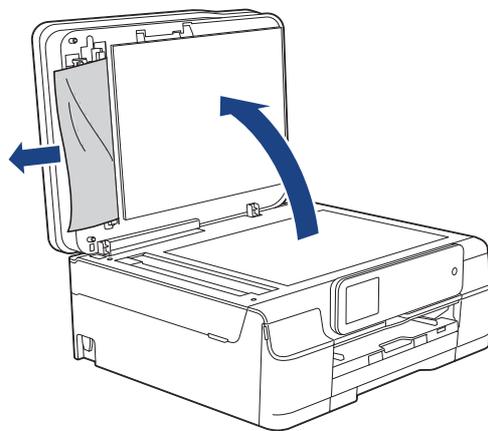
4  を押す

吸い込み口付近に詰まった場合

1 ADF (自動原稿送り装置) から、詰まっていない原稿をすべて取り除く

2 原稿台カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る

原稿が破れないように静かに抜き取ります。



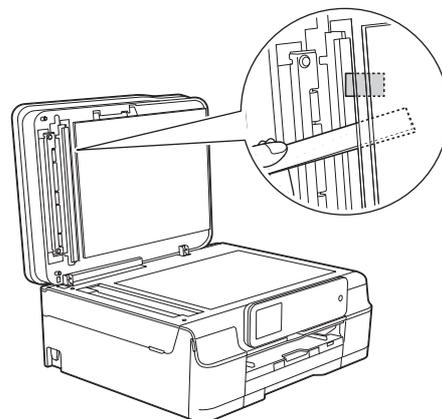
3 原稿台カバーを閉める

4  を押す

紙片が詰まった場合

1 原稿台カバーを開く

2 名刺のような、折れ曲がりにくくしなる紙を差し込んで紙片を取り除く



3 原稿台カバーを閉める

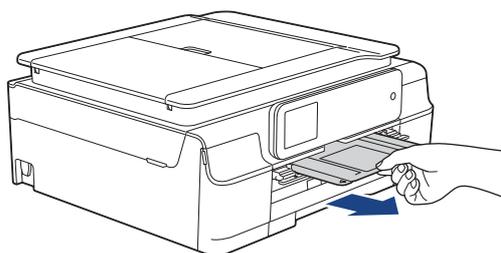
4  を押す

ディスクが詰まったときは (DCP-J957N のみ)

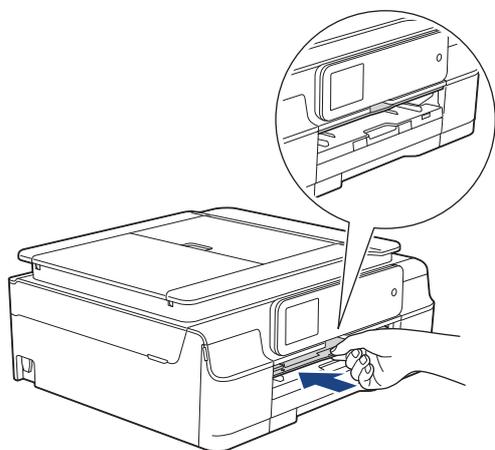
ディスクが前面に詰まったときは

前面に記録ディスクが詰まると、画面に【記録ディスクが詰まっています 前】と表示されます。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 ディスクトレイを取り出す



- 3 ディスクガイドを水平に押し込んで本体に格納する

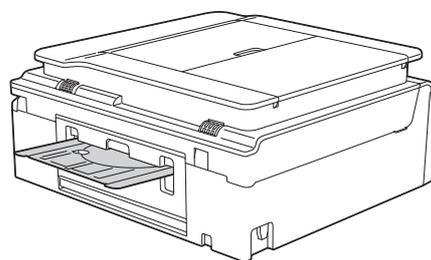


- 4 電源プラグをコンセントに差し込む

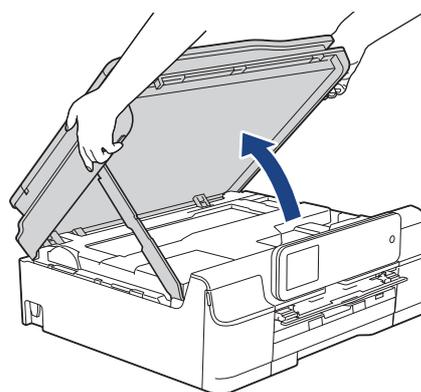
ディスクが背面に詰まったときは

背面に記録ディスクが詰まると、画面に【記録ディスクが詰まっています 後ろ】と表示されます。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 本体の背面にディスクトレイを取り出すことができるスペースを確保する



- 3 両手で本体カバーを開く
本体カバーが保持される位置まで上げてください。



ご使用の前に

コピー

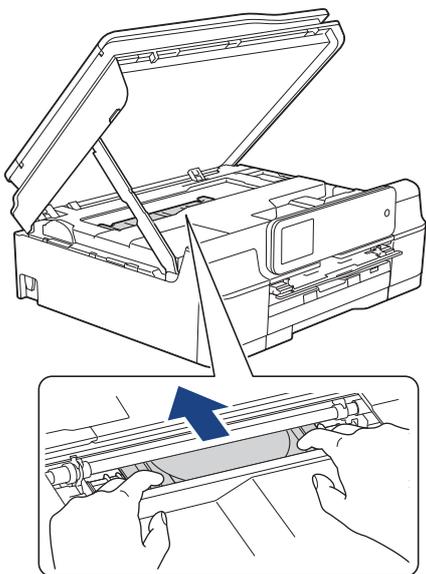
デジカメプリント

こんなときは

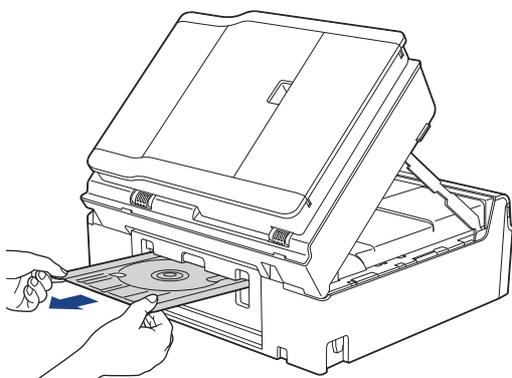
付録

4 指でディスクトレイを本体の背面方向に進める

強く押さないでください。



5 本体の背面からディスクトレイを取り出す

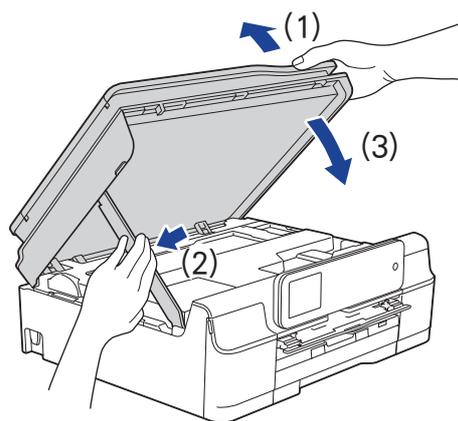


6 本体カバーを閉める

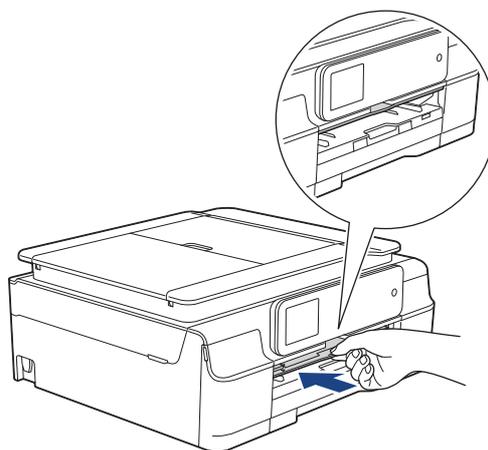
！ 注意

- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し
(1)、カバーサポートをゆっくり押して
(2)、本体カバーを両手で閉めます (3)。



7 ディスクガイドを水平に押しして本体に格納する



8 電源プラグをコンセントに差し込む

印刷品質が良くないときは

白紙のまま印刷される、印刷がかすれる、薄い、印刷面に白い筋が入る、違う色になるなど、印刷品質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングを行ったり、印刷位置のズレを補正する必要があります。

重要

- ヘッドクリーニングが定期的に行われるように、本製品の電源プラグはコンセントに差したままご使用ください。ヘッドクリーニングをしない状態で長く放置すると目詰まりをおこします。
- 本製品の電源プラグを頻繁に抜き差しすると、内部の時計が狂うため、必要以上にクリーニングが実行されることがあります。その際、インクが多く消費されたり、クリーニング時に排出される微量のインクを吸収するための部品が通常よりも早く限界に達して、交換が必要となる場合があります。

定期メンテナンスについて

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、本製品にはプリントヘッドを自動で定期的にクリーニングする機能があります。ただし、電源プラグが抜かれていると製品を起動させることができないため、自動クリーニングができません。電源の入/切は電源ボタンで行い、電源プラグは抜かないで本製品をご利用ください。

プリントヘッドをクリーニングする

【ヘッドクリーニング】

印刷品質が良くないと感じたら、定期メンテナンス（自動クリーニング）を待たずに、下記の手順でプリントヘッドをクリーニングすることもできます。1回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを5回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。



目詰まり時



正常

- ☞ ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 【インク】 を押す
- 3 【ヘッドクリーニング】 を押す
- 4 クリーニングする色を選ぶ

【ブラック/カラー/全色】 から選びます。

ヘッドクリーニングが開始されます。

- ☞ 【ブラック】 または 【カラー】 を選んだときは、クリーニングに約1、2分かかります。【全色】を選んだときは、約3分かかります。

記録紙のうら面が汚れるときは

印刷したあと、記録紙のうら面に汚れが付く場合は、プリンター内部（プラテン、給紙/排紙ローラー）にインクが付着している可能性があります。以下の手順で、クリーニングを行います。

- 1 **本体内部のプラテンを清掃する**
⇒ 81 ページ「本体内部を清掃する」
- 2 **紙づまり解除カバーを開け、給紙ローラーに汚れがないかを確認する**
⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」
- 3 **排紙ローラーに汚れがないかを確認する**
⇒ 80 ページ「排紙ローラーを清掃する」

印刷テストを行う

【テストプリント】

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

印刷品質をチェックする

- 1 **A4 サイズの記録紙をセットする**
⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」
- 2  **【メニュー】 を押す**
- 3 **【インク】 を押す**
- 4 **【テストプリント】 を押す**
- 5 **【印刷品質チェックシート】 を押す**
- 6 **【OK】 を押す**

「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

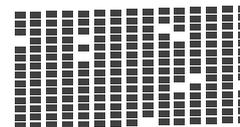
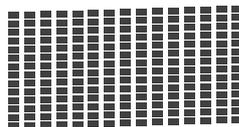
印刷後は、【印刷品質は OK ですか？ / はい / いいえ】と表示されます。

- 7 **きれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す**

1色でも「悪い例」のような状態があるときは、【いいえ】を押します。

<良い例>

<悪い例>



【はい】を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。手順 12 へ進みます。

【いいえ】を押した場合は、【ブラックは OK ですか？ / はい / いいえ】と表示されます。手順 8 へ進みます。

- 8** 黒色がきれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す

【カラーは OK ですか？ / はい / いいえ】と表示されます。

- 9** カラーがきれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す

【クリーニングを開始しますか？ [OK] を押してください】と表示されます。

- 10** 【OK】を押す

【いいえ】とされたプリントヘッドのクリーニングを行います。クリーニング終了後、【[OK] を押してください】と表示されます。

- 11** 【OK】を押す

もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。印刷後は、【印刷品質は OK ですか？ / はい / いいえ】と表示されます。きれいに印刷されていたら、【はい】を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、【いいえ】を押して手順 **8** に戻ります。

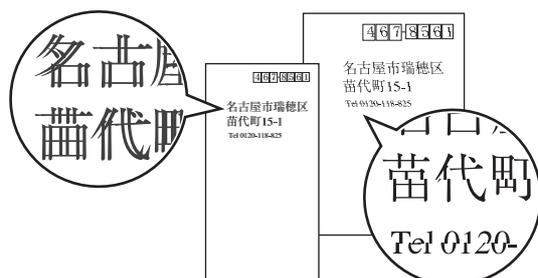
- 12**  を押してチェックを終了する

お願い

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。

印刷位置のズレをチェック / 補正する

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて補正します。



- 1** A4 サイズの記録紙をセットする
⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」

- 2**  【メニュー】を押す

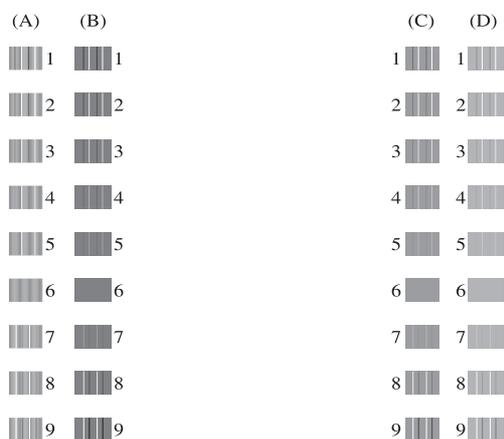
- 3** 【インク】を押す

- 4** 【テストプリント】を押す

- 5** 【印刷位置チェックシート】を押す

- 6** 【OK】を押す

「印刷位置チェックシート」が印刷されます。



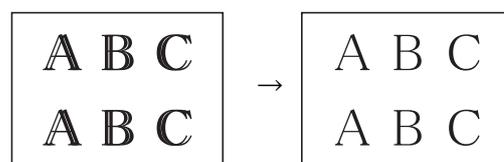
- 7** 印刷されたチェックシートの (A) 列で、最も縦筋が目立たないパターンを選び、画面でその番号を押して、【OK】を押す

(A) と同様の手順で、(B) ~ (D) のパターンもチェックします。

 手順 **6** のチェックシート印刷例では、「6」のパターンが最適です。

<調整前>

<調整後>



- 8**  を押して操作を終了する

ご使用前の前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

録付

画面にメッセージが表示されたときは

本製品に異常があるときは、下記のようなメッセージと処置方法が画面に表示されます。画面に表示された処置方法や、下記の処置を行っても問題が解決しないときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、メッセージを控えた上でお客様相談窓口にご連絡ください。

(DCP-J957N のみ)

NFC 機能が搭載された Android™ 端末をお持ちの場合、画面にメッセージが表示された状態で、本体の NFC のロゴに端末をかざすと、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）に接続し、端末の画面に「よくあるご質問（Q&A）」ページが表示されます。（サポートサイトの接続には、別途通信料がかかります。）

あらかじめ本体と Android™ 端末の NFC 設定がオンになっていることをご確認ください。

メッセージ	原因	対処
インクカートリッジがありません	インクカートリッジがセットされていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ⇒ 83 ページ「インクカートリッジを交換する」
インクを検知できません	機械が検知する前に素早くインクカートリッジを交換した。	セットされている新しいインクカートリッジを取り外し、もう一度取り付けてください。
	検知できないインクカートリッジが取り付けられているか、検知部が破損している。	検知可能なインクカートリッジをセットしてください。検知可能なインクカートリッジをセットしてもメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
	インクカートリッジが正しくセットされていない。	カチッと音がするまでインクカートリッジを確実に押してセットします。
インク量を検知できません	純正インクを使用していない。	弊社純正でないインクカートリッジをご使用になると、本製品がインク量を検知できない場合があります。弊社純正品に交換してください。純正品に換えてもメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
印刷できません インク交換	ブラックまたはカラーインクのいずれかが空になった。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。 ⇒ 83 ページ「インクカートリッジを交換する」
印刷できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
画像が小さすぎます	画像が小さすぎて、画像の補正やトリミングができない。	この解像度ではご利用いただけません。一辺が 640pixel 以上となる解像度でご利用ください。
画像が長すぎます	画像が長すぎて、画像の補正やトリミングができない。	縦横比が、8:3 より小さい比率でご利用ください。カメラ側で変更できない場合は、パソコン等をご利用ください。また、パノラマ合成写真などのプリントはサポートしておりません。
カバーが開いています インクカバーを閉じてください	インクカバーが完全に閉まっていない。	インクカバーを閉め直してください。
カバーが開いています 本体カバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを閉め直してください。
記録ディスクが詰まっています 前 (DCP-J957N のみ)	印刷中に記録ディスクが詰まった。	ディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 99 ページ「ディスクが前面に詰まったときは」
記録ディスクが詰まっています 後ろ (DCP-J957N のみ)	印刷中に記録ディスクが詰まった。	本体背面からディスクトレイを引き出すために十分なスペースを確保し、ディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 99 ページ「ディスクが背面に詰まったときは」

メッセージ	原因	対処
記録ディスクを確認してください	ディスクトレイに記録ディスクがない。 レーベルプリント (DCP-J957N のみ) できない記録ディスクが挿入されている。	記録ディスクを取り出し、正しい記録ディスクを入れ直してください。 レーベルプリント (DCP-J957N のみ) ができる記録ディスクは、インクジェットプリンターに対応した 12cm の CD/DVD/BD です。 ⇒ 51 ページ「記録ディスクをセットする (DCP-J957N のみ)」
紙が詰まっています 後ろ	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」
紙が詰まっています 前	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
紙が詰まっています 前, 後ろ	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
	(DCP-J557N/J757N のみ) 手差しトレイに記録紙を2枚以上セットしている。 または、次の記録紙のセットが可能であることを示すメッセージが表示される前に手差しトレイに記録紙をセットした。	手差しトレイには、一度に1枚しかセットできません。また、複数枚の記録紙を使用するときは、画面に次の記録紙のセットを促すメッセージが表示されるのを待ちください。 詰まった記録紙は取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)」
記録紙サイズが不一致です	記録紙トレイに設定したサイズ以外の記録紙がセットされている。	トレイに示されている記録紙サイズの目盛りに合わせて記録紙をセットし直してください。 設定したサイズの記録紙をセットしたことを確認してください。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」 なお、レポート印刷は、A4 より小さいサイズの記録紙に対応していません。トレイに A4 サイズの記録紙をセットし、記録紙サイズも A4 に設定してください。
記録紙を送れません	記録紙がないか、正しくセットされていない。	トレイに記録紙を入れ直してください。 スライドトレイを使用する場合は、スライドトレイを正しい位置にセットして、 [OK] を押してください。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」
	スライドトレイが奥にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に奥にずらしてください。 ⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」
	スライドトレイが手前にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に手前に引いてください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」
	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
	紙づまり解除カバーが開いている。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 86 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)」手順 11 ⇒ 92 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)」手順 9

ご使用の前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

録付

メッセージ	原因	対処
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。 ⇒ 101 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
クリーニングできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
原稿検出に失敗しました	レーベルコピー時に、原稿（ディスクまたは写真）の読み取りに失敗した。	エラーが表示されてからしばらく経つと、画面が切り替わります。 切り替わった画面で  を押し、画像を拡大すると、▲/▼/◀/▶ が押せるようになります。 このあと、  /  で原稿サイズを合わせて、▲/▼/◀/▶ で原稿位置を白い枠に合わせた後、【OK】 を押してください。 下記の処置を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿台ガラスを清掃してください。 • 原稿を読み取る前に、正しい原稿のタイプを選択してください。 • 原稿を読み取り中は、原稿台カバーを閉じてください。 • 原稿台ガラスに置く原稿は、一度に 1 枚にしてください。 • 原稿を正しく原稿台ガラスに置いてください。
詰まっています / 長すぎます (DCP-J757N/J957N のみ)	原稿が ADF（自動原稿送り装置）に詰まっている。 または、原稿が長すぎる。	詰まった原稿を取り除き、  を押した後、原稿を正しくセットし直してください。原稿づまりが解消されても ADF カバーの開け閉めは必ず行ってください。 ⇒ 98 ページ「ADF に原稿が詰まったときは（DCP-J757N/J957N のみ）」 セットできる原稿の長さを確認してください。 ⇒ 48 ページ「ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿（DCP-J757N/J957N のみ）」
室温が高すぎます 室温を下げしばらく経った後にリトライしてください	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
室温が低すぎます 室温を上げしばらく経った後にリトライしてください	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外してオン/オフボタンでリセットしてください (DCP-J757N/J957N のみ)	本製品に対応していない USB 機器が接続されている。または、接続された USB 機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、メモリーカードから写真をプリントすることもできます。 ⇒ 61 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）をセットする」

メッセージ	原因	対処
使用不能な USB 機器 です USB 機器を抜いてく ださい (DCP-J757N/J957N のみ)	USB フラッシュメモリーが フォーマットされていない。 または、壊れている。	USB フラッシュメモリーを抜き、パソコンなどで フォーマットしてください。 または、正常に動作する USB フラッシュメモリー を差し込んでください。
	USB フラッシュメモリーが正 しく差し込まれていない。	USB フラッシュメモリーを抜いて、差し込み直し てください。
	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセット されている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。
使用不能な USB ハブ です USB ハブを抜いてく ださい (DCP-J757N/J957N のみ)	USB ハブまたはハブを内蔵し た USB 機器がセットされてい る。 ※ハブ回路が内蔵された一部 の USB フラッシュメモリーに 対しても、このエラーメッセ ージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵した USB 機器には 対応しておりません。ハブ、または USB 機器を抜い てください。
初期化できません XX ※ XX はエラー番号で す。番号はエラーの原 因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や 異物が詰まっているなどの機 械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異 物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん 抜いて、接続し直してください。それでも問題が解 決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡くださ い。
タッチパネルエラー	電源オン後のタッチパネルの 初期化完了前に画面に触れた。	電源プラグをコンセントから外すか、本機の電源を オフにします。タッチパネルに乗ったり触れたりし ているものがないことを確認し、本機の電源プラグ をコンセントに差し込むか、電源をオンにします。 画面上にボタンが表示されるまで待ってからタッチ パネルを使用してください。
	タッチパネルの下部と枠の間 にゴミなどの異物が入ってい る。	タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下 部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないもの を差し込み、異物を取り除いてください。
データが残っています	印刷データが本体のメモリ に残っている。	 を押してください。 (印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。)
	パソコン側が印刷を一時停止 したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
ディスクトレイが背 面に当たりました (DCP-J957N のみ)	トレイを搬送したときに背面 に 10cm 以上のスペースがな かった。	前面にトレイが戻ってきた場合は、前面からディス クトレイを取り出してください。 ⇒ 99 ページ「ディスクが前面に詰まったときは」
		途中で止まってしまった場合は、本体背面からディス クトレイを引き出すために十分なスペースを確保 し、背面からディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 99 ページ「ディスクが背面に詰まったときは」
ディスクトレイを送 れませんか (DCP-J957N のみ)	ディスクトレイがディスクガ イドにセットされていない。	ディスクトレイを正しくセットしてください。 ⇒ 51 ページ「記録ディスクをセットする (DCP- J957N のみ)」
廃インク吸収パッド 満杯	廃インク吸収パッド*1の吸収量 が限界に達した。 *1 ヘッドクリーニング実行中 に排出される微量のインクを 吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本 製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリ ーニングができなくなります。廃インク吸収パッド を交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パ ッドはお客様自身による交換ができませんので、お買 い求めいただいた販売店またはコールセンター (お 客様相談窓口) にご連絡ください。
ファイルがありません	メモリーカードまたは USB フ ラッシュメモリー (DCP- J757N/J957N のみ) 内に印刷 可能なファイルが存在しない。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) に保存されているファ イル形式を確認してください。

ご使用前に

コピ

デジタルプリント

こんなときは

録
付

メッセージ	原因	対処
プリンター使用中	本製品のプリンターが動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
まもなくインク切れ	インクの残りが少なくなっている。	新しいインクカートリッジを準備してください。弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒ 155 ページ「消耗品などのご注文について」
まもなく廃インク満杯	廃インク吸収パッド*1の吸収量が限界に近づいている。 *1 ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
メディアのファイルが多すぎます	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）に、合わせて 999 個以上のフォルダーとファイルが保存されている。	本製品からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）に保存できるフォルダーとファイルの数は最大 999 個までです。メモリーカード内のフォルダーとファイルの数を 999 個より少なくしてください。999 個より少ない場合は、不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
メディア容量がいっぱいです	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）の空き容量が不足している。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー（DCP-J757N/J957N のみ）内の不要なデータを削除するなどして、空き容量を増やしてからお試しください。
メモリがいっぱいです	コピー中に本製品のメモリーに空き容量がなくなった。	複数枚をコピーしたときは、【読み取り分コピー】を押すと、すでに読み取りが終わっている原稿の分だけコピーを行います。❌ または【取り消し】を押すとコピーを中止します。
メモリーカードエラー	メモリーカードがフォーマットされていない。または、壊れている。	メモリーカードを抜き、パソコンなどでフォーマットしてください。または、正常に動作するメモリーカードを差し込んでください。
	メモリーカードが正しく差し込まれていない。	メモリーカードを抜いて、差し込み直してください。
モノクロ片面印刷のみ可能	1 色以上のカラーインクがなくなっている。 この内容が表示されている間は次の操作のみ可能です。 <ul style="list-style-type: none"> • 印刷 プリンタードライバーの印刷設定で用紙種類を [普通紙] に設定し、モノクロ印刷の指示をすれば、モノクロで引き続き印刷できます。通常の使用頻度で約 1ヶ月間使用できます。ただし、両面印刷はできません。 • コピー 記録紙タイプを【普通紙】に設定している場合、モノクロでコピーできます。ただし、両面コピーはできません。 ただし、次の場合は新しいインクカートリッジを取り付けるまで、モノクロでも印刷できません。 <ul style="list-style-type: none"> • 空のインクカートリッジを取り外した場合 • プリンタードライバーの [基本設定] タブで [乾きにくい紙] をチェックしている場合 	新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒ 83 ページ「インクカートリッジを交換する」

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源をOFFにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。

ネットワーク接続した状態で印刷できない、スキャンできないなどの問題があるときは、ユーザーズガイド ネットワーク編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	コピーしても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がなくなっていないですか。	
		本体カバーまたはインクカバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙が詰まっていますか。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ 85 ページ「インク残量を確認する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」
記録紙が白紙のまま出てくる。	プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。		コピーが正しくとれるか確認し、白紙の場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。 ⇒ 101 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が動きません。電源の入/切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
			原稿を裏返しにセットしていませんか。
きれいにコピーできない。	読み取り部が汚れていませんか。	読み取り部が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 77 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
			プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。
コピーに黒い線が入る。 (DCP-J757N/J957Nのみ)	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 77 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 103 ページ「印刷位置のズレをチェック / 補正する」
	記録紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
	自動両面コピーのとき、記録紙が何度も詰まる。	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 80 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面コピーのとき、記録紙のうら面が汚れる。	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、記録紙のうら面が汚れる場合があります。	あんしん設定 (⇒ユーザーズガイド 応用編 第 5 章「両面コピーする」) をお試しください。
ADF (自動原稿送り装置) 使用時、原稿が送り込まれていかない。 (DCP-J757N/J957N のみ)	画面に【原稿セット OK】と表示される位置まで原稿をしっかりと差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実にセットしてください。	
	ADF カバーは確実に閉まっていますか。	ADF カバーを閉じ直してください。	
	原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。	
	原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスからコピーしてください。	
	原稿が小さすぎませんか。	小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。	
	原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていますか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。	
ADF (自動原稿送り装置) 使用時、原稿が斜めになってしまう。 (DCP-J757N/J957N のみ)	ADF ガイドを原稿に合わせていますか。	ADF ガイドを原稿の幅に合わせてから原稿をセットしてください。	
	原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていますか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。	
ADF (自動原稿送り装置) 使用時、本製品の動作が遅くなる。 (DCP-J757N/J957N のみ)	大量の原稿を連続で読み取らせていませんか。	製品の温度上昇を防ぐため、動作が遅くなることがあります。しばらく時間をおいてからご使用ください。	
光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」	
	光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」	
拡大 / 縮小で【用紙に合わせる】が機能しない。	セットした原稿が傾いていませんか。	セットした原稿が3° 以上傾いていると、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しません。原稿が傾かないようにセットし直してください。	

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	印刷面の下部が汚れる。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 77 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
		記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを確実に引き出してください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 10
プリント (印刷)	記録紙が重なって送り込まれる。	記録紙がくっついていませんか。	記録紙をさばいて入れ直してください。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	記録紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。
		記録紙トレイのホルダの部分が汚れていませんか。	ホルダの部分を清掃してください。 ⇒ 79 ページ「記録紙が重なって給紙されてしまうときは」
		記録紙のセット枚数に余裕がありますか。	記録紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。記録紙を 10 枚程度多めにセットしてください。
パソコンから印刷できない。 (①～④の順番に試してください。)	① 本製品とパソコンの接続方式 (USB、有線 LAN (DCP-J957N のみ)、無線 LAN) を変更していませんか。	接続方式を変更する場合は、新しい接続方式のドライバーを追加インストールする必要があります。 ⇒かんたん設置ガイド (DCP-J957N のみ) 有線 LAN と無線 LAN を切り替える場合は、インストール作業を行う前に、本製品のネットワークメニューから【有線 / 無線切替え】で、新しい接続方式に設定を切り替えてください ( 【メニュー】 → 【全てのメニュー】 → 【ネットワーク】 → 【有線 / 無線切替え】 → 新たに変更したい接続方式、の順に選択)。	
		② 本製品の電源は入っていますか。画面にエラーメッセージが表示されていませんか。	電源を入れてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。 ⇒ 104 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」
		③ USB ケーブルはパソコンと本体側にしっかりと接続されていますか。また、LAN ケーブルでの接続の場合は正しく接続されていますか。無線 LAN 接続の場合、正しくセットアップされていますか。	本体側と、パソコン側の両方の USB ケーブルを差し直してください。 ※USBハブなどを経由して接続している場合は、USB ハブを外し、直接 USB ケーブルで接続してください。 ネットワーク経由で印刷できない場合 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「困ったときは (トラブル対処方法)」をご覧ください。
		④ インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。	インクカートリッジを正しく取り付けてください。 ⇒ 83 ページ「インクカートリッジを交換する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	パソコンから印刷できない。 (①～④の順番に試してください。)	⑤ 印刷待ちのデータがありませんか。	<p>印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows® の場合 プリンターのアイコンをダブルクリックして画面を開き、[プリンター] から [すべてのドキュメントの取り消し] を行ってください。 <Windows® 8> マウスをデスクトップ右下端に移動させ、メニューバーが表示されたら、[設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。 <Windows® 7> スタートボタンから [デバイスとプリンター] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。 <Windows Vista®> スタートボタンから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。 <Windows® XP> スタートボタンから [プリンタと FAX] をクリックします。 • Macintosh の場合 プリントキューを開き、印刷データを選択して [削除] をクリックしてください。 <OS X v10.7.5/10.8.x> [システム環境設定] - [プリントとスキャン] - [プリントキューを開く…] の順に選択します。 <OS X v10.9.x> [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] - [プリントキューを開く…] の順に選択します。
		⑥ 通常使用するプリンターの設定になっていますか。	<ul style="list-style-type: none"> • Windows® の場合 プリンターアイコンにチェックマークがついているか確認してください。ついていない場合は、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックをつけます。 • Macintosh の場合 <OS X v10.7.5/10.8.x> [プリントとスキャン] を開き、[デフォルトのプリンタ] を本製品にします。 <OS X v10.9.x> [プリンタとスキャナ] を開き、[デフォルトのプリンタ] を本製品にします。
		⑦ 一時停止の状態になっていませんか。	<ul style="list-style-type: none"> • Windows® の場合 プリンターのアイコンをダブルクリックして画面を開き、[プリンター] - [一時停止] をクリックしてチェックを外します。 • Macintosh の場合 <OS X v10.7.5/10.8.x> プリントキューを開き、印刷データを選択して [プリンタを再開] をクリックします。 <OS X v10.9.x> プリントキューを開き、印刷データを選択して [再開] をクリックします。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	パソコンから印刷できない。 (①~⑩の順番に試してください。)	⑧ オフラインの状態になっていませんか。 (Windows® のみ)	<Windows® 7/Windows® 8> プリンターのアイコンをダブルクリックして画面を開き、[プリンター] - [プリンターをオフラインで使用する] をクリックして、チェックを外します。 <Windows Vista® /Windows® XP> プリンターアイコンを右クリックして、[プリンターをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオンラインで使用する] をクリックします。
		⑨ 印刷先 (ポート) の設定は正しいですか。 (Windows® のみ)	印刷先のポートが正しく設定されているかを確認してください。 <Windows® 7/Windows® 8> プリンターのアイコンをダブルクリックして画面を開き、[プリンター] - [プロパティ] - [ポート] タブをクリックします。 <Windows Vista®/Windows® XP> プリンターアイコンを右クリックして、[プロパティ] - [ポート] タブをクリックします。
		⑩ 以上の手順をすべて確認し、もう一度印刷を開始してください。それでも印刷ができない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源を入れ直してみてください。	
		⑪①~⑩までをすべて確認してもまだ印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールして、「かんたん設置ガイド」に従って再度インストールすることをお勧めします。 ※アンインストールの方法 <Windows® 7> [スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother] - [DCP-XXXX* ¹] - [アンインストール] の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。 * ¹ XXXX はモデルの型式名です。 <Windows® 8>  (Brother Utilities) - [ツール] - [アンインストール] の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。	
		斜めに印刷されてしまう。	記録紙が正しくセットされていますか。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」
	紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 86 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)」手順 ⑪ ⇒ 92 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)」手順 ⑨	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。
記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起る。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを確実に引き出してください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 ⑩	記録紙ストッパーを確実に引き出してください。
	記録紙が正しくセットされていますか。	トレイに記録紙を正しくセットしてください。	
	種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。	
	紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 86 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)」手順 ⑪ ⇒ 92 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)」手順 ⑨	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。

ご使用前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起る。	記録紙トレイのホルクの部分が汚れていませんか。	ホルクの部分を清掃してください。 ⇒ 79 ページ「記録紙が重なって給紙されてしまうときは」
		記録紙のセット枚数に余裕がありますか。	記録紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。記録紙を 10 枚程度多めにセットしてください。
光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 36 ページ「記録紙のセット」
印刷された画像に規則的に横縞が現れる。	厚紙などに印刷していませんか。	プリンタードライバーの [基本設定] タブで [乾きにくい紙] をチェックしてください。	
文字や画像がゆがんでいる。	記録紙が記録紙トレイまたはスライドトレイに正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットし直してください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」 ⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」	
	紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 86 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J557N/J757N の場合)」手順 11 ⇒ 92 ページ「記録紙が詰まったときは (DCP-J957N の場合)」手順 9	
印刷速度が極端に遅い。	[画質強調] が設定されていませんか。	画質強調して印刷すると、通常より印刷速度が落ちます。もし、画質強調する必要がある場合は、次のように設定します。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、[拡張機能] タブ、[カラー設定] の順にクリックし、[画質強調] のチェックを外す。 • Macintosh の場合 カラー設定画面で [カラー詳細設定] から [画質強調] のチェックを外す。	
	[ふちなし印刷] の設定になっていませんか。	ふちなし印刷をすると、通常よりも速度が落ちます。もし、ふちなし印刷する必要がある場合は、次のように設定します。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、[基本設定] タブをクリックし、[ふちなし印刷] のチェックを外す。 • Macintosh の場合 [ファイル]、[ページ設定] をクリックし、[用紙サイズ] のプルダウンメニューから [縁なし] の記載がないサイズを選ぶ。	
[画質強調] が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では [画質強調] は機能しません。また、[画質強調] は、パソコンを使って画像を解析するため、この機能を使うときは、パソコンのディスプレイ (モニター) の [色] を 24 ビット以上にしてください。	
	100 万画素以上の画像ではありませんか。	[画質強調] は画素数の少ない画像に対して有効です。100 万画素以上の画像は [画質強調] を設定しないでください。処理に数十分かかる場合があります。	

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。
	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが古くなっていませんか。	カートリッジは製造後2年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。パッケージに有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本製品の使用環境温度内をご利用ください。
	印刷したページの上部中央に汚れ、またはしみがある。	記録紙が厚すぎる、またはカールしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」カールしていない記録紙をご利用ください。
	印刷面の下部が汚れる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを確実に引き出してください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 10
	印刷面のうら側が汚れたり、給紙ローラーのあとが残る。	プラテンが汚れていませんか。	プラテンを清掃してください。 ⇒ 81 ページ「本体内部を清掃する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 78 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 80 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	印刷された記録紙にしわがよる。	[双方向印刷] の設定になっていませんか。	お買い上げ時は、[双方向印刷] に設定されています。[双方向印刷] では、薄い記録紙をご利用の場合など、記録紙の種類によってはしわがよることがあります。[双方向印刷] を解除して印刷をお試しく下さい。ただし、[双方向印刷] を解除すると、印刷速度は落ちます。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、[拡張機能] タブ、[カラー設定] の順にクリックし、[双方向印刷] のチェックを外す。 • Macintosh の場合 印刷設定画面で [拡張機能] をクリックし、[その他特殊機能] から [双方向印刷] のチェックを外す。
インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。	
	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面 (印刷面) を下にして、セットしてください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」	
文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 103 ページ「印刷位置のズレをチェック / 補正する」	

ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	白紙が印刷される。 印刷がかすれる。 印刷が薄い。 印刷面に白い筋が入る。	プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。 ⇒ 101 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入/切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 36 ページ「使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 37 ページ「専用紙・推奨紙」
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本製品は、平らで水平な場所に置かれていますか。	平らで水平な場所に置かれているなら、ヘッドクリーニングを数回行ってください。 ⇒ 101 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 もし、印刷し直しても変化がみられない場合は、インクカートリッジを交換してください。それでもまだ、印刷の質に問題がある場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
印刷の質が悪い。	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。 ⇒ 83 ページ「インクカートリッジを交換する」
		プリントヘッドがずれていませんか。	印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 103 ページ「印刷位置のズレをチェック/補正する」
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。
		本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
		純正以外のインクを使用していませんか。	4色とも純正インクカートリッジと交換して、ヘッドクリーニングを数回行ってください。ヘッドクリーニングを数回してもまだ印刷の質が悪い場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 36 ページ「使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 37 ページ「専用紙・推奨紙」
		室温が高すぎるか低すぎませんか。	印刷品質のためには、室温が 20～33℃の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ 142 ページ「温度」
写真用光沢紙で印刷したとき、インクがにじんだり、流れたりする。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」	
	記録紙の設定が違っていませんか。	記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。 ⇒ 47 ページ「記録紙の種類を設定する」	

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	インクが乾くのに時間がかかる。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面 (印刷面) を下にして、セットしてください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」
		記録紙の設定が違っていませんか。	写真用光沢紙を使用している場合は、記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。パソコンからプリントしている場合は、プリンタードライバーの [基本設定] タブの用紙種類で設定します。
	[2 ページ] 印刷がうまく印刷できない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタードライバーの設定を確認してください。	アプリケーションで [2 ページ] を設定している場合は、プリンタードライバーの [2 ページ] の設定を解除してください。
	記録紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒ 86 ページ「紙が詰まったときは」
	自動両面印刷のとき、記録紙が何度も詰まる。	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 80 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面印刷のとき、記録紙のうら面が汚れる。	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、記録紙のうら面が汚れる場合があります。	両面印刷あんしん設定をお試しください。 Windows® の場合 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」 - 「拡張機能」タブの設定 Macintosh の場合 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」 - 「拡張機能」
	はがきに印刷できない。	スライドトレイが正しくセットされていますか。	スライドトレイが奥にセットされているか確認してください。 ⇒ 43 ページ「スライドトレイにセットする」
デジカメ プリント	デジタルカメラと本製品を接続しても、プリントができない。 (DCP-J757N/J957N のみ)	デジタルカメラと本製品が正しく接続されていますか。	本体側とカメラ側の両方の USB ケーブルを差し直してください。USB ケーブルは、本製品前面の PictBridge ケーブル差し込み口に接続してください。
		お使いのデジタルカメラが、PictBridge に対応していますか。	お使いのデジタルカメラやパッケージなどに、PictBridge のロゴマークが付いているかどうかご確認ください。または、デジタルカメラの取扱説明書をご確認ください。
	写真や動画の画像の一部がプリントされない。	ふちなし印刷または画像トリミングが設定されていませんか。	ふちなし印刷、画像トリミングを【しない】に設定します。
	よりきれいに印刷したい。	プリント画質の設定をしていますか。	お好みでプリント画質の調整をしてください。 ⇒ 66 ページ「設定を変えてプリントするには」
スキャナー	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバーが選択されていますか。	アプリケーションで [ファイル] - [ソースの選択] の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバーを選択し、[OK] をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	スキャンした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。
	ADF (自動原稿送り装置) を使ってきれいにスキャンできない。 (黒い線が入る)	スキャナー (読み取り部) が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 77 ページ「スキャナー (読み取り部) を清掃する」
ソフト Windows®	[接続エラー] か [本製品はビジー状態です。] というエラーメッセージが表示される。	本製品の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。	USB ケーブルは他の周辺機器 (Zip ドライブ、外付け CD-ROM ドライブ、スイッチボックスなど) を経由して接続しないでください。
	Adobe® Illustrator® 使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。

ご使用前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ソフト Windows®	BRUSB: USBXXX: への書き込みエラーが表示される。	本製品の画面に【印刷できません インク交換】と表示されていませんか。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。(DCP-J757N/J957Nのみ)	本製品とパソコンをネットワーク経由(無線LAN)で接続していませんか。	リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB接続の場合のみです。ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、ControlCenterを使います。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows®編」-「ネットワーク経由でメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーにアクセスする」
	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーが停止状態になっていませんか。		メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出し、再度挿入してください。メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出さないと次の操作に移ることができません。
	アプリケーションからメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内のファイルを開いていたり、エクスプローラーでメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内のフォルダーを表示していませんか。		パソコン上で[取り出し]操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。(メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを使用中のアプリケーションやエクスプローラーをすべて閉じないと、[取り出し]操作はできません。)
	一度、パソコンと本製品の電源を切り、再度入れてみてください。		上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本製品の電源を切って電源プラグを抜いてください。電源プラグを入れ直し、電源を入れてください。
ネットワーク接続で、ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効にすると、使用できない機能がある。	自動でインストールすると、本製品の接続先がノード名で設定されます。この場合、ファイアウォールの機能によっては接続できないことがあるため、ドライバーのインストールを最初からやり直してください。その際は、本製品のIPアドレスを固定してからインストールを行ってください。 インストール中、接続方式を選ぶ画面で、[カスタム]をチェックし、本製品のIPアドレスを指定してください。本製品のIPアドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。 ・IP取得方法の変更 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「有線LAN/無線LANの設定」-「IP取得方法」 ・ネットワーク設定リストの印刷 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ネットワーク設定リストの出力」		
ソフト Macintosh	接続したプリンターが表示されない。	プリンターの電源が入っていますか。	プリンターの電源を入れてください。
		USBケーブルが正しく接続されていますか。	USBケーブルを正しく接続してください。 ⇒かんたん設置ガイド
		プリンタードライバーが正しくインストールされていますか。	プリンタードライバーを正しくインストールしてください。
	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー(DCP-J757N/J957Nのみ)がリムーバブルディスクとして動作しない。	本製品とパソコンをネットワーク経由(無線LAN)で接続していませんか。	リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB接続の場合のみです。ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、下記をご覧ください。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh編」-「ネットワーク経由でメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーにアクセスする」
使用しているアプリケーションから印刷できない。	プリンターを正しく選択していますか。	プリンタードライバーがインストールされていることを確認して、プリンターを選択し直してください。	

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ソフト Macintosh	Adobe® Illustrator® 使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
その他	電源が入らない。	 を押して電源をオンにしましたか。	 を押して、電源をオンにしてください。 ⇒ 29 ページ「電源ボタンについて」
		電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグをいったん抜き、もう一度確実に差し込んでください。それでも電源が入らない場合は、落雷などの影響で本製品に異常が発生した可能性があります。落雷故障は有償にて修理を承ります。
		コンセントに異常はありませんか。	電源プラグを抜き、ほかの電化製品の電源プラグを差し込み、動作を確認してください。ほかの電化製品の電源も入らない場合は、そのコンセントに電気が届いていない可能性があります。別のコンセントを使用してください。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	出力された記録紙の下端が汚れる。	記録紙ストッパーを閉じたままにしていますか。	記録紙ストッパーを確実に引き出してください。 ⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」
	出力された記録紙がそろわない。		
	画面の文字が読みにくい。	画面の明るさが【暗く】になっていませんか。	画面の明るさを【標準】または【明るく】に設定してください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「画面の設定を変更する」
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷してなくてもインクが消費されます。	
	記録紙トレイが抜けません。	記録紙トレイが抜けにくい場合は、一旦奥まで差し込んで一気に引き出してください。	
	記録紙トレイを引き出しにくい、または差し込みにくい。	不安定な場所に設置していませんか。	水平で凹凸のない場所に設置してください。
		記録紙トレイが紙の粉で汚れていませんか。	記録紙トレイを清掃してください。記録紙トレイ右側の枠の上に、紙の粉がたまる場合があります。 ⇒ 76 ページ「本製品の外側を清掃する」
	プリントヘッドの下に詰まった記録紙を取り除きたいが、プリントヘッドが動かない。	プリントヘッドが右端で止まっていますか。	以下の手順で操作してください。 ① 本体カバーを開け、電源プラグが差し込まれた状態で  を長押しする プリントヘッドが中央に移動します。 ② 電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く ③ 本体カバーを閉めて、電源プラグをコンセントに差し込む 本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。
	ネットワーク接続でのトラブル	ネットワーク接続にて、印刷できない、スキャンできないなどの問題がありましたら、ユーザーズガイド ネットワーク編「困ったときは (トラブル対処方法)」を参照してください。	
	使用中にタッチパネルが反応しなくなった。	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っていませんか。	本製品の電源プラグを 1 回抜き差ししてください。【タッチパネルエラー】というエラーメッセージが表示される場合は、タッチパネルの下部と枠の間に異物が入った可能性があります。 タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。 本製品の電源プラグを抜き差ししても、エラーメッセージが表示されない場合は、本製品に問題がある可能性があります。お客様相談窓口にご連絡ください。

ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

動作がおかしいときは（修理を依頼される前に）

本製品に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動している恐れがあります。

- 画面に正しく表示できない
- ボタンが操作できない
- 設定内容リストなどが正しく印刷できない
- コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- その他、正しく動作できない

このようなときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって、改善される場合があります。

上記の操作をしても、不具合が改善されないときはお客様相談窓口にご連絡ください。

初期状態に戻す

設定した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、登録した情報をすべて消去したりできます。

機能設定を元に戻す

【機能設定リセット】

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1  【メニュー】を押す
- 2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【機能設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

【機能設定をリセットしますか？ / はい / いいえ】と表示されます。

- 3 【はい】を押す

【再起動しますか？ 実行する場合は [はい] を 2 秒間押してください キャンセルする場合は [いいえ] を押してください / はい / いいえ】と表示されます。

- 4 【はい】を 2 秒以上押す

設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

ネットワーク設定を元に戻す

【ネットワーク設定リセット】

本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1  【メニュー】を押す
- 2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【ネットワーク設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

【ネットワーク設定をリセットしますか？ / はい / いいえ】と表示されます。

- 3 【はい】を押す

【再起動しますか？ 実行する場合は [はい] を 2 秒間押してください キャンセルする場合は [いいえ] を押してください / はい / いいえ】と表示されます。

- 4 【はい】を 2 秒以上押す

ネットワーク設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

すべての設定を元に戻す

[全設定リセット]

本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1  【メニュー】 を押す
- 2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【全設定リセット】を順に押す
キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。
【全設定をリセットしますか？ / はい / いいえ】 と表示されます。
- 3 【はい】 を押す
【再起動しますか？ 実行する場合は [はい] を 2 秒間押してください キャンセルする場合は [いいえ] を押してください / はい / いいえ】 と表示されます。
- 4 【はい】 を 2 秒以上押す
設定した内容が消去され、本製品が自動的に再起動します。

こんなときは

最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは

最新のドライバーやファームウェアのダウンロードは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の「ソフトウェアダウンロード」から行ってください。詳しい手順は、サポートサイトに記載されています。

<http://support.brother.co.jp/>

ダウンロードおよびインストールする際は、サポートサイトに記載されている注意や利用規約、制約条項をよくお読みください。

重要

- ファームウェアを更新する際には、製品が動作中でないこと、メモリーに使用中のデータが残っていないことなどの条件や、製品に残されていた履歴が削除されるなどの制約があります。ソフトウェアダウンロードページにある、ファームウェア更新時の注意事項を読んでよくご理解いただいた上で、条件に従って更新作業をお進めください。

お願い

- ダウンロードするドライバーやファームウェアの製品名は、本製品の操作パネル上で確認して、正しく選択してください。
- ダウンロードするドライバーやファームウェアの対応 OS は、パソコンの取扱説明書などで確認して、正しく選択してください。

本製品のファームウェアのバージョンを調べるには

本製品の現在のファームウェアのバージョンを調べることができます。

- 1  【メニュー】を押す
- 2 【全てのメニュー】、【製品情報】、【ファームウェアバージョン】、【Main バージョン】を順に押す
キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。
- 3  を押して確認を終了する

本製品のシリアルナンバーを確認する

【製品情報】

- 1  【メニュー】を押す
- 2 【全てのメニュー】、【製品情報】、【シリアル No.】を順に押す

キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

画面に、本製品のシリアルナンバーが表示されます。

- 3  を押す

本製品の設定内容や機能を確認する

【レポート印刷】

- 1 記録紙をセットする
⇒ 40 ページ「記録紙トレイにセットする」
- 2  【メニュー】を押す
- 3 【全てのメニュー】、【レポート印刷】を順に押す
キーが表示されていないときは、▼/▲を押して画面を送ります。

- 4 印刷したいレポートを選ぶ
 - 【設定内容リスト】：
本製品の現在の設定内容を一覧にします。
 - 【ネットワーク設定リスト】：
本製品のネットワーク設定状況を一覧にします。
 - 【無線 LAN レポート】：
無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

- 5 【OK】を押す

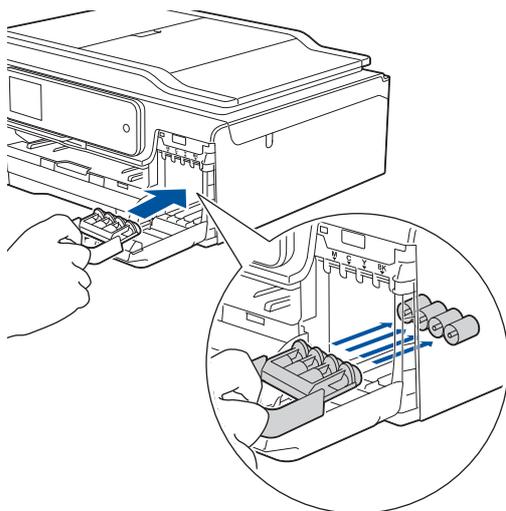
選んだレポートが印刷されます。

- 6  を押す

本製品を輸送するときは

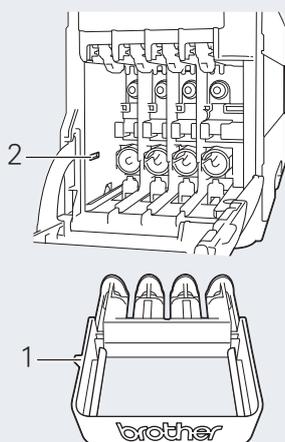
引っ越しや修理などで本製品を輸送するときは、次の点に注意してください。

- USB ケーブル、LAN ケーブル (DCP-J957N のみ) は本製品から取り外してください。
- インクカートリッジはすべて抜き取り、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。
保護部材がない場合は、何も装着しない状態で輸送してください。



重要

- 保護部材の突起 (1) が、カートリッジのセット部内壁の溝 (2) の位置までくるように、しっかり差し込んでください。確実にセットされていないと輸送時のインク漏れの原因となります。



本製品を廃棄するときは

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象日品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

第5章

付録

文字の入力方法	126
入力画面例	126
ひらがな / カタカナの文字の割り当て	126
機能ボタンの使いかた	127
入力例	127
機能一覧	128
メニューボタン	128
全てのメニューボタン	129
インクボタン	133
WiFi ボタン	133
コピーボタン	134
スキャンボタン	136
デジカメプリントボタン	138
クラウドボタン	141
レーベルプリントボタン (DCP-J957N のみ)	141
年賀状アプリボタン	141
仕様	142
使用環境	148
索引	149
関連製品のご案内	154
innobella	154
消耗品	154
インクカートリッジ	154
専用紙・推奨紙	154

文字の入力方法

お気に入り設定やファイル名の入力などでは、画面に表示されるキーボードを使って文字を入力します。入力できる文字は、メニューによって異なります。

入力画面例

● ひらがな / 漢字入力画面



● カタカナ入力画面



● アルファベット入力画面



● 数字入力画面



● 記号入力画面



ひらがな / カタカナの文字の割り当て

● ひらがな

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【あ】	あいうえお あいうえお	【ま】	まみむめも
【か】	かきくけこ	【や】	やゆよやゆよ
【さ】	さしすせそ	【ら】	らりるれろ
【た】	たちつてとっ	【わ】	わをん
【な】	なにぬねの	【° °】	(濁点、半濁点)
【は】	はひふへほ	【-】	-

● カタカナ

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ア】	アイウエオ アイウエオ	【マ】	マミムメモ
【カ】	カキクケコ	【ヤ】	ヤユヨヤユヨ
【サ】	サシスセソ	【ラ】	ラリルレロ
【タ】	タチツテトッ	【ワ】	ワラン
【ナ】	ナニヌネノ	【° °】	(濁点、半濁点)
【ハ】	ハヒフヘホ	【-】	-

機能ボタンの使いかた

文字種の変更、入力した文字の変換・確定などは以下のボタンを使って行います。

ボタン	内容
	選択中の文字を消去します。 ◀を押して削除したい文字までカーソルを移動して押します。
	カーソルを左右に移動します。 同じボタンを続けて入力する場合には、▶を押します。
【変換】	ひらがなを漢字に変換します。
【確定】	入力した文字を確定します。
	大文字と小文字を切り替えます。
【スペース】	スペースを挿入します。
【あア A1@】 【A1@】	入力できる文字の種類を切り替えます。 押すたびに カタカナ→アルファベット→数字→記号→ひらがな、または→数字→記号→アルファベット の順で切り替わります。

-  変換範囲を変更することはできません。
-  漢字は JIS 第一水準および第二水準に対応しています。

入力例

例：「写真コピー」と入力する場合

操作のしかた	画面表示
【さ】を2回押す	し
【や】を4回押す	ゃ
【さ】を2回押す	し
【わ】を3回押す	ん
【変換】を1回押す	写真 しゃしん ※画面に変換候補が表示されます。
【写真】を押す	写真
【あア A1@】を1回押す	※入力できる文字の種類が「カタカナ」に替わります。
【カ】を5回押す	写真コ
【ハ】を2回押す	写真コヒ
【・】を2回押す	写真コピ
【一】を1回押す	写真コピー

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。画面に表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

メニューボタン

待ち受け画面の  【メニュー】 を押して表示されるメニュー画面で、以下の設定および確認ができます。

設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照
インク	テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート／印刷位置チェックシート	⇒ 102 ページ
	ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／全色	⇒ 101 ページ
	インク残量	インク残量を表示します。	—	⇒ 85 ページ
Wi-Fi	TCP/IP	TCP/IP プロトコルの設定を行います。	—	⇒ ネットワーク編
	接続アシスタント	パソコンの無線設定情報を本製品と通信して自動的に無線 LAN 設定をします。	—	—
	無線接続ウィザード	無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。	—	⇒ かんたん設置ガイド
	WPS/AOSS	WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。	—	
	WPS (PIN コード)	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティーの設定を行います。	—	⇒ ネットワーク編
	無線状態	無線 LAN の接続状態を表示します。	—	
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。	—	
記録紙タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	普通紙 ／インクジェット紙／プラザー BP71 光沢／その他光沢／OHP フィルム	⇒ 47 ページ	
記録紙サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	A4 ／A5／B5／ハガキ／2L 判／L 判	⇒ 47 ページ	
全てのメニュー	本製品を使用する上で必要な、さまざまな設定メニューを表示します。	—	⇒ 129 ページ	

全てのメニューボタン

待ち受け画面の  【メニュー】、【全てのメニュー】 を押して表示される画面で、以下の設定ができます。

● 基本設定

機能	設定項目	機能説明	設定内容 (太字: 初期設定値)	参照	
基本設定	インク	テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート/印刷位置チェックシート	⇒102ページ
		ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック/カラー/全色	⇒101ページ
		インク残量	インク残量を表示します。	—	⇒ 85 ページ
	記録紙タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	普通紙 /インクジェット紙/ブラザー BP71 光沢/その他光沢/OHP フィルム	⇒ 47 ページ	
	記録紙サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	A4 / A5 / B5 / ハガキ / 2L 判 / L 判	⇒ 47 ページ	
	ボタン確認音量	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	切/ 小 /中/大	⇒ 31 ページ	
	画面の設定	画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	明るく /標準/暗く	⇒応用編
		照明ダウンタイマー	画面のライトを暗くするまでの時間を設定します。	切/ 10 秒 / 20 秒 / 30 秒	
	キーボード設定 (英字入力)	キーボードの設定を行います。	QWERTY 入力 / かなめくり入力	⇒応用編	
	スリープモード	スリープ状態にするまでの時間を設定します。	1 分 / 2 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分 / 30 分 / 60 分	⇒ 32 ページ	
自動電源オフ	本製品の電源を自動でオフにする時間を設定します。	オフ / 1 時間 / 2 時間 / 4 時間 / 8 時間	⇒応用編		

● お気に入り設定

設定項目	機能説明	参照
(お気に入りボタンを選択)	お気に入り名の編集や消去をします。	⇒ 56 ページ
	お気に入り名の編集	
	消去	

ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

● ネットワーク

本製品をネットワーク環境で使用する場合は、「かんたん設置ガイド」および「ユーザズガイド ネットワーク編」をご覧ください。

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定)	
有線 LAN*1	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP	
		IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	
		サブネット マスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	
		ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	
		ノード名	ノード名を表示します。	BRNxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)	
		WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	Auto / Static	
		WINS サーバー	WINS サーバーを設定します。	プライマリ/セカンダリ	
		DNS サーバー	DNS サーバーを設定します。	プライマリ/セカンダリ	
		APIPA	APIPA を設定します。	オン /オフ	
	イーサネット	LAN のリンクモードを設定します。	Auto / 100B-FD / 100B-HD / 10B-FD / 10B-HD		
	有線 LAN 状態	有線 LAN の接続状態を表示します。	アクティブ 100B-FD / アクティブ 100B-HD / アクティブ 10B-FD / アクティブ 10B-HD / 未接続 / 有線 LAN オフ		
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。	—		
	ネットワーク	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP
			IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			サブネット マスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
			ノード名	ノード名を表示します。	BRWxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)
			WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	Auto / Static
			WINS サーバー	WINS サーバーを設定します。	プライマリ/セカンダリ
DNS サーバー			DNS サーバーを設定します。	プライマリ/セカンダリ	
APIPA			APIPA を設定します。	オン /オフ	
無線 LAN		接続アシスタント	付属の CD-ROM を使用して無線 LAN 設定を行います。	—	
		無線接続ウィザード	無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。	—	
		WPS/AOSS	WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。	—	
		WPS (PIN コード)	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティの設定を行います。	—	
		無線状態	接続状態	無線 LAN の接続状態を表示します。	アクティブ (11b) / アクティブ (11g) / アクティブ (11n) / AOSS アクティブ / 接続に失敗しました
			電波状態	無線 LAN の電波状態を表示します。	電波：強い/普通/弱い/なし
			SSID	接続先の無線 LAN の SSID (ネットワーク名) を表示します。	(32 文字まで表示)
			通信モード	無線 LAN の通信モードを表示します。	アドホック/インフラストラクチャ
		MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。	—	

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定)	
ネットワーク	Wi-Fi Direct	プッシュボタン接続	ボタンを押すだけで簡単に Wi-Fi Direct [®] ネットワーク接続ができます。	－	
		PIN コード接続	WPS (PIN 方式) で簡単に Wi-Fi Direct [®] ネットワーク接続ができます。	－	
		手動接続	手動で Wi-Fi Direct [®] ネットワーク接続ができます。	－	
		グループ オーナー	本製品をグループオーナーに設定できます。	オン/オフ	
		デバイス情報	デバイス名	デバイス名を表示します。	－
			SSID	グループオーナーの SSID (ネットワーク名) を表示します。(自分の SSID)/(接続相手の SSID)/未接続	－
			IP アドレス	本製品の IP アドレスを表示します。	－
		接続情報	接続状態	接続状態を表示します。	－
			電波状態	電波状態を表示します。	－
		インターフェース有効	Wi-Fi Direct [®] 接続の有効/無効を設定します。	オン/オフ	
	NFC ^{*1}	NFC 機能の有効/無効を切り替えます。	オン/オフ		
	新サービス開始通知	新サービス開始通知	インターネットからお得な最新情報を取得するかどうかを設定をします。	オン/オフ	
		ステータス	新サービス開始通知の設定状態を表示します。	－	
	Web 接続設定	プロキシ設定	プロキシ経由接続	プロキシサーバーを経由してインターネットに接続するかしないかの設定をします。	オン/オフ
			アドレス	プロキシサーバーのアドレスを設定します。	－
			ポート	プロキシサーバーのポート番号を設定します。	8080
			ユーザー名	プロキシ使用時のユーザー認証に必要なユーザー名を設定します。	－
			パスワード	プロキシ使用時のユーザー認証に必要なパスワードを設定します。	－
	有線/無線切替え ^{*1}	有線 LAN/無線 LAN を切り替えます。	有線 LAN / 無線 LAN		
	無線 LAN 有効 ^{*2}	無線 LAN のオン/オフを切り替えます。	オフ/オン		
	ネットワーク設定リセット	ネットワークの設定 (有線・無線とも) をすべて初期値に戻します。	－		

^{*1} DCP-J957N のみ

^{*2} DCP-J557N/J757N のみ

ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

● レポート印刷

機能	設定項目	機能説明	参照
レポート印刷	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	⇒ 123 ページ
	ネットワーク設定リスト	現在動作しているネットワーク（有線 LAN または無線 LAN）の設定内容を印刷します。	⇒ 123 ページ
	無線 LAN レポート	無線 LAN の現在の接続状況を印刷します。	⇒ 123 ページ

● 製品情報

機能	設定項目	機能説明	参照
製品情報	シリアル No.	本製品のシリアルナンバーを表示します。	⇒ 123 ページ
	ファームウェアバージョン Main バージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。	⇒ 123 ページ

● 初期設定

機能	設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照	
初期設定	時計セット	日付	日付を設定します。	(2014.01.01)	⇒ 30 ページ
		時刻	時刻を設定します。	(00:00)	
	設定リセット	機能設定リセット	本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	⇒121ページ
		ネットワーク設定リセット	本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	⇒121ページ
		全設定リセット	本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	⇒122ページ
	その他	デモ動作設定	デモ画面を表示するかしないかを設定します。	する／ しない	—
	表示言語設定	画面に表示される言語を設定できます。 This Setting allows you to change LCD Language to English.	日本語 ／英語	⇒応用編	
	ディスクプリント位置調整 ^{*1}	印刷時、「印刷範囲設定」で印刷する画像の位置を調整しても、印刷された画像がディスクからはみ出す場合に、ディスクの初期位置を調整します。上下左右それぞれ 0.1mm 刻みで 2mm まで調整できます。	(0.0)	⇒パソコン活用編	

*1 DCP-J957N のみ

インクボタン

待ち受け画面の  を押して表示される画面で、インクに関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容	参照
テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート/ 印刷位置チェックシート	⇒ 102 ページ
ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック/カラー/全色	⇒ 101 ページ
インク残量	インク残量を確認します。		⇒ 85 ページ

WiFi ボタン

待ち受け画面の  を押して表示される画面で、以下の設定ができます。

設定項目	機能説明
無線接続ウィザード	無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。
PC を使って設定する	パソコンを使って Wi-Fi 設定を行います。
WPS/AOSS	WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。
WPS (PIN コード)	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティの設定を行います。

コピーボタン

待ち受け画面の 、【設定変更】を押して表示される画面で、コピーおよび関連する各種の設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照		
設定変更	コピー画質 ^{*1}	印刷品質に合わせて設定します。	高速/ 標準 /高画質	⇒ 55 ページ	
	記録紙タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	普通紙 /インクジェット紙/ ブラザー BP71 光沢/その他光沢/ OHP フィルム	⇒ 55 ページ	
	記録紙サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	A4 / A5 / B5 / ハガキ / 2L 判 / L 判	⇒ 55 ページ	
	拡大/縮小	コピーしたいサイズに合わせて設定します。	等倍 100% -	⇒ 55 ページ	
			拡大		240% L 判 ⇒ A4 204% ハガキ ⇒ A4 141% A5 ⇒ A4 115% B5 ⇒ A4 113% L 判 ⇒ ハガキ
			縮小		86% A4 ⇒ B5 69% A4 ⇒ A5 46% A4 ⇒ ハガキ 40% A4 ⇒ L 判
			用紙に合わせる		-
			カスタム (25-400%)		-
	コピー濃度	濃度を調整します。	- 2 / - 1 / 0 / + 1 / + 2	⇒ 56 ページ	
	スタック/ソート	複数部コピーするとき、ページごとまたは部数ごとを設定します。	スタックコピー /ソートコピー	⇒ 応用編	
レイアウト コピー	複数枚の原稿を 1 枚の用紙に割り付けてコピーしたり、1 枚の原稿を複数枚に分割、拡大してコピーします。	オフ (1in1) / 2in1 (タテ長) / 2in1 (ヨコ長) / 2in1 (ID カード) / 4in1 (タテ長) / 4in1 (ヨコ長) / ポスター (2x1) / ポスター (2x2) / ポスター (3x3)	⇒ 応用編		
両面コピー	両面コピーします。 とじ辺と原稿の向きを設定を行い、うら面のコピー方向を決定します。	オフ / 印刷の向き：縦 長辺とじ / 印刷の向き：横 長辺とじ / 印刷の向き：縦 短辺とじ / 印刷の向き：横 短辺とじ	⇒ 応用編		
		あんしん設定		オフ / あんしん 1 / あんしん 2	

設定項目		機能説明	設定内容 (太字: 初期設定値)		参照		
設定変更	便利なコピー設定	オフ	便利なコピー設定を使用しません。		—		
		インク節約モード	文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。		⇒応用編		
		裏写り除去コピー	コピー時の裏写りを軽減します。		⇒応用編		
		ブックコピー	本のように中央でとじられた原稿を開いてコピーするとき、とじ部分の陰やセット時の原稿の傾きを自動で補正します。		⇒応用編		
		透かしコピー	コピー画像に5種類のテキストの中から1つを選んで、好みの位置、サイズ、角度、濃度、色で重ねることができます。	テキスト	CONFIDENTIAL / 重要 / COPY / 社外秘 / 至急		⇒応用編
				位置	A / B / C / D / E / F / G / H / I / 全面		
				サイズ	小 / 中 / 大		
				回転	-90° / -45° / 0° / 45° / 90°		
				透過度	-2 / -1 / 0 / +1 / +2		
				色	黒 / 緑 / 青 / 紫 / 赤 / オレンジ / 黄		
地色除去コピー	カラーコピーを行う際に、原稿の地色(用紙色または背景色)を消してコピーします。	弱 / 中 / 強		⇒応用編			
設定を保持する	以下のコピー機能を好みの設定で初期値として登録することができます。 コピー画質・拡大/縮小・コピー濃度・レイアウトコピー・両面コピー・便利なコピー設定(オフ/インク節約モード/裏写り除去コピー/ブックコピー/地色除去コピー)	—		⇒56ページ			
設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—		⇒56ページ			
お気に入り登録 ^{*2}	以下のコピー機能を好みの設定で、名前を付けて登録しておくことができます。 コピー画質・記録紙タイプ・記録紙サイズ・拡大/縮小・コピー濃度・スタック/ソート・レイアウトコピー・両面コピー・便利なコピー設定(オフ/インク節約モード/裏写り除去コピー/ブックコピー/透かしコピー/地色除去コピー)	—		⇒56ページ			

*1 【記録紙タイプ】を【普通紙】以外に設定すると、自動的に【高画質】に設定されます。【普通紙】以外の記録紙は、【高画質】しか選べません。

*2 お気に入りとして保存するとき名前を登録すると、その後は登録名がお気に入り画面に表示されます。

スキャンボタン

待ち受け画面の  を押して表示される画面で、スキャンおよび関連する各種の設定ができます。スキャンの種類を選んだあとに、ファイルの保存条件が変更できます。スキャンファイルの設定変更については、次ページをご覧ください。

設定項目	機能説明	設定内容	参照
OCR	スキャンした画像をテキストに変換してパソコンに保存します。	PC 選択	⇒パソコン活用編
ファイル	スキャンした画像をパソコンの指定したフォルダーに保存します。	PC 選択	⇒パソコン活用編
イメージ	スキャンした画像をパソコンに保存します。	PC 選択	⇒パソコン活用編
メディア	スキャンした画像をメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J757N/J957N のみ) に保存します。	—	⇒ 71 ページ
E メール添付	スキャンした画像を添付ファイルにしてメールソフトを起動します。	PC 選択	⇒パソコン活用編
Web サービス *1	スキャンした画像を Web サービススキャンで使用することができます。	スキャン	⇒パソコン活用編
		電子メール用にスキャン	
		FAX 用にスキャン	
		印刷用にスキャン	

*1 Web サービス機能をインストールした場合に表示されます。

スキャンの種類を選んだあと、保存するファイルの以下の設定内容を変更および確認することができます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	スキャンの種類					
			OCR	ファイル	イメージ	メディア	Eメール添付	
設定変更	本体から設定する *1	スキャンの設定を本体から変更できます。	オフ (パソコンから設定) / オン	○	○	○		○
	カラー設定 *2	カラーを設定します。	カラー / モノクロ	○				
			カラー / モノクロ		○	○	○	○
	解像度 *2*3	解像度を設定します。	100 dpi / 200 dpi / 300 dpi / 600 dpi	○	○	○		○
			100 dpi / 200 dpi / 300 dpi / 600 dpi / 自動				○	
	ファイル形式 *2*4	ファイル形式を設定します。	Text / HTML / RTF	○				
			PDF / JPEG / TIFF		○	○	○	○
	スキャンサイズ *2	スキャンする原稿のサイズを設定します。	A4 / A5 / B5 / ハガキ / 2L判 / L判 / 名刺 (90 × 60mm)	○	○	○	○	○
	ADF 長尺原稿モード *5	ADF (自動原稿送り装置) にセットした原稿サイズでスキャンします。	オン / オフ				○	
	ファイル名	ファイル名を設定します。					○	
	おまかせ一括スキャン	複数の原稿を一度にスキャンします。	オン / オフ				○	
	地色除去 *2	原稿の地色 (用紙色または背景色) を消して読み取ります。	オフ / 弱 / 中 / 強		○	○	○	○
設定を保持する	以下の設定を好みの値で保持します。 カラー設定・解像度・ファイル形式・スキャンサイズ・ADF 長尺原稿モード *5・おまかせ一括スキャン・地色除去					○		
設定をリセットする	設定値をお買い上げ時の状態に戻します。					○		
お気に入り登録 *1	PC 名をお気に入りに登録できます。 *2		○	○	○		○	
	以下の設定を好みの値でお気に入りに登録できます。 カラー設定・解像度・ファイル形式・スキャンサイズ・ADF 長尺原稿モード *5・ファイル名・おまかせ一括スキャン・地色除去					○		

*1 接続されているパソコンに、付属のアプリケーションソフト ControlCenter がインストールされていない場合は表示されません。

*2 OCR、ファイル、イメージ、Eメール添付では、【本体から設定する】で【オン】に設定した場合にのみ選択できます。

*3 初期設定値は、スキャンの種類によって異なります。

*4 【カラー設定】で選んだカラーにより保存できるファイル形式に制限があります。灰色表示される形式は選べません。(⇒ 71 ページ)

*5 DCP-J757N/J957N のみ

ご使用前に

コピー

デジタルプリント

こんなときは

付録

デジカメプリントボタン

待ち受け画面の  を押して表示される画面で、デジカメプリント機能に関する設定ができます。デジカメプリントのメニューを選び、それぞれに必要な項目を設定したあと、より細かいプリント条件が【印刷設定】メニューから変更できます。【印刷設定】メニューについては、次ページをご覧ください。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字: 初期設定値)		参照	
インデックス	インデックスシートの印刷または番号を指定して写真のプリントをします。	インデックスシート		⇒応用編	
		番号指定プリント			
かんたん印刷	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー*2内の写真を簡単な操作でプリントします。	(サムネイル)		⇒64ページ	
		全選択	100枚目までの写真のプリント枚数をすべて1枚に設定します。設定後自動色補正を行うとすべての写真を一括で補正できます。		
こだわり印刷	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー*2内の写真を個別に補正したりトリミングを行ったりしながらプリントします。	(サムネイル)	お好み色補正	自動色補正 肌色あかるさ補正*1 色あざやか補正*1 赤目補正 夜景補正*1 逆光補正*1 ホワイトボード補正 モノクロ セピア 自動色補正&赤目補正	⇒応用編
			トリミング		
証明写真プリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー*2内の写真を証明写真用のサイズで複数並べてプリントします。	(サムネイル)	写真サイズ	30x24mm / 40x30mm / 45x35mm / 50x50mm	⇒応用編
スライドショー	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー*2内の画像を、画面上で一定間隔で送り、順番に見ることができます。 【開始】を押すとスライド表示を開始します。プリントしたい写真が表示されたときに画面を押すと、スライド表示中にプリントすることもできます。	切り替え時間		3秒 / 10秒 / 30秒 / 1分 / 5分	⇒応用編
		開始			

*1 画像を補正した結果を基点に±1色調の変更ができます。

*2 DCP-J757N/J957Nのみ

プリント前に表示される確認画面で【印刷設定】を押すと、以下の設定を確認・変更できます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	デジカメプリントの種類							
			インデックス		かんたん印刷	こだわり印刷		証明写真プリント	スライド表示中のプリント	
			インデックスシート	番号指定プリント		お好み色補正	トリミング			
印刷設定	プリント画質 ^{*1*2}	プリント時の画質を設定します。	標準／きれい		○	○	○	○	○	○
	記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢	○						
			普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢		○	○	○	○	○	○
	記録紙サイズ	記録紙のサイズを設定します。	L判／2L判／ハガキ／A4		○	○	○	○	○	○
	プリントサイズ	記録紙サイズで【A4】を選んだ場合に設定します。	8x10cm／9x13cm／10x15cm／13x18cm／15x20cm／用紙全体に印刷		○	○	○	○		○
	自動色補正 ^{*1}	自動で色や明るさを補正します。	する／しない			○				○
	画像補正	自動で色補正や赤目補正を行います。	しない／自動色補正／赤目補正／自動色補正 & 赤目補正						○	
	明るさ	プリントの明るさを調整します。	-2／-1／0／+1／+2		○	○		○		○
	コントラスト	プリントのコントラスト(色の濃度)を調整します。	-2／-1／0／+1／+2		○	○		○		○
	画質強調	画像の色調や輪郭を補正します。【する】を選ぶと、次の3項目が設定できます。	する／しない		○	○		○		○
		ホワイトバランス	画像の白色部分の色合いを調整します。	-2／-1／0／+1／+2		○	○		○	○
		シャープネス	画像の輪郭部分のシャープさを調整します。			○	○		○	○
	カラー調整	画像のカラー全体の濃度を調整します。			○	○		○	○	
	画像トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかどうかを設定します。	する／しない		○	○	○	○		○
	ふちなし印刷	ふちなし印刷をするかどうかを設定します。	する／しない		○	○	○	○		○
日付印刷 ^{*1}	日付印刷をするかどうかを設定します。	する／しない		○	○	○	○		○	

ご使用の前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	デジカメプリントの種類							
			インデックス		かんたん印刷	こだわり印刷		証明写真プリント	スライド表示中のプリント	
			インデックスシート	番号指定プリント		お好み色補正	トリミング			
印刷設定	設定を保持する	変更した設定を保持します。	—		○	○	○	○		○
	設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—		○	○	○	○		○

*1 DPOF 印刷の場合は表示されません。

*2 【記録紙タイプ】を【インクジェット紙】に設定した場合は、【きれい】しか選べません。

クラウドボタン

待ち受け画面の  を押すことで、ウェブサービスにスキャンした画像をアップロードしたり、アップロードされている画像を印刷することができます。
詳しくはクラウド接続ガイドをご覧ください。(クラウド接続ガイドはサポートサイトからダウンロードできます。)

レーベルプリントボタン (DCP-J957N のみ)

待ち受け画面の  を押して表示される画面で、記録ディスクのレーベル面にコピー、印刷を行うことができます。

設定項目	機能説明	参照
レーベルからコピー	ディスクレーベルを原稿にして記録ディスクにコピーします。	⇒パソコン活用編
写真からコピー	写真を原稿にして記録ディスクにコピーします。	⇒パソコン活用編
メディアのデータから印刷	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのデータを選んで、記録ディスクに印刷します。	⇒パソコン活用編

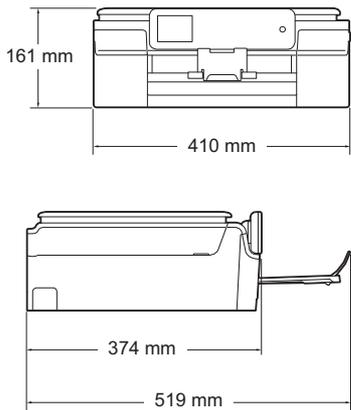
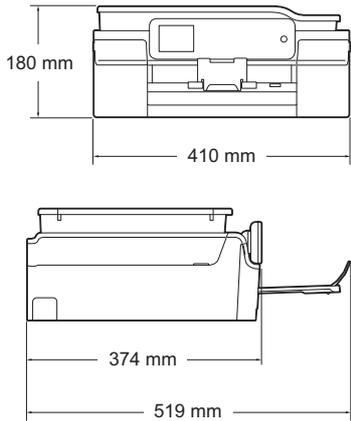
年賀状アプリボタン

待ち受け画面の  を押して表示される画面で、パソコンを使わずに年賀状を作成できます。

詳しくは、年賀状アプリのかんたん操作ガイドをお読みください。かんたん操作ガイドは、年賀状アプリメニューの【かんたん操作ガイド】を押して画面の指示に従って印刷できます。

仕様

基本設定

記録方式	インクジェット式		
メモリー容量	(DCP-J557N/J757N)	64MB	
	(DCP-J957N)	128MB	
LCD (液晶ディスプレイ)	2.7型 TFTカラー LCD (6.8cm/67.5mm TFT Color LCD)		
電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力 ^{*1}	(DCP-J557N) コピー時： 約19W ^{*2} 稼動準備時： 約3W ^{*4} スリープモード時： 約0.7W ^{*4} 電源OFF時： 約0.2W ^{*4*5}	(DCP-J757N) コピー時： 約19W ^{*3} 稼動準備時： 約3.5W ^{*4} スリープモード時： 約0.7W ^{*4} 電源OFF時： 約0.2W ^{*4*5}	(DCP-J957N) コピー時： 約19W ^{*3} 稼動準備時： 約3.5W ^{*4} スリープモード時： 約0.9W ^{*4} 電源OFF時： 約0.2W ^{*4*5}
外形寸法	(DCP-J557N) 		(DCP-J757N/J957N) 
製品重量 ※インクカートリッジを含む	(DCP-J557N)	7.7kg	
	(DCP-J757N)	8.8kg	
	(DCP-J957N)	9.3kg	
稼働音 (音圧レベル)	動作時：	50dB (A) (最大) ^{*6}	
稼働音 (音響レベル) ^{*7}	印刷時 (モノクロ)：	6.06B(A)	
	印刷時 (カラー)：	6.04B(A)	
	スタンバイ時：	2.97B(A)	
温度	動作保証温度：	10～35℃	
	最高印刷品質保証温度：	20～33℃	
湿度 ※結露なきこと	動作保証湿度：	20～80%	
	最高印刷品質保証湿度：	20～80%	
ADF (自動原稿送り装置) 積載枚数 (DCP-J757N/J957N のみ)	最大20枚 (用紙坪量：80g/m ² 、A4)		

原稿サイズ	原稿台ガラス使用時 幅：最大215.9mm 長さ：最大297mm ADF（自動原稿送り装置）使用時（DCP-J757N/J957Nのみ） 幅：148mm～215.9mm 長さ：148mm～355.6mm
-------	--

- *1 全モード USB 接続時。消費電力値は使用環境、部品磨耗などにより若干異なることがあります。
- *2 片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン
- *3 ADF 使用、片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン
- *4 IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。
- *5 ヘッドクリーニングなどのために定期的に電源 OFF が解除されます。必要な処理終了後は再度電源 OFF 状態となります。
- *6 お使いの機能により数値は変わります。
- *7 特性音響レベル LwAd が 6.30B(A) を超える機器の場合、事務所とは別室に設置することをお勧めします。

ご使用の前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

印刷用紙

給紙	記録紙トレイ ■記録紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙 ^{*1} 、OHPフィルム ^{*1 *2} ■記録紙サイズ^{*3}： A4、レター、エグゼクティブ、B5（JIS）、A5、A6、ポストカード、インデックスカード、2L判、はがき、往復はがき、Com-10、DL封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒 記録紙の厚さや容量について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒36ページ「使用できる記録紙」 ■最大記録紙容量：100枚（80g/m² 普通紙）
	スライドトレイ ■記録紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙 ^{*1} ■記録紙サイズ^{*3}： L判、はがき、ポストカード 記録紙の厚さや容量について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒36ページ「使用できる記録紙」 ■最大記録紙容量：20枚（0.25mm以下）
	手差しトレイ（DCP-J557N/J757Nのみ） ■記録紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙 ^{*1} 、OHPフィルム ^{*1 *2} 、封筒 ■記録紙サイズ^{*3}： A4、レター、エグゼクティブ、B5（JIS）、A5、A6、ポストカード、インデックスカード、2L判、L判、はがき、往復はがき、Com-10、DL封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒 記録紙の厚さや容量について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒36ページ「使用できる記録紙」 ■最大記録紙容量：1枚
排紙	最大50枚（80g/m² 普通紙） （記録紙は印刷面を上にして排出されます。）

^{*1} 光沢紙やOHPフィルムを使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。

^{*2} OHPフィルムは、インクジェット印刷に推奨のものをご使用ください。

^{*3} 記録紙のタイプやサイズについて詳しくは、下記をご覧ください。
 ⇒36ページ「使用できる記録紙」

コピー

カラー/モノクロ	対応/対応
コピー読み取り幅	204mm（A4原稿読み取り時）
連続複写枚数	スタック/ソート 最大99枚
拡大縮小	25～400（%）
解像度	最高1200dpi×2400dpi
自動両面コピー	<ul style="list-style-type: none"> 記録紙タイプ：普通紙 記録紙サイズ：A4、B5（JIS）、A5

デジカメプリント

互換性のあるメディア ^{*1}		<ul style="list-style-type: none"> • メモリースティック デュオ™ (16MB-128MB) • メモリースティック PROデュオ™ (256MB-32GB) • メモリースティック マイクロ™ (M2™) (256MB-32GB) (アダプターが必要です。) • マルチメディアカード (32MB-2GB) • マルチメディアカード プラス (128MB-4GB) • マルチメディアカード モバイル (64MB-1GB) (アダプターが必要です。) • SDメモリーカード (16MB-2GB) • miniSDカード (16MB-2GB) (アダプターが必要です。) • microSDカード (16MB-2GB) (アダプターが必要です。) • SDHCメモリーカード (4GB-32GB) • miniSDHCカード (4GB-32GB) (アダプターが必要です。) • microSDHCカード (4GB-32GB) (アダプターが必要です。) • SDXCメモリーカード (48GB-128GB) • USBフラッシュメモリー^{*2} (DCP-J757N/J957Nのみ)
解像度		最高1200dpi×6000dpi
拡張ファイル	メディア ファイル フォーマット	DPOF形式 (ver.1.0、ver.1.1) EXIF形式/DCF形式 (ver. 2.1まで)
	対応画 ファイル フォーマット	写真プリント：JPEG ^{*3} 、AVI ^{*4} 、MOV ^{*4} メディア保存：JPEG、PDF (カラー) TIFF、PDF (モノクロ)
ふちなし印刷用紙		A4、はがき、L判、2L判 ^{*5}

^{*1} メモリーカード、アダプター、USBフラッシュメモリードライブは含まれません。

^{*2} USB2.0 規格
16MB～64GBのUSBマスタストレージ規格
サポートフォーマット：FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

^{*3} プログレッシブJPEGフォーマットには対応していません。

^{*4} モーションJPEGのみです。

^{*5} 記録紙のタイプやサイズについて詳しくは、下記をご覧ください。
⇒ 36ページ「使用できる記録紙」

ご使用前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

スキャナー

カラー / モノクロ	対応/対応
TWAIN 対応	あり (Windows® XP*1/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8) (Mac OS X v10.7.5、10.8.x、10.9.x)
WIA 対応	あり (Windows® XP*1/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8)
ICA 対応	あり (Mac OS X v10.7.5、10.8.x、10.9.x)
カラー階調	入力：30ビット 出力：24ビット
グレースケール	入力：10ビット 出力：8ビット
解像度	最大19200×19200dpi (補間) *2 最大1200×2400dpi (原稿台ガラス) 最大1200×600dpi (ADF (自動原稿送り装置)) (DCP-J757N/J957Nのみ)
最大原稿読み取り幅	原稿台ガラス使用時 幅：最大213.9mm 長さ：最大295mm ADF (自動原稿送り装置) 使用時 (DCP-J757N/J957Nのみ) 幅：最大213.9mm 長さ：最大353.6mm

*1 Windows® XP Home Edition、Windows® XP Professional、Windows® XP Professional x64 Edition を含みます。

*2 WIA ドライバー (Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8 対応) では、最大 1200 × 1200dpi の解像度でのスキャンができます。「Scanner Utility」を使って、19200 × 19200dpi の解像度を有効にすることができます。

プリンター

解像度	最大1200×6000dpi
最大印刷幅 *1	204mm [210mm (ふちなし印刷) *2]
ふちなし印刷用紙 *3	A4、レター、A6、ポストカード、インデックスカード、L判、2L判、はがき
自動両面印刷	<ul style="list-style-type: none"> 記録紙タイプ：普通紙 記録紙サイズ：A4、レター、エグゼクティブ、A5、B5 (JIS)、はがき

*1 A4 用紙を印刷した場合。

*2 ふちなし印刷を設定した場合。

*3 記録紙のタイプやサイズについては、下記をご覧ください。
⇒ 36 ページ「使用できる記録紙」

インターフェイス

USB ^{*1*2}	2.0m以下のUSB2.0ケーブルをご使用ください。
LAN ^{*3} (DCP-J957Nのみ)	カテゴリー 5以上の非シールドツイストペアケーブル (UTP) をご使用ください。
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャ通信、アドホック通信) IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct [®] 接続)
NFC (DCP-J957Nのみ)	あり

*1 本製品は、USB2.0 ハイスピードインターフェイスに対応しています。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続することができます。

*2 サードパーティ製の USB 機器はサポートしていません。

*3 ネットワークの仕様について詳しくは、「ネットワーク (LAN)」 (⇒ 147 ページ) をご覧ください。または「ユーザーズガイド ネットワーク編」をご覧ください。

ネットワーク (LAN)

 ネットワークの仕様について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」をご覧ください。

本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能、ネットワークスキャン機能を使用することができます。また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAdmin Light^{*1} も使用できます。

*1 高度なプリンター管理が必要な場合は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) から、Brother BRAdmin Professional ユーティリティの最新バージョンをダウンロードして使用してください。(Windows[®]のみ)

無線セキュリティ	SSID (最大32桁まで)、WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、 WPA2-PSK (AES)
無線セットアップサポート ユーティリティ	AOSS [™] 対応
	WPS 対応

使用環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量	
		USB *2	10/100Base-TX (イーサネット) *4	無線 LAN IEEE802.11b/g/n		ドライバー	その他のソフトウェア (ドライバーを含む)
Windows®	Windows® XP Home *1 Windows® XP Professional *1	プリント スキャン リムーバブルディスク (USB 接続時) *3 ネットワークメディアアクセス (LAN 接続時) *3			32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) のプロセッサ	150MB	1GB
	Windows Vista® *1					500MB	1.3GB
	Windows® 7 *1 Windows® 8 *1 Windows® 8.1 *1					650MB	
	Windows Server® 2003 Windows Server® 2003 R2 Windows Server® 2008	なし	プリント		64 ビット (x64) のプロセッサ	50MB	なし
	Windows Server® 2008 R2 Windows Server® 2012 Windows Server® 2012 R2						
Macintosh	OS X v10.7.5 OS X v10.8.x OS X v10.9.x	プリント スキャン リムーバブルディスク (USB 接続時) *3 ネットワークメディアアクセス (LAN 接続時) *3			Intel® プロセッサ	80MB	550MB

*1 WIA は、最大 1200 × 1200dpi の解像度に対応していますが、[Scanner Utility] を使用すれば、最大 19200 × 19200dpi の解像度に対応できます。

*2 サードパーティ製の USB 機器はサポートしていません。

*3 リムーバブルディスクとネットワークメディアアクセスは、メモリーカードアクセスの機能です。

*4 DCP-J957N のみ対応。

- 最新のドライバーは <http://support.brother.co.jp/> からダウンロードできます。
- 記載されているすべての会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

 CPU のスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

数字

2 ページ印刷がうまくできない 117

A

ADF (自動原稿送り装置) 24
ADF (自動原稿送り装置) でスキャン時に
黒い線 117
ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする 49
ADF (自動原稿送り装置) のトラブル 110
Adobe® Illustrator® で印刷できない 117, 119

B

BRUSB への書き込みエラー 118

C

CD/DVD/BD レーベル印刷 16
ControlCenter 18, 21
CPU 148

D

DPOF 65

E

E メール添付 136

I

innobella 154

L

L 判 36
LAN ケーブル差し込み口 25

M

Macintosh 148
Macintosh 使用時のトラブル 118
microSD カード 61
miniSD カード 61

N

NFC (近距離無線通信) 20

O

OCR 136
OHP フィルム 36
OS 148

P

PictBridge のトラブル 117
Presto! PageManager のお問い合わせ 裏表紙

S

SD メモリーカード 61

T

TWAIN エラー 117

U

USBxxx への書き込みエラー 118
USB ケーブル差し込み口 25
USB フラッシュメモリー 61
USB フラッシュメモリー差し込み口 61
USB フラッシュメモリーのセット/取り出し 61

W

WiFi ボタンの機能 133
Windows® 148
Windows® 使用時のトラブル 117

あ

明るさ (デジカメプリント) 66
明るすぎる (印刷) 115
アフターサービスのご案内 裏表紙

い

イノベラ 154
インクカートリッジのご注文 155
インクカートリッジの廃棄 85
インクカートリッジを交換 83
インクが乾くのに時間がかかる 117
インクがにじむ (印刷) 115
インク残量チェック 85
インクジェット紙 36
インクボタンの機能 133
印刷位置チェック 103
印刷が明るすぎる / 暗すぎる 115
印刷が汚い 101, 116

ご使用の前に

コピー

デジカメプリント

こんなときは

付録

印刷が極端に遅い	114
印刷が斜めになる	113
印刷できない	111, 112
印刷できない (Adobe® Illustrator®)	117, 119
印刷できない (Macintosh)	118
印刷テスト	102
印刷に規則的な横縞が出る	114
印刷の端や中央がかすむ	116
印刷の汚れ、しみ	115
印刷範囲	38
印刷品質チェック	102
印刷面の白い筋	116
インデックスカード	36

え

エラーメッセージ	104
----------	-----

お

お気に入り設定	33
お気に入りの呼び出し	35
お客様相談窓口	裏表紙
お手入れ	76
おまかせ一括スキャン	73
音量	31

か

カードスロット	61
拡大 / 縮小	55
各部の名称とはたらき	24
画質が悪い	77
画質強調	67
画質強調が働かない (デジカメプリント)	114
画像が明るすぎる / 暗すぎる (印刷)	115
画像トリミング	67
画像の周りに余白ができる (スキャン)	117
紙が詰まったときは (記録紙)	86
紙が詰まったときは (原稿)	98
画面	26
画面の文字が読みにくい	119
カラーコピー	54
カラー調整	67
かんたん印刷	64
関連製品のご案内	154

き

機能一覧	128
機能設定リセット	121
給紙ローラーの清掃	78
強制リセット	120
記録紙	36
記録紙うら面の汚れ	102
記録紙が重なって送られる	111
記録紙が重なって送り込まれる	113
記録紙がしわになる (印刷後)	115
記録紙がそろわない	119

記録紙下端の汚れ	119
記録紙が出てこない (コピー)	109
記録紙が白紙で排出される (コピー)	109
記録紙サイズの設定 (全般)	47
記録紙サイズ (コピー)	55
記録紙サイズ (デジカメプリント)	66
記録紙ストッパー	25
記録紙タイプ	47
記録紙タイプ (コピー)	55
記録紙タイプ (デジカメプリント)	66
記録紙トレイ	25
記録紙トレイにセット	40
記録紙のうら面が汚れるときは	102
記録紙のセット	40

く

クラウドボタンの機能	141
暗すぎる (印刷)	115
クリーニング (プリンター内部)	78
クリーニング (プリントヘッド)	101
黒い線が出る	77
黒い線 (ADF 使用でスキャン)	117
黒い線 (コピー)	109

け

原稿	48
原稿ガイド	25
原稿が送り込まれない (ADF 使用)	110
原稿が斜めになる (ADF 使用)	110
原稿台カバー	25
原稿台ガラス	25
原稿のセット	48
原稿の読み取り範囲	48

こ

光沢紙	36
光沢紙が送り込まれない	110, 114
光沢はがき	57
コールセンター	裏表紙
故障	109
こだわり印刷	138
コピー	54
コピー画質	55
コピー濃度	56
コピーの汚れ	109
コピーボタンの機能	134
コントラスト (デジカメプリント)	66

し

自動的に本製品が動き出す (操作なしで)	119
シャープネス	67
写真や動画の画像の一部がプリントされない	117
写真をプリントする (PictBridge)	70
写真をプリントする (デジカメプリント)	64
写真を見る	64

仕様	142
使用環境	148
初期状態に戻す	121
シリアルナンバーの確認	123
白い筋 (印刷面)	116
しわ (印刷後)	115

す

推奨紙	37
スキャナー (読み取り部) の清掃	77
スキャン画質	71
スキャンしたデータをパソコンに保存する	17
スキャンしたデータをメディアに保存する	71
スキャンのトラブル	117
スキャンボタンの機能	136
筋 (印刷面)	116
すべての設定を元に戻す	122
スライドトレイ	25, 43
スライドトレイにセット	43
スリープモード	32

せ

清掃	76
製品情報	123
接続エラー	117
設定内容リスト	123
設定を保持 (コピー)	56
設定を保持 (デジカメプリント)	67
セットできる記録紙	36
全設定リセット	122
専用紙	37

そ

操作パネル	26
-------	----

た

タッチパネル操作	28
----------	----

ち

中央がかすむ (印刷)	116
注文	155

て

定期メンテナンス	101
ディスクに印刷する	16
ディスクのセット	51
テキストデータ変換	136
手差しトレイ	45
デジカメからプリントできない (PictBridge)	117
デジカメプリント	60, 64
デジカメプリントボタンの機能	138
電源オン/オフ	29

電源が入らない	119
電源ボタン	29

と

動画プリント	63
時計セット	30
トレイカバー	25

な

斜めに印刷される	113
斜めに原稿が送られる	110

に

にじみ (印刷)	115
入力方法	127

ね

ネットワーク設定リスト	123
ネットワーク設定リセット	121

は

廃棄 (インクカートリッジ)	85
排紙ローラーの清掃	80
はがき	43
はがきに印刷する	14
白紙が出る (コピー)	109
端がかすむ (印刷)	116
パソコンから印刷する	12

ひ

ビジー状態	117
日付印刷	67
日付と時刻の設定	30

ふ

ファームウェアバージョンの確認	123
封筒	36
フォルダー保存	136
ふちなし印刷	67
普通紙	36
プリント画質	66
プリントのトラブル	111, 112, 113
プリントヘッド	101

へ

ヘッドクリーニング	101
便利なコピー設定	56

ほ

ポストカード	36
ボタン確認音量	31
ホワイトバランス	67
本製品が表示されない (Macintosh)	118
「本製品接続エラー」	117
「本製品はビジー状態です」	117
本体カバー	25

ま

待ち受け画面	27
マルチメディアカード	61

む

無線 LAN レポート	123
-------------------	-----

め

メディア保存	71, 136
メニューボタンの機能	129
メモリー	148
メモリーカードのセット / 取り出し	61
メモリーカードのトラブル	118
メンテナンス	76

も

文字の入れかた	126
文字の入力方法	127
文字化け、文字欠け、水平方向の線	115
文字や画像のゆがみ	114
元に戻す (すべての設定)	122
元に戻す (ネットワーク設定)	121

ゆ

ゆがみ (文字や画像)	114
輸送 (本製品)	124

よ

用紙に合わせるが使えない	110
横縞が出る (印刷)	114
汚れ (印刷)	115
汚れ (記録紙の下端)	111, 115
汚れ (コピー)	109
汚れ (本製品)	76
読み取り範囲	48

り

リセット (本製品の強制リセット)	120
リムーバブルディスクとして利用する	21
リリースボタン	25

れ

レーベルプリント	16
レポート印刷	123

Memo

付 録

こんなときは

デジカメプリント

コピー

ご使用前に

関連製品のご案内

innobella

innobella (イノベラ) とは、ブラザーの純正消耗品のシリーズです。名前は、innovation (イノベーション：英語で「革新」) と Bella (ベラ：イタリア語で「美しい」) の2つの言葉に由来しています。革新的な印刷技術により、美しく鮮やかな印刷を実現します。特に、写真のプリントには「イノベラ写真光沢紙」のご利用をお勧めします。イノベラインクと合わせてお使いいただければ、鮮やかでキメの細かい発色、艶やかな超高画質の写真に仕上がります。高い印刷品質を維持するためにも、イノベラインク、イノベラ写真光沢紙およびブラザー純正の専用紙をご利用ください。



消耗品

インクや記録紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。純正品は、弊社公式直販サイト「ブラザーダイレクトクラブ」でもご購入になれます。詳しくは、⇒ 155 ページをご覧ください。

インクカートリッジ

種類	型番
ブラック (黒)	LC111BK
イエロー (黄)	LC111Y
シアン (青)	LC111C
マゼンタ (赤)	LC111M
4個パック [ブラック (黒)/イエロー (黄)/シアン (青)/マゼンタ (赤) 各1個]	LC111-4PK
黒2個パック [ブラック (黒) 2個]	LC111BK-2PK

- 本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が少なくなります。
- 純正品のブラザーインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

専用紙・推奨紙

記録紙種類	商品名	型番 (サイズ)	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA (A4)	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4 (A4)	20 枚入り
		BP71GLJ50 (L判)	50 枚入り
		BP71GLJ100 (L判)	100 枚入り
		BP71GLJ300 (L判)	300 枚入り
		BP71GLJ500 (L判)	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙 (マット仕上げ)	BP60MA (A4)	25 枚入り

- 最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ (<http://support.brother.co.jp/>) をご覧ください。

消耗品などのご注文について

純正消耗品は家電量販店でお買い求めになれます。また、弊社の直販サイト「ブラザーダイレクトクラブ」では、インターネットやお電話によるご注文を承っております。

● インターネットによるご注文

<p>ブラザーダイレクトクラブ <input type="button" value="検索"/></p> <p>http://direct.brother.co.jp</p>	<p></p> <p>公式直販サイト ダイレクトクラブ</p> <p>スマートフォンなどの携帯端末からは、上記の二次元コードを読み取ってアクセスしてください。</p>
--	--

● お電話によるご注文

フリーダイヤル： 0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く 9時～12時、13時～17時)

消耗品はブラザー純正品をお使いください

印刷品質・性能を安定した状態でご使用いただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用は、印刷品質の低下や製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）純正消耗品について、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.brother.co.jp/product/original/index.htm>

インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内

ブラザーでは循環型社会への取り組みの一環として使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。環境保全のため、使用済みインクカートリッジの回収にご賛同いただき回収にご協力いただきますようお願い申し上げます。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/index.htm

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー

<http://support.brother.co.jp/>

故障・トラブルかんたん診断

サポートサイト内にある24時間対応の故障・トラブル診断オンラインサービスです。ステップに従って、当てはまる項目を選んでいくと解決策が見つかります。万一故障と診断された場合は、そのまま修理を申し込むことができます。

 ブラザーサポートナビ24

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp/>

ブラザーコールセンター (お客様相談窓口)

050-3786-7714

受付時間：月～金 9:00～18:00 / 土 10:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

- 製品ご購入後 1年間無償保証いたします。
※この場合、修理料金を無償とし、運送料を含むその他費用はお客様の負担となります。
- コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。 ※一部地域を除く
事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
※本製品を修理にお出しいただくときは、本書の「本製品を輸送するときは」をご覧ください。
- 5日以内に修理品を返送。
弊社到着後、5日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

※Presto! PageManager については、以下にお問い合わせください。

ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター

電話：03-5472-7008 FAX：03-5472-7009 10:00～12:00 13:00～17:00 (土日・祝日を除く)

テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はおやめください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。(印刷物は 2 年です)

brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1



LEU599047

JPN

Printed in China

Version 0